

Canon

PUB. DIJ-0403-000B

HDビデオカメラ

iVIX HF R42

使用説明書



CANON
IMAGE
GATEWAY

MP4

HDMI

AVCHD
Progressive

WiFi[®]
CERTIFIED

アイビス
iVIs
を使って

楽しく作ろう!!

思い出ライブラリー

入学式でのキリッとした横顔。
一等賞をもらったうれしそうな笑顔。
旅先で出会った景色、人、味覚。
心をくすぐる瞬間をiVIsに収めましょう。



オト

こだわりオート

で美しく撮る …… 47

どんな撮影シーンでも、
カメラにおまかせて、
きれいに撮れます。



今までとはココが違う!
メモリーは軽い!スゴイ!!

1 買ったその日から
撮れる …………… 44

AVCHD形式の動画の場合、32GBの
内蔵メモリーにFXPモードで約4時
間10分。買ったその日から、家族
の笑顔が残せます。

目的 AVCHD形式かMP4形式 に合わせて選ぼう…74

より美しい映像を鑑賞できるAVCHDとスマートフォンやパソコンで再生可能なMP4。2つの動画形式で撮ったり見たり、自由な映像スタイルを楽しめます。



赤ちゃんの成長記録を残す…80

赤ちゃんの肌をキレイに撮影。生まれてからの日数や身長、体重のスタンプを付けて赤ちゃんの『今』を残しましょう。



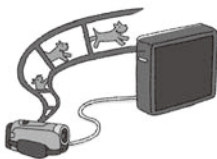
作品 シネマ、デコレーション を作る ……81、87

シネマリックフィルターを使えば簡単に映画のような雰囲気。画面にタッチしてデコレーションすると楽しい映像に仕上がります。



HDDに 外付けハードディスク保存 簡単バックアップ…167

外付けHDDをUSBで接続すれば、撮影したデータをパソコンなしで簡単保存。再生もできます。



2 一覧画面から 一発再生…58

見たいシーンを探すとき、テープのように巻き戻しや早送りや頭出しする手間は一切不要。インデックス画面からパッと選んで一発再生です。

3 ソフトウェアを使って パソコンに保存…159

Transfer Utility LEでAVCHD形式の動画、ImageBrowser EXでMP4形式の動画や静止画を保存できます。詳しくは各ソフトウェアの説明書をご覧ください。

4 いろいろな 残し方…150

BDレコーダーなどにダビングしたり、インターネットへアップしたり、さまざまなカタチで映像を残せます。

CONTENTS

もくじ

- 8 そろっていますか？
- 10 さっそく撮ってみよう
- 12 Wi-Fiを使ってできること
- 14 この本の読みかた
- 15 使う前に知っておいてください
- 16 各部のなまえ

Chapter 1

準備

- 20 バッテリーを充電する
- 23 電源を入れる
- 24 付属品や液晶画面を調整する
- 26 カードを入れる
- 30 初めての設定をする
《初期設定》
- 33 記録メディアを初期化する

Chapter 2

操作のしかた

- 36 タッチパネルで操作する
- 37 ホーム画面で操作する

- 40 セットアップメニューの設定を変える



Chapter 3

基本

- 44 ビデオを撮る
《**AUTO** (オート)》
- 51 写真を撮る
《**AUTO** (オート)》
- 54 拡大して撮る《ズーム》
- 58 ビデオを見る
- 63 写真を見る
- 66 シーンを消す《消去》
- 69 写真を消す《静止画消去》

Chapter 4

応用 — 撮る —

- 74 動画形式を選ぶ
《AVCHD/MP4》
- 75 画質を選ぶ《録画モード》
- 78 記録先を選ぶ
《内蔵メモリー / SDカード》



- 79 記録方法を選ぶ
《同時記録/リレー記録》
- 80 赤ちゃんの成長を記録する
《ベビーモード》
- 81 映画のように撮る
《シネマ》
- 83 場面や目的に合わせて撮る
《SCN(シーン)モード》
- 86 自由に調整して撮る
《P(プログラムAE)》
- 87 映像をデコレーションする
《タッチデコレーション》
- 97 ビデオスナップを撮る
- 98 手ブレをおさえて撮る
《手ブレ補正》
- 100 顔を検出してきれいに撮る
《フェイスキャッチ&追尾》
- 103 場面の切り換え効果をつける
《フェーダー》
- 105 明るさを調整する《露出》
- 107 ピントを合わせる
《フォーカス》
- 110 撮影チャンスを逃さない
《プレREC》
- 112 色合いを調整する
《ホワイトバランス》

- 114 セルフタイマーを使う
- 116 映像のなめらかさを選ぶ
《フレームレート》
- 118 近寄って大きく撮る
《テレマクロ》
- 120 場面に合わせて音の設定を
選択する《オーディオシーン》
- 121 録音時の音量を変える
《マイクレベル》
- 123 ヘッドホンを使う
- 125 外部マイクを使う

Chapter 5

応用 — 見る/編集する —

- 128 映像からビデオスナップや
写真を作る
- 131 赤ちゃんの成長記録を見る
《ベビーアルバム》
- 132 ビデオスナップを見る
- 133 音楽と一緒に再生する
- 136 お好みのコマから再生する
《タイムライン》
- 138 シーンを分割する
- 140 シーンを切りとる
《トリミング》



CONTENTS

もくじ

- 142 順番に再生する
《スライドショー》

Chapter 6

保存・共有・鑑賞

- 146 テレビで見える
150 残しかたいろいろ
151 ビデオ／写真をカードに
コピーする
156 MP4形式の動画に変換する
159 パソコンに保存する
167 外付けハードディスクに
保存して見る
175 BDレコーダーなどにダビング
する
178 インターネットにアップ
ロードする

Chapter 7

Wi-Fi(無線接続)

- 180 Wi-Fiで何ができるの？
《Wi-Fi(ワイファイ)》
184 スマートフォンをリモコン
として使って撮る
《ライブストリーミングリモコン》
187 Android / iOSのスマート
フォンなどのWebブラウ
ザーで見える
《リモートブラウズ》
190 iOS機器からアップロード
する
《Movie Uploader (iOSアプリ)》

- 193 Webサービスで共有する
《Webサービスに接続》

- 205 パソコンなどで見る
《メディアサーバー》

- 207 アクセスポイントにWi-Fi接
続する

- 216 Wi-Fi設定を表示／変更する

Chapter 8

ふろく

- 222 故障かな？
233 メッセージが出たら？
248 安全上のご注意
254 取り扱い上のご注意
263 日常のお手入れ
264 海外で使う
266 撮影設定／編集メニューの
紹介
270 セットアップメニューの
紹介
282 画面の見かた
286 アクセサリー紹介
289 主な仕様
299 さくいん
303 保証書とアフターサービス
304 修理について

やりたいこと目次

表情を明るく
撮りたい

明るさを調整する
自動逆光補正
106 105

映画のようにしっとりとした
雰囲気撮影したい

シネマ
81

夕焼けや花火を美しく
撮りたい

夕焼け 84
打上げ花火 84
遠くにピントを合わせる



107



南国の海の青さを
そのまま撮りたい

色合いを調整する
112

テレビにつないで
家族で見たい

テレビで見る
写真を順番に再生する

142



一等賞の笑顔を
写真に残したい

映像を写真として切りとる
(あとからフォト)

130



箱を開けたら、まず確認

そろっていますか？

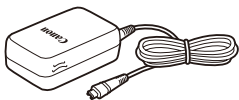
箱の中に次のものが入っているかチェックしましょう。



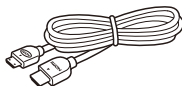
ビデオカメラ本体 *1



バッテリーパック BP-718

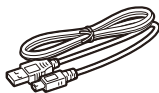


コンパクトパワーアダプター
(ACアダプター) CA-110



ハイスピードHDMI
ケーブル HTC-100/S

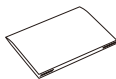
そろっていますか？



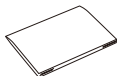
USBケーブル
IFC-300PCU/S



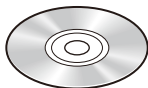
クイックガイド



Wi-Fiセットアップ
ガイド



PIXELA社製Transfer Utility LE
「スタートアップガイド」*²



キヤノンiVIS ディスク

*¹ 本機を振るとカタカタ音がする場合があります (□□228)。

*² 詳しくは株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードしたTransfer Utility LE取扱説明書 (電子マニュアル) をご覧ください (□□159)。

キヤノンiVISディスクに入っているもの

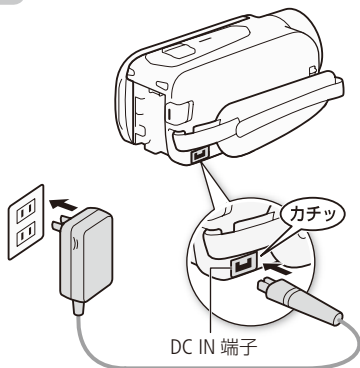
- ビデオカメラの使用説明書 (PDF形式の電子マニュアル)
- ソフトウェアImageBrowser EXの自動インストーラー
MP4形式の動画や静止画の保存や管理ができます。保存したデータをCANON iIMAGE GATEWAY (キヤノンイメージゲートウェイ) のオンラインアルバムに公開したり、データを使ってフォトブックを作成したりできます。またFacebookなどの動画共有サイトに公開できます。インストール時はインターネット接続が必要です。
- 音楽/画像ミックスデータ
CDプレーヤーでは再生できません。

そろっていますか？

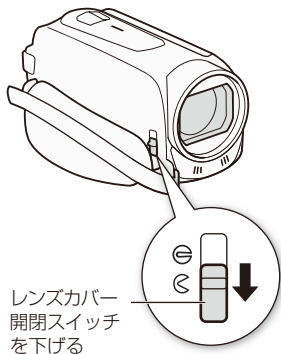
さっそく撮ってみよう

箱から出して、今すぐ撮影してみたい……という方のために一通りの操作を説明します。まずは内蔵メモリーに気楽に撮ってみましょう。

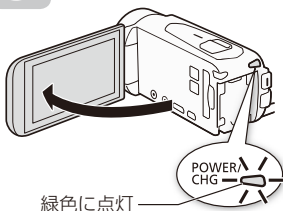
1 コンセントにつなぐ



2 レンズカバーを開く



3 液晶画面を開く ▶ 電源ON

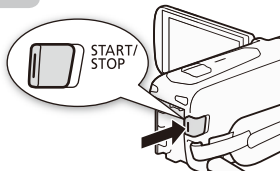


4 初めての設定をする (P30)



- 画面に従って日時や動画形式、記録先を設定する。

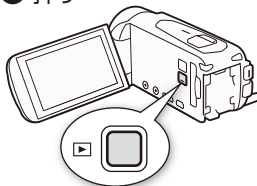
5 押す ▶ 撮影開始！



- もう一度押すと撮影終了。

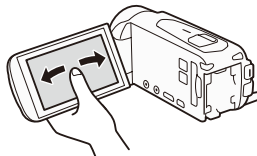
映像を再生してみよう
電源を切らずにそのまま操作できます。

① 押す



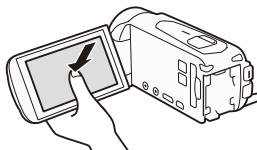
② 見たいシーンを選ぶ

- タッチしたまま左右に動かす。



③ 再生したいシーンをタッチ

- ▶ 再生開始！



- 再生を終えるときは液晶画面をタッチ→をタッチする。

Wi-Fi を使ってできること

iPhoneやiPadなどに保存、再生 (□190)



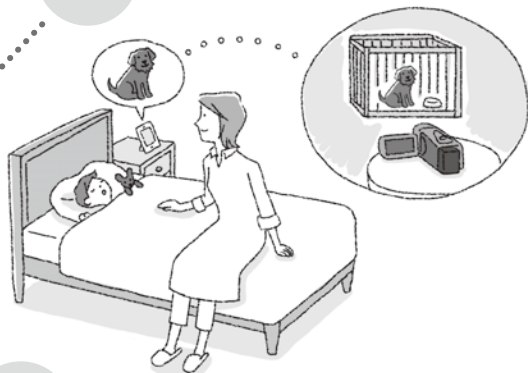
iPhoneやiPad、CANON iIMAGE GATEWAY経由
でインターネットへアップ (□190、193)



..... Wi-Fiを使うと、ワイヤレスで動画や静止画を送信できます。ここではWi-Fiを使ってできることを簡単に紹介しています。詳細は180ページや付属の「Wi-Fiセットアップガイド」をご覧ください。

* Wi-Fi(ワイファイ)とはWi-Fi Allianceによって認証された、無線LAN機器同士の接続方式のことです。

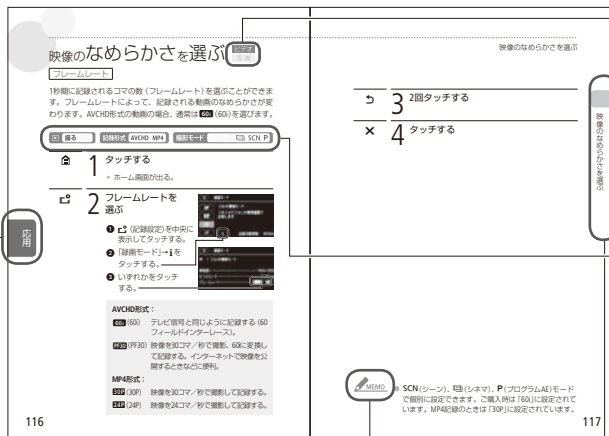
スマートフォンをリモコンとして使って、
ビデオカメラで撮影 (□184)



パソコンやスマートフォン、
タブレットで再生 (□187)



この本の読みかた



探すための見出し

知りたい機能をすばやく探すための見出し。左ページに章タイトル、右ページには機能の名前を載せている。

本文中の表記

- | | |
|---------------------|---|
| (10) | 参照ページを示す。 |
| 参考 ▶▶ | 参考になるページなどを示す。 |
| 画面 | 液晶画面の画面 のこと。 |
| カード | SD/SDHC/SDXCメモリーカードのこと。 |
| メモリー | 「内蔵メモリー」または「カード」のこと。 |
| Transfer Utility LE | PIXELA社製のAVCHD形式の動画用ソフトウェア。 |
| ImageBrowser EX | 付属のMP4形式の動画／静止画用ソフトウェア。 |
| Movie Uploader | 株式会社ピクセラから、アップル社のApp Storeを通じて無料で提供されるソフトウェア（アプリ）のこと。 |
| CameraAccess | 株式会社ピクセラから、アップル社のApp StoreやGoogle™社のGoogle Play™を通じて無料で提供されるソフトウェア（アプリ）のこと。 |

ビデオと写真のどちらで使えるかを示すマーク

ビデオ

動画の撮影や再生で使える機能。

写真

静止画の撮影や再生で使える機能。

撮影／再生時に選ぶボタンや動画形式の対応を示すマーク



▶ 撮る

▶ (再生) ボタンを押すたびに、撮影と再生が切り換わる。この場合は撮影にする。


記録形式 AVCHD MP4

AVCHD形式とMP4形式のどちらの動画に対応するか示すマーク。


撮影モード AUTO SCN P

撮影時に選択するモード。この場合は  (シネマ)、**SCN** (シーン) または **P** (プログラムAE) に設定。ほかに **AUTO** (オート) や  (ベビー) がある。

コラムのマーク

 **ご注意** 守ってほしいこと。

 **MEMO** 知っておいてほしいこと。

 **POINT** 知っているると便利なこと。

使う前に知っておいてください

必ず「ためし撮り」しましょう

大切な映像を撮るときは、必ず事前にためし撮りをして、正しく録画・録音されていることを確認してください。

記録内容の補償はできません

ビデオカメラ、カードなどの不具合で記録や再生ができない場合でも、記録内容の補償についてはご容赦ください。

著作権に注意しましょう

本機で録画・録音したビデオや作成した音楽付き著作物は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

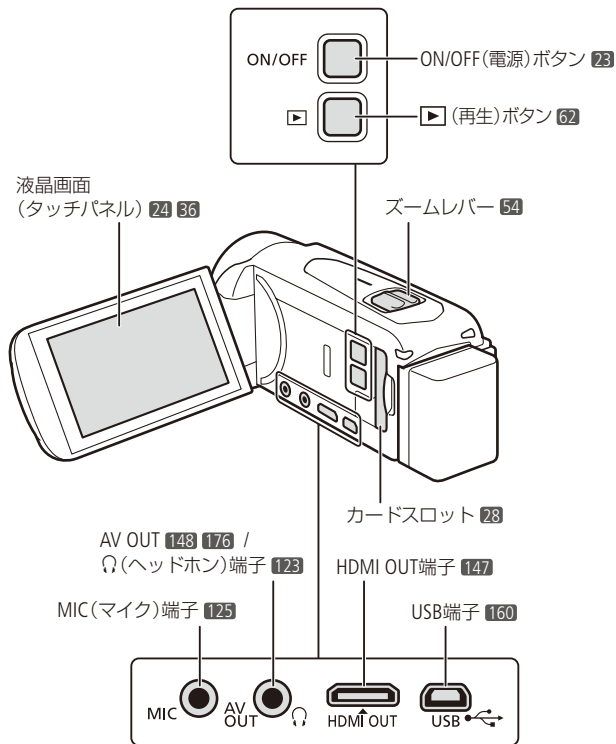
液晶画面について

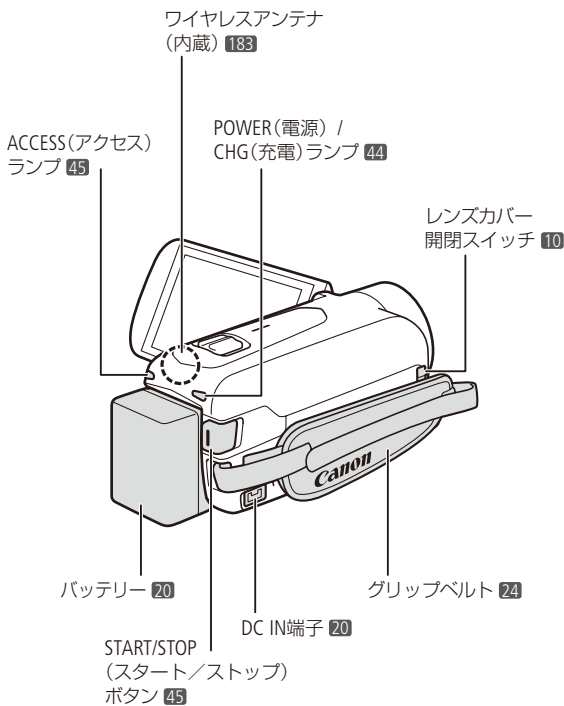
液晶画面は、非常に精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、黒い点があらわれたり、赤や青、緑の点が常時点灯することがあります。これは、故障ではありません。なお、これらの点は記録されません。

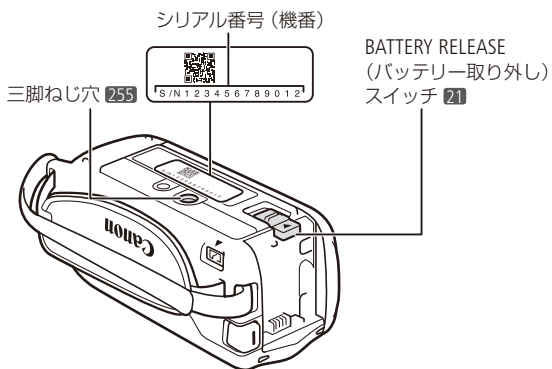
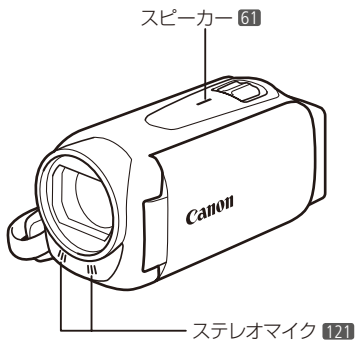
おぼえましょう！

各部のなまえ

本文中に出てくる名称です。■内の数字は参照ページです。







バッテリーを充電する 20

バッテリーを取り付けたり、充電するときに。

電源を入れる 23

電源の入れかたについて。

付属品や液晶画面を調整する ... 24

グリップベルトや液晶画面を調整するとき。

カードを入れる 26

SD / SDHC / SDXCメモリーカードを使うときに。

初めての設定をする 30

日時の合わせかたや、記録先の選びかたなどについて。

記録メディアを初期化する ... 33

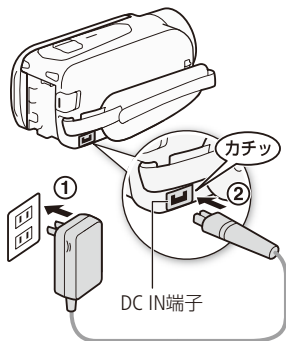
記録した動画や静止画などすべての情報を消すときに。



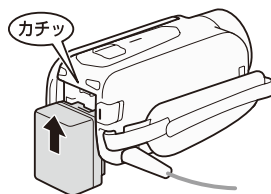
バッテリーを充電する

はじめてお使いになるときは、バッテリーを充電しましょう。

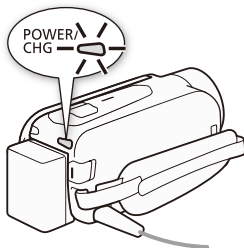
1 コンセントにつなぐ



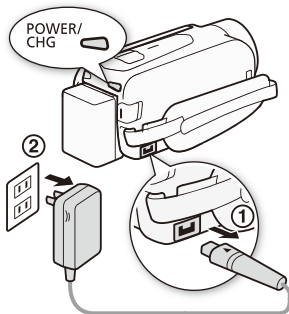
2 バッテリーを取り付ける



3 電源OFFで充電開始



4 点灯→消灯で充電 おわり

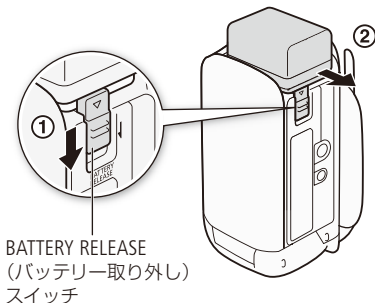


赤く点灯

点滅しているときは、「故障かな？」の「表示やランプ」(M226)をご覧ください。

バッテリーを取り外すとき

バッテリー取り外しスイッチを矢印の方向に押し取り外す。

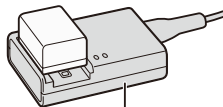


- 電源プラグを抜き差しするときは、まず電源を切って、電源ランプが消えていることを確認してください。撮影したデータが破損するおそれがあります。



- 10℃～30℃の場所で充電することをおすすめします。バッテリーや周囲の温度が約0℃～40℃(使用温度)の範囲外のときは、充電できません。
- 充電するときは電源を切ってください。電源が入っているときは充電できません。
- 充電中にコンセントまたはDC IN端子からプラグを抜いたときは、再び接続する前にCHG(充電)ランプの消灯を確認してください。
- バッテリー残量が気になるときは、電源プラグをコンセントにつないだままお使いください。
- バッテリーをフル充電したときの使用時間は293～295ページをご覧ください。

- フル充電したバッテリーも少しずつ放電します。使用直前に充電することをおすすめします。
- 撮影／再生可能時間をより正しく表示するために、ご購入直後にバッテリーを初めて使うときは、一度充電完了まで充電してから使い切ってください。
- 付属のバッテリーパックBP-718の充電時間は約5時間35分です。周囲の温度や充電状態によって異なります。
- 別売のバッテリーチャージャー CG-700を使うと約3時間40分で充電できます。
詳しくはバッテリーチャージャーの使用説明書をご覧ください。
- バッテリーの取り扱いについては、258ページをご覧ください。



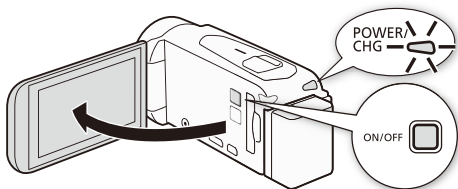
バッテリーチャージャー
CG-700(別売)

POINT バッテリーの残量を確認するには

セットアップメニューの「バッテリー情報」で、バッテリーの残量と撮影／再生可能時間を表示させることができます (P279)。

電源を入れる

液晶画面を開閉することで電源を入/切します。初めて電源を入れたときは初期設定画面が現れます。画面に従って操作してください (□30)。



液晶画面を開いて電源を入れる

電源を切るとき

液晶画面を閉じるか、
ON/OFFボタンを押す。



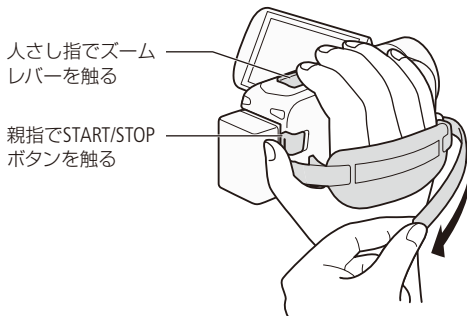
- ON/OFFボタンでのみ電源を入/切する設定にすることもできます (□281)。

付属品や液晶画面を調整する

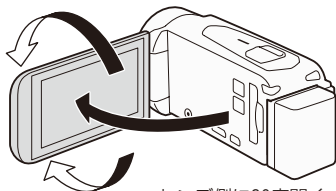
グリップベルトや液晶画面の調整をします。液晶画面を開いてはじめて電源が入ると初期設定画面が出ます (P30)。

■ グリップベルトを調整する

準備



■ 画面の位置を調節する



回転させて見やすい位置にする

■ 画面の明るさを調節する

画面の明るさを3段階に切り換えられます。屋外撮影時、太陽光などで画面が見にくいときは明るくしてください。



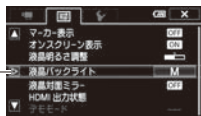
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 明るさを調節する

- ① 左右にドラッグして (セットアップ)を中央に表示して、タッチする。
- ② → 「液晶バックライト」の▷をタッチする。
- ③ いずれかを選ぶ。



3 タッチする



- 画面の明るさを調整しても、記録される映像の明るさには影響しません。
- 画面を明るくすると、バッテリーの使用時間が短くなります。
- 画面の明るさはホーム画面のセットアップメニューの「液晶明るさ調整」でさらに細かく調整できます。
- コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)を接続したときは、「液晶バックライト」の設定は、自動的に「H 高輝度」に切り換わります。
- 液晶画面の取り扱いについては255ページを、お手入れについては263ページをご覧ください。

カードを入れる

動画や静止画をメモリーカードに記録できます。SDスピードクラス4、6、10のカードの使用をおすすめします*1。

準備

メモリーカードのタイプ	 SDメモリーカード、  SDHCメモリーカード、  SDXCメモリーカード
SDスピードクラス*2	CLASS② CLASS④ CLASS⑥ CLASS⑩
容量	128 MB以上*3

*1 録画モードを「60P」または「35Mbps」に設定しているときは、SDスピードクラス6、10のカードの使用をおすすめします。

*2 SDスピードクラスに対応していないSDメモリーカードを使う場合、カードによっては動画を記録できないことがあります。

*3 容量が64 MB以下のSDメモリーカードには、動画を記録できません。

動画記録時の動作確認済みメモリーカード

次のメーカー製のSD / SDHC / SDXCメモリーカードについて、動画記録時の動作を確認しています（2013年1月現在）。動作確認済カードの最新情報については、キヤノンのホームページでご確認ください。

- Panasonic
- TOSHIBA
- SanDisk

POINT SDスピードクラス

メモリーカードのデータ記録時の最低速度を保証する規格です。メモリーカードを購入するときは、スピードクラスのマークを確認してください。



● ご注意

SDXCメモリーカードをお使いになるときは

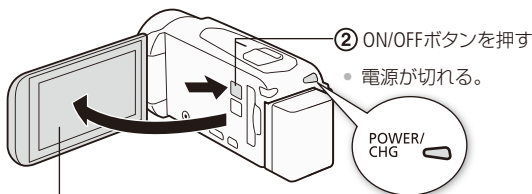
SDXCメモリーカードに対応した機器でのみ使用できます。SDXCに対応する、レコーダー、パソコンまたはカードリーダー／ライターなどをご使用ください。対応状況については、パソコン、OSまたはカードのメーカーにお問い合わせください。

- SDXCメモリーカードに対応していないOSで使用すると、カードの初期化を促すメッセージが表示されることがあります。初期化するとデータが失われますので、キャンセルしてください。
- 撮影や編集を繰り返しているカードの場合、データの書き込み速度が低下し、記録が停止することがあります。あらかじめカードの動画や静止画を保存してから、本機でカードを初期化してください。

■ カードを入れる

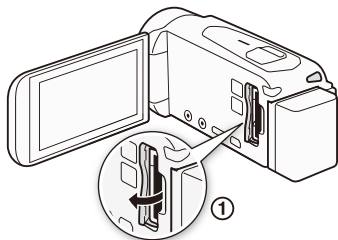
はじめて電源を入ると初期設定画面が出ますが、一度電源をOFFにしてカードを入れた後に初期設定(□30)を行ってください。その後 **カードを初期化してください(□33)**。

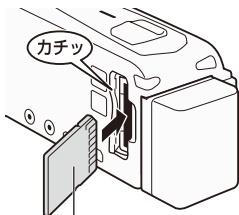
1 液晶画面を開いたあと、電源をOFFにする。



- ① 液晶画面を開く
- 電源が入る。
 - はじめて使用するとき、初期設定画面が出る。

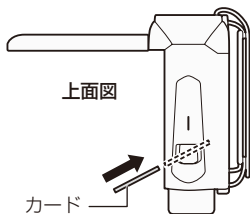
2 カバーを開け、カードを入れる





②

ラベル面をレンズ側に向け、斜めに入れる



上面図

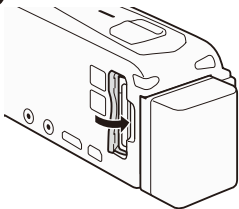
カード

カードを出すとき

カードの端を押して、カードが出てきたら抜く。

カードを入れる

3 カバーを閉じる



- カードが正しく入っていない状態で無理に閉めない。



- カードには表裏の区別があります。カードを裏返しに入れると、本機に不具合が発生することがあります。操作2のような正しい向きで入れてください。



誤ってデータを消さないために



誤消去防止ツマミ

カードの誤消去防止ツマミを「LOCK」側にすると、データを保護できます。

初めての設定をする

初期設定

はじめて電源を入れると初期設定画面が現れます。日時や動画形式、記録先を画面に従って選んでください。タッチパネルでの操作のしかたについては36ページをご覧ください。

準備

▶ 撮る 見る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード AUTO ④ ⑤ SCN P

1 日時を設定する

- 1 項目をタッチし、▲/▼をタッチして設定する。

- この操作を繰り返し、て日時を設定する。

- 2 OK をタッチする。

- 3 ▶ をタッチする。



AVCHD

MP4

2 動画形式を選ぶ

- 1 AVCHD または MP4 をタッチする。

- 2 ▶ をタッチする。





SD

3 動画の記録先を選ぶ

- 1 (内蔵メモリー) または (カード) をタッチする。

* 初期設定時の録画モードをもとに算出。



- 2 をタッチする。

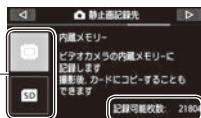


SD

4 静止画の記録先を選ぶ

- 1 (内蔵メモリー) または (カード) をタッチする。

* 静止画のサイズ (1920 × 1080) をもとに算出。



- 2 をタッチする。

OK

5 タッチする

- 設定内容が表示され、自動的に消える。



日時の設定について

- 時刻は、お住まいの地域と旅先の地域の2か所セットできます。海外旅行先の日時を指定しておくと、現地時間で記録できます (□265)。
- ホーム画面のセットアップメニューで変更することもできます (□273)。
- 地域とサマータイムはホーム画面のセットアップメニューで「エリア/サマータイム」を選んで設定できます (□277)。
- 本機を約3か月使わないと、内蔵の充電式電池が放電して、日時の設定が解除されることがあります。その場合は、充電してから設定し直してください (□260)。

動画形式について

- AVCHD(エーブイシーエイチディー)形式の場合、より美しい映像を鑑賞できます。
- MP4(エムピーフォー)形式の場合、変換をしなくてもiPhoneのようなスマートフォンでの再生、YouTubeやFacebookへのアップロードができます。
- ホーム画面の「記録設定」で変更することもできます (□74)。

記録先について

ホーム画面の「記録設定」で変更することもできます (□78)。

記録メディアを初期化する

カードをはじめて使用するときや、内蔵メモリー*やカードに記録した動画／静止画などすべての情報を消すときに初期化します。初期化には「初期化」と「完全初期化」があり、データを完全に消去する必要があるときは「完全初期化」を選びます。

*ご購入時、すぐに撮影できるように内蔵メモリーは初期化されています。また、動画または静止画と一緒に再生する音楽とデコレーションの画像ミックスで使う画像が入っています。

▶ 撮る見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO ☺ 📺 SCN P

1 コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ

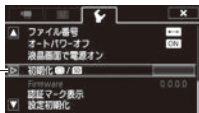
- 初期化中は取り外さない。

🏠 2 タッチする

- ホーム画面が出る。

⚙️ 3 初期化するメモリーを選ぶ

- ① 左右にドラッグして⚙️(セットアップ)を中央に表示して、タッチする。
- ② 🏠→「初期化📺/SD」をタッチする。
- ③ 「📺内蔵メモリー」、または「SDカード」をタッチする。



4 初期化を選ぶ

- ① 「初期化する」を
タッチする。

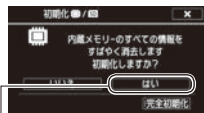
例：内蔵メモリーの場合



完全に消去するとき

「完全初期化」をタッチ
する。

- ② 「はい」をタッチする。



完全初期化を中止するとき

「中止」をタッチする。メモリーはそのまま使用で
きるが、データはすべて消える。

- ③ をタッチする。

× 5 タッチする



- 初期化すると、すべての情報が消え、元に戻せません。残しておきたい動画や静止画がある場合は、パソコンやBD(ブルーレイディスク)にバックアップ(□159, 175)してから初期化してください。
- 初期化すると、動画または静止画と一緒に再生するためにパソコンから転送した音楽も消去されます。なお、ご購入時、内蔵メモリーに保存されていた音楽とデコレーションの画像ミックスで使う画像は消去されません。

操作のしかた

タッチパネルで操作する……36

タッチパネルの使い方について。

ホーム画面で操作する……37

撮影や機能の設定をする
ホーム画面の操作について。

セットアップメニューの設定を変える……40

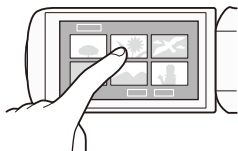
撮影や再生時のさまざまな
機能の設定について。



タッチパネルで操作する

液晶画面（タッチパネル）を直接タッチして直感的に操作できます。タッチパネルでの操作には、指で液晶画面を押すタッチ操作と、タッチしたまま指を上下や左右に動かすドラッグ操作があります。

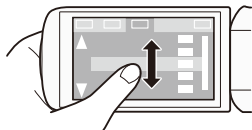
タッチ



液晶画面に表示される項目やボタンなどを指で触れます。

- シーン（動画）の再生、項目の選択などに使います。

ドラッグ



液晶画面に触れたまま上下または左右に指を移動します。

- 指の動きに合わせて画面の表示が変わります。画面スクロールやメニュー操作などに使います。
- 画面によっては、表示される三角マークのボタンをタッチして動かすこともできます。



● ご注意

- 次の場合は正常に動作しないことがあります。
 - 爪先やボールペンなどのとがったもので操作をしたとき。
 - ぬれた手や手袋をしたままで操作したとき。
 - 強く押したままドラッグしたとき。

ホーム画面で操作する ビデオ 写真

本機はホーム画面で簡単にビデオカメラの設定やモードを切り換えることができます。

■ ホーム画面で操作する



1 タッチする

- ホーム画面が出る。

2 内容を選ぶ

- 左右にドラッグして、
選択する項目を中央
に表示する。

- 項目をタッチする。
- 選択した項目が表示される。



■ ホーム画面の紹介

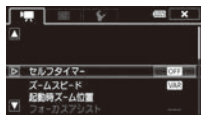
撮影モード 撮る

簡単に撮るなら **AUTO** (オート)。😊 (ベビー) や 🎬 (シネマ)、場所や被写体に合わせて撮る **SCN** (シーン)、ピントや明るさを手動で調整できる **P** (プログラムAE) を選べます (☞44, 80~86)。



セットアップ 撮る見る

撮影や再生するときを使う機能の設定ができます (☞40, 270)。



撮影設定

撮影するときにする機能の設定ができます (P266)。



ライブストリーミングリモコン

撮る

リモコンアプリがインストールされたスマートフォンをリモコンとして使って撮影し、ビデオカメラやスマートフォンに記録します (P184)。



記録設定

動画形式 (AVCHDまたはMP4形式) や録画モード (画質)、記録先 (内蔵メモリーまたはカード)、記録方法を設定できます (P74 ~ 79)。



動画再生

動画の再生画面に切り換わります (P58)。



静止画再生

静止画の再生画面に切り換わります (P63)。



 Wi-Fi   見る




動画や静止画をFacebookなどの動画共有サイトにアップしたり、スマートフォンやパソコンで再生したりするなど、Wi-Fiに関する設定ができます (□180)。



 ベビーアルバム   見る

ベビーモードで撮った動画だけを抽出して、撮影した順に簡単に再生します (□131)。



 ビデオスナップ   見る

AVCHD形式のビデオスナップだけを抽出して再生します (□132)。



セットアップメニューの設定を変える

ビデオ
写真

本機のさまざまな機能の設定を、ご購入時の状態からセットアップメニューで変更できます。なお、設定内容については「セットアップメニューの紹介」(P270)をご覧ください。

▶ 撮る 見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO ④ ⑤ SCN P

例 「おしらせ音」を「切」に設定する

操作

1 タッチする
• ホーム画面が出る。

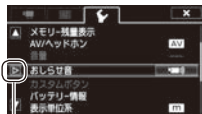
2 設定を選ぶ
① ④(セットアップ)を中央に表示してタッチする。
② ⑤をタッチする。



3 機能を選ぶ
① 上下にドラッグして、「おしらせ音」をオレンジ色のバーに合わせる。

- 左端の△または▽にタッチしてスクロールさせることもできる。
- 画面の機能名をタッチしてもよい。自動的にオレンジ色のバーまでスクロールされる。

② ▷をタッチする。



OFF

4 設定内容を選ぶ

OFF (切) をタッチする。



×

5 タッチする



MEMO

- × をタッチすると、メニューはいつでも終了します。
- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、灰色で表示されます。

ビデオを撮る 44

オートモードでの動画の基本的な撮影のしかた。

写真を撮る 51

オートモードでの静止画の基本的な撮影のしかた。

拡大して撮る 54

ズームを使って拡大して撮るとき。

ビデオを見る 58

撮った動画を本機で見るとき。

写真を見る 63

撮った静止画を本機で見るとき。

シーンを消す 66

撮影した動画を消すとき。

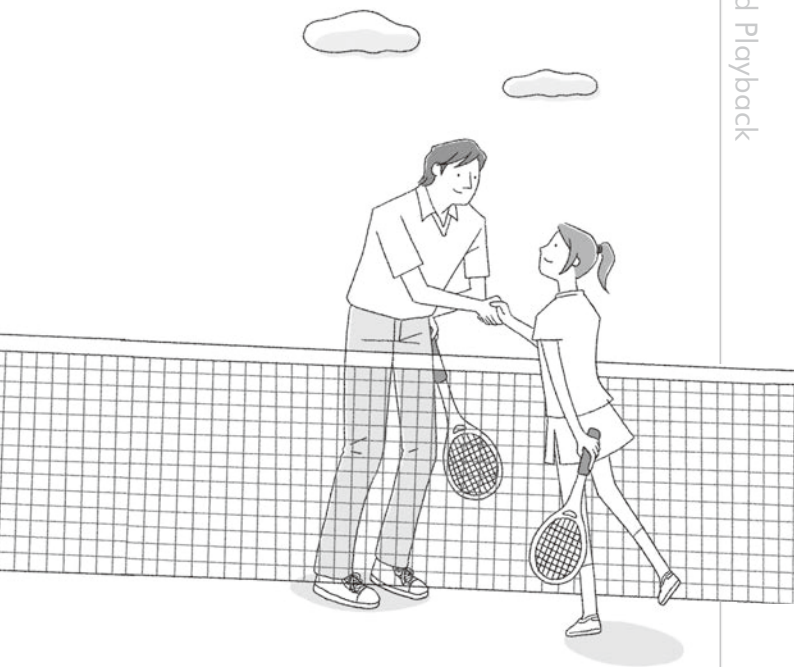
写真を消す 69

撮影した静止画を消すとき。



Chapter
3

基本



ビデオを撮る

ビデオ
写真

AUTO (オート)

ビデオカメラまかせで、撮りたい状況に合わせた動画を撮影することができます。撮影した動画は内蔵メモリーやカードに記録されます。

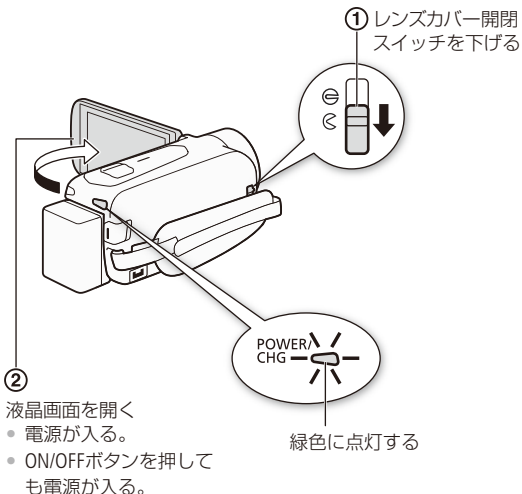
▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード **AUTO** SCN P

1 レンズカバーを開いてONにする

基本



2 **AUTO** (オート)を選ぶ

- ご購入時はこの操作は不要。

① タッチする。

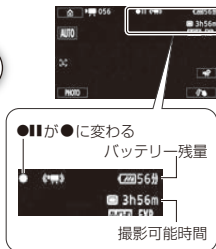
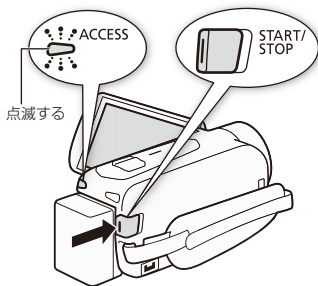


② **AUTO** を中央に表示して **OK** をタッチする。



- カードに記録するとき (□78)。

3 **START/STOP**ボタンを押す ▶ 撮影開始!






4 もう一度、START/STOPボタンを押す

- 1シーン*の動画が記録され、撮影が一時停止する。

* 本書では、一回の撮影操作で記録された動画を「シーン」と呼びます。

5 レンズカバーを閉じて、電源をOFFにする

- ① レンズカバー開閉スイッチを上げる。
 - ② ACCESSランプが消えていることを確認する。
 - ③ 液晶画面を垂直にしてから閉じる。
- 電源が切れる。
 - ON/OFFボタンを押しても電源が切れる。

**POINT** **AUTO** (オート)でできること

「こだわりオート」ではビデオカメラにすべておまかせで気軽に撮影できます。被写体や撮影状況を判別して、シーンに最適な設定にします。このモードでは以下の機能が使えます。

ズーム (☐54)

拡大したり縮小したりします。

ビデオスナップ (☐97)

4秒間の短い映像を記録し、テンポよく再生できます。

マルチシーンIS (☐49)

ビデオカメラが撮影状況に合わせて最適な手ブレ補正を設定します。

フェイスキャッチ&追尾 (☐100)

人物の顔を自動で検出してピントと明るさを合わせます。被写体が動いても、自動的に追いかけます。

デコレーション (☐87)

液晶画面上にデコレーション(飾り付け)して記録できます。再生時にデコレーションすることもできます。

POINT 撮影状況に合わせて自動で調整


ピント合わせや被写体の明るさ、色合い、手ブレ補正、画質が最適になるように自動的に調整します。判別した被写体やシーンに応じて、画面に次のようなマークが出ます。





背景 被写体	明るい (灰色)	青空 (水色)	鮮やかな色 (緑/黄/赤色)	夕景 (オレンジ色)
静止した人物				—
動いている人物				—
風景など、人物以外の被写体	AUTO	AUTO	AUTO	
近くの被写体				—

()は逆光下の場合。

背景 被写体	背景	暗い(紺色)	
		スポットライト	夜景
静止した人物		—	—
動いている人物		—	—
風景など、人物以外の被写体	AUTO		
近くの被写体		—	—

POINT 最適な手ブレ補正に調整 (マルチシーンIS)


AUTO (オート) モードや  (ベビー) モードのときは、撮影状況によって自動的に設定された手ブレ補正に合わせて、マークの表示が変わります。手動で行う手ブレ補正については「手ブレをおさえて撮る」(P98)をご覧ください。

表示されるマーク	撮影状況
 (ダイナミック)	ズームの広角側で撮影しているとき。 ズームの望遠側で、カメラを左右に動かして被写体を追いかけて撮影しているとき。
 (パワードIS)*	ズームの望遠側で、遠くの被写体を静止して撮影しているとき。
 (マクロIS)	近くの被写体を撮影しているとき。
 (三脚モード)	三脚で撮影しているとき。

* ホーム画面のセットアップメニューの「マルチシーンIS」でパワードISあり/なしを選べます (P270)。



● ご注意

- 撮影していないときや撮影が終了したときは、レンズを保護するため、必ずレンズカバーを閉じてください。
- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - 撮影モードを切り換ええない。
 -  (再生) ボタンを押さない。
- 万一のデータ破損に備えて、撮影したデータは必ずバックアップしてください (P159)。データ破損の場合、記録内容の補償についてはご容赦ください。




- バッテリーを使っているときに、約3分間何も操作しないと、節電のため電源が切れます (□281)。このときは電源を入れ直してください。
- 液晶画面に光が当たって映像がよく見えないときは、画面の明るさを調節してください (□274)。

液晶画面を閉じて撮影する

三脚に取り付けて長時間撮影する場合は、撮影を始めてから液晶画面を閉じて撮影するとバッテリーの持ちが良くなります (□293)。まずホーム画面のセットアップメニューで「液晶画面で電源オン」を「しない」に設定してから行ってください (□281)。

「こだわりオート」のシーン判別について

シーンによっては、実際のシーンと異なるマークが表示されることがあります。特に背景がオレンジ色や青色の壁などのときは、や「青空」のマーク類が出て、適切な色合いで撮影できないことがあります。そのときはP(プログラムAE)モードで撮影することをおすすめします。

写真を撮る

ビデオ
写真

AUTO (オート)

ビデオカメラまかせで、撮りたい状況に合わせた静止画を撮影することができます。撮影した静止画は内蔵メモリーやカードに記録されます。撮影するときのポイントや注意していただきたいことについては47～50ページをご覧ください。

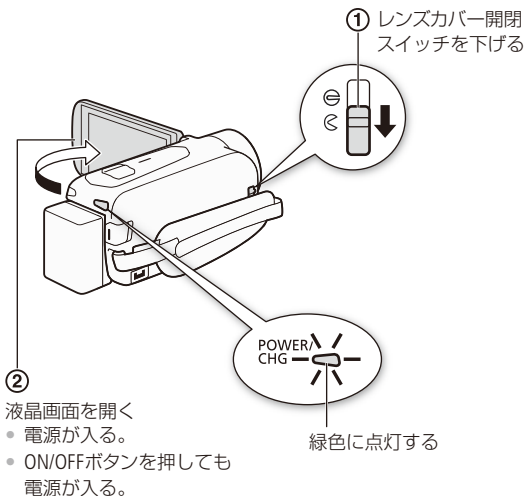
▶ 撮る

撮影モード **AUTO**

SCN P

写真を撮る

1 レンズカバーを開いてONにする



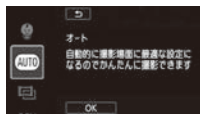
2 AUTO (オート)を選ぶ

- ご購入時はこの操作は不要。

1 タッチする。

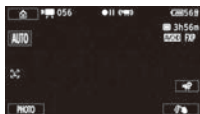


2 AUTO を中央に表示して [OK] をタッチする。



- カードに記録するとき (P78)。

3 PHOTOボタンをタッチする



- 画面に や緑色の が出て、静止画が記録される。
- 記録先は、ホーム画面の「記録設定」の「静止画記録先」で選んだメモリーとなる。
- 動画撮影中でも、同時に静止画を記録できる。緑色の は表示されない。

4 レンズカバーを閉じて、電源をOFFにする

- ① レンズカバー開閉スイッチを上げる。
- ② ACCESSランプが消えていることを確認する。
- ③ 液晶画面を垂直にしてから閉じる。
 - 電源が切れる。
 - ON/OFFボタンを押しても電源が切れる。



MEMO

- 動画を撮影中または撮影一時停止中に静止画を記録できます。静止画のサイズは1920×1080*¹です。MP4形式(4Mbps)のときは1280×720*²で記録します。
 - *¹ 1GBのメモリーカードに約660枚記録できます。
 - *² 1GBのメモリーカードに約1490枚記録できます。撮影条件や被写体により記録できる枚数は異なります。
- フェーダーの動作中は静止画を記録できません。

拡大して撮る

ビデオ
写真

ズーム

ズームは、ズームレバーまたは画面上のズームボタンで操作します。光学ズームは32倍、アドバンスズームは53倍、さらにデジタルズーム*を使うと1060倍まで拡大できます。各ズームの切り換えは、撮影設定メニューの「ズーム倍率」から行うことができます(□267)。

* **AUTO** (オート)モードのときは、光学ズームに切り換わります。

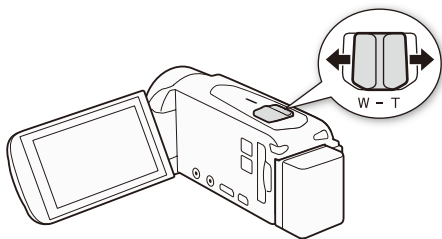
▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード **AUTO** SCN P

■ ズームレバーで操作する

遠くを拡大して撮るときは**T**側に、周囲を広く撮るときは**W**側にズームレバーを押します。



W側 (広角)



T側 (望遠)

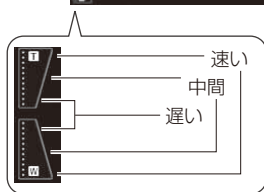
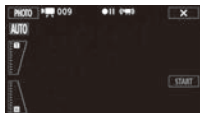
■ 液晶画面のズームボタンで操作する



1 タッチする

2 ズームを選ぶ

- ① 「ZOOM」(ズーム)をタッチする。
 - ズームボタンが出る。
- ② 「T」または「W」をタッチして、ズーム操作をする。



- ズームのスピードは、タッチする場所によって、「速い」、「中間」、「遅い」を選べる。

(START)

3 タッチする

- 撮影が始まる。もう一度押すと一時停止になる。

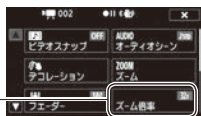
×

4 タッチする

POINT 近くから遠くまで、美しい映像を撮る
(アドバンスズーム)

アドバンスズームに設定すると、ズームを最も広角側 (**W** 側) にしたときの画角が変わり、光学ズームよりさらに広い範囲を撮影できます。53倍まで拡大できるので、運動会など被写体が動き続けるような場面でも、近くから遠くまで自由に撮影できます。撮影モードを **[M]**、**SCN** または **P** にしているときに設定できます。

- 1 **[Z]** をタッチする。
- 2 「ズーム倍率」をタッチする。
- 3 「53x(アドバンス)」→ **X** をタッチする。





MEMO

被写体との距離について

- ズーム撮影をするときは被写体から1 m以上離れてください。
- ズームレバーを**W**側に押して最も広角にすると、約1 cmまで近づいて撮影できます。
- テレマクロ (□118)撮影中は、約50 cmまで近づいて撮影できます (望遠端時)。

ズームスピードについて

- ご購入時の設定では、ズームレバーを浅く押すとゆっくりとズームし、深く押すと速くズームします (可変速)。
- ホーム画面のセットアップメニュー「ズームスピード」(□270)で、「スピード3」(速い)～「スピード1」(遅い)の固定速を選ぶこともできます。
- 撮影一時停止状態でのズームは、撮影中に比べスピードが速くなります (ただし、「ズームスピード」を「可変速」に設定したときのみ)。また撮影一時停止中にプレREC (□110)を「ON」にしていると遅くなります。
- 電源を入れ直したときに、前回のズーム位置で起動するように設定できます (□271)。

ビデオを見る

ビデオ

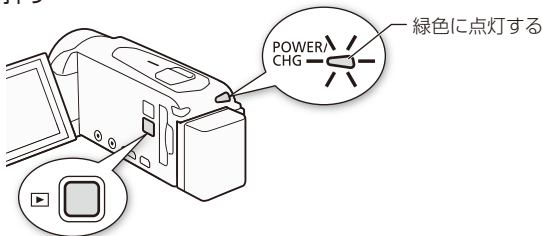
写真

撮った動画を日付ごとに見ることができます。ここではAVCHD形式の動画を見る时候を例に説明します。

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

1 押す



2 インデックス画面で見たいシーンを探す



* MP4形式の動画のときはiが表示されます (□61)。

メモリーと動画形式を切り換えるとき

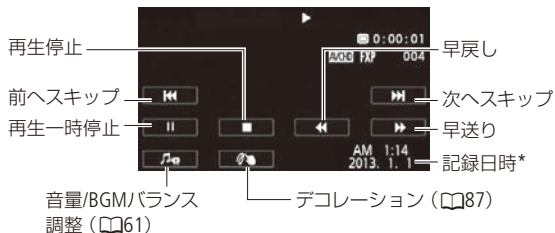
- 1 **AVCHD** をタッチする。
- 2 タッチして **内蔵メモリー** と **SD** (カード) を切り換える。
- 3 タッチして **AVCHD** (AVCHD形式) と **MP4** (MP4形式) を切り換える。
- 4 **OK** をタッチする。



3 シーンをタッチする ▶ 再生開始!

- タッチしたシーンの再生が終わると、インデックス画面の最後のシーンまで自動的に再生される。
- 液晶画面上をタッチすると、操作ボタンが出る。操作しないと数秒で消える (再生中のみ)。もう一度タッチしても消える。

再生中の操作



再生一時停止中の操作



* MP4形式の動画のときは記録が開始された日付が表示されます。

ボタン	操作
◀◀ (早戻し)	操作するたびに再生速度が5倍→15倍→60倍に切り換わる。早送り/早戻し中、音声は出ない。
▶▶ (早送り)	
◀◀ (前へスキップ)	現在のシーンの先頭から再生する。連続して2回タッチすると、前のシーンの先頭から再生する。
▶▶ (次へスキップ)	次のシーンの先頭から再生する。
◀ (逆スロー再生)	操作するたびに再生速度が1/8倍→1/4倍に切り換わる。スロー再生/逆スロー再生中、音声は出ない。
▶ (スロー再生)	

音量／BGMバランス (📖133)を調整する

1. 再生中に画面をタッチ→🎵🔊 をタッチする。

- BGMバランスとスピーカー音量*の調整バーが出る。

2. 調整バーの左右のマークをタッチするか、バー上を左右にドラッグして調節する→🔄 をタッチする。



* ホーム画面でセットアップメニューの「AV/ヘッドホン」を「🔊(ヘッドホン)」にしているときは、「ヘッドホン音量」になる。

MP4形式のシーン情報を表示する

1. MP4形式の動画インデックス画面で*i*をタッチする。

2. シーンをタッチする。

3. 🔄を2回タッチする。



❗ ご注意

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - 🎵 (再生) ボタンを押さない。
- 他機でカードに記録した動画は本機で再生できないことがあります。

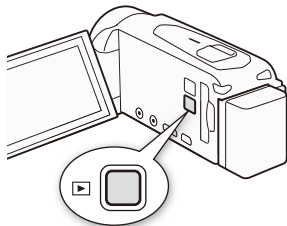


MEMO

- 画面に日付・時刻などを表示するときは、ホーム画面でセットアップメニューの「日時表示」を「入」にしてください (P273)。
- 撮影条件によっては、シーンが切り換わるときに映像が止まったり、音声が途切れたりすることがあります。
- 早送り／早戻し中やスロー再生／逆スロー再生中は、画面が乱れることがあります。
- 画面に表示される倍速表示は目安です。
- 逆スロー再生は、連続したコマ戻しのように再生されます。
- ハイスピードHDMIケーブルやステレオビデオケーブル接続中は、内蔵スピーカーから音は出ません。

POINT 撮影と再生を切り換える▶(再生)ボタン

▶(再生)ボタンを押すと、撮影(撮るモード)と再生(見るモード)を切り換えられます。また電源OFFのときに押すと、再生画面で起動します。



写真を見る

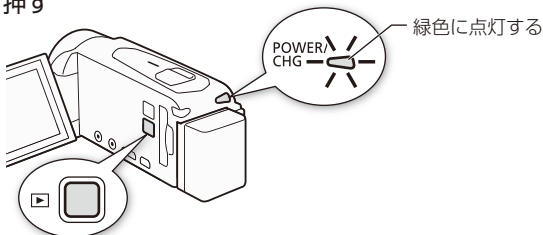
ビデオ

写真

撮った静止画を再生します。

▶ 見る

1 押す



2 静止画の再生画面を表示する

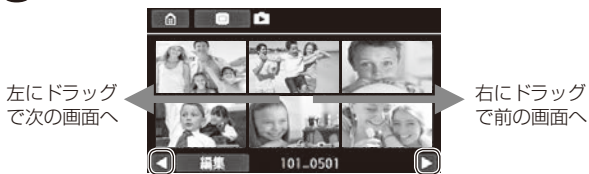


① 家 をタッチする。



② ▶ (静止画再生)を中央に表示してタッチする。

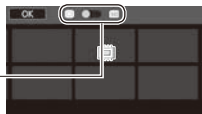
3 見たい静止画を探す



タッチして左右に画面を切り換える

メモリーを切り換えるとき

- 1 電源ボタンをタッチする。
- 2 タッチして電源ボタン (内蔵メモリー) と SD (カード) を切り換える。
- 3 [OK] をタッチする。



4 静止画をタッチする

- 静止画が再生される (1枚表示画面)。
- 再生中、左右にドラッグで次または前の静止画に切り換わる。

■ 再生中に他の静止画にジャンプする (静止画ジャンプ)

1 静止画再生中 液晶画面をタッチする

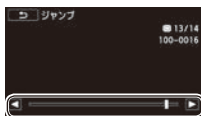
- 操作ボタンが出る。

2 タッチする



3 ジャンプバーのつまみを左右にドラッグする

- ジャンプ先の静止画が再生される。



4 タッチする

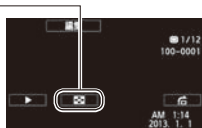
■ インデックス画面を出す


静止画再生中にインデックス画面に切り換える方法です。

1 静止画再生中 液晶画面をタッチする

- 操作ボタンが出る。

2 タッチする



- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 -  (再生) ボタンを押さない。
- 次の静止画は正しく再生されないことがあります。
 - 本機以外の製品で記録したとき。
 - パソコンで作成や加工をしたとき。
 - パソコンでファイル名を変更したとき。

シーンを消す

ビデオ

写真

消去

不要なシーンを複数選んでまとめて消すことができます。日付を指定して一括消去したり、表示しているメモリー内のすべてのシーンを消したりすることもできます。

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

■ ある日のシーン、選んだシーン、すべてのシーンをまとめて消す

1 消去するシーンを含むインデックス画面を表示する (□58、131、132)

特定の日に撮った全シーンを消すとき

左右にドラッグして、消去するシーンを表示する。

編集

2 消去を選ぶ

編集 → 「消去」をタッチする。

3 いずれかの消去方法をタッチする

特定の日に撮った全シーンを消すとき*

シーンを選んで消すとき

すべてのシーンを消すとき



* MP4形式の動画では「101_0501」のように日付ごとに作成されたフォルダー名が表示される。

実行

4

シーンを選んで消すとき シーンを選ぶ

- 1 消すシーンをすべてタッチする。
 - ✓が表示される。
 - もう一度タッチすると選択が解除される。



選択をすべて解除するとき

「全解除」→「はい」をタッチする。

- 2 「実行」をタッチする。

シーンを消す

5

シーンを消す

- 1 「はい」をタッチする。

中止するとき

「中止」をタッチする。一部のシーンは消去される。

- 2 「OK」をタッチする。

再生一時停止中のシーンを消す

▶ 確認 見る

記録形式 AVCHD MP4

1

消去するシーンを含むインデックス画面を表示する (□58、131、132)

II 2 再生一時停止にする

- ① シーンをタッチする。
 - 再生が始まる。
- ② 液晶画面上をタッチ→ **II** をタッチする。
 - 一時停止する。

編集

3 消去する

- ① **編集** → 「消去」 → 「はい」をタッチする。例：AVCHDの場合
- ② **OK** をタッチする。



❗ ご注意

- 一度消したシーンは元に戻りませんので、消す前にシーンを確認してください。
- 大切な映像データは、あらかじめバックアップしてください (□159)。
- シーン消去中、ACCESSランプが点灯しているときは、次のことを必ず守ってください。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - **▶** (再生)ボタンを押さない。



MEMO

- メモリーに記録されているすべてのシーンを消して容量を元に戻す場合は、初期化します (□33)。

写真を消す

ビデオ

写真

静止画消去

不要な静止画を消去できます。再生中の静止画を消す方法と、選んだ静止画やすべての静止画をまとめて消す方法とがあります。

▶ 見る

再生中の静止画を消す

1 静止画再生中 液晶画面をタッチする

- 操作ボタンが出る。

編集

2 消去を選ぶ

- 1 編集 → 「消去」をタッチする。

- 消去画面が出る。
- 左右にドラッグで別の静止画を選ぶこともできる。

- 2 「実行」 → 「はい」をタッチする。



× 3 タッチする

- ある日の静止画、選んだ静止画、すべての静止画をまとめて消す

1 消去する静止画を含む静止画インデックス画面を表示する (📖63)

編集

2 消去を選ぶ

編集 → 「消去」をタッチする。

3 いずれかの消去方法をタッチする

特定の日に撮ったすべての静止画を消すとき (操作5へ)

静止画を選んで消すとき

すべての静止画を消すとき



4 静止画を選んで消すとき 静止画を選ぶ

消す静止画をすべてタッチする。

- 静止画が選択され✓が付く。
- もう一度タッチすると選択が解除される。



静止画をすべて消すとき

「すべての静止画」をタッチする。

選択をすべて解除するとき

「全解除」→「はい」をタッチする。

5 静止画を消す

- ① 「はい」をタッチする。

静止画を選んで消すとき

「実行」→「はい」をタッチする。

中止するとき

「中止」をタッチする。一部の静止画は消去される。

- ② 「OK」をタッチする。



- 一度消した静止画は元に戻せません。消す前に静止画を確認してください。
- 他機でプロテクトされている静止画は消せません。

記録設定を変更する……………74

- 動画形式を選ぶ
- 画質を選ぶ
- 記録先を選ぶ
- 記録方法を選ぶ

撮影モードを切り換えて撮る…80

- 赤ちゃんの成長を記録する
- 映画のように撮る
- 場面や目的に合わせて撮る
- 自由に調整して撮る

こだわって撮るとき……………87

- 映像をデコレーションする
- ビデオスナップを撮る
- 手ブレをおさえて撮る
- 顔を検出してきれいに撮る
- 場面の切り換え効果をつける
- 明るさを調整する
- ピントを合わせる
- 撮影チャンスを逃さない
- 色合いを調整する
- セルフタイマーを使う
- 映像のなめらかさを選ぶ
- 近寄って大きく撮る

音に関する設定について…120

- 場面に合わせて音の設定を選択する
- 録音時の音量を変える
- ヘッドホンを使う
- 外部マイクを使う



応用 —撮る—



動画形式を選ぶ

ビデオ
写真

AVCHD/MP4

2つの動画形式で動画を記録できます。AVCHD形式の場合、より美しい映像を鑑賞できます。MP4形式の場合、変換をしなくてもiPhoneのようなスマートフォンでの再生、YouTubeやFacebookへのアップロードができます。

▶ 撮る ◀ 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO ① SCN P



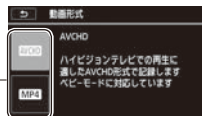
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 動画形式を選ぶ

- 1 ① (記録設定)を中央に表示してタッチする。
- 2 ② 「動画形式」をタッチする。
- 3 ③ いずれかを選ぶ。
- 4 ④ ↶をタッチする。



3 タッチする

画質を選ぶ

ビデオ
写真

録画モード

AVCHD形式の動画の録画モードには60P、MPX、FXP、LPがあります。高画質で撮影したいときは60PまたはMPX、長時間撮影したいときはLPをお選びください。また、MP4形式の動画の録画モードには、35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbpsがあります。高画質で撮影したいときは35Mbps、長時間撮影したいときは4Mbpsをお選びください。



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



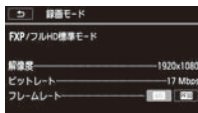
2 画質を選ぶ

- 1 設定 (記録設定) を中央に表示してタッチする。
- 2 「録画モード」をタッチする。
- 3 いずれかをタッチする。



録画モードの詳細を表示するとき

- 1 **i** をタッチする。
- 2 **↶** を2回タッチする。



3 タッチする

POINT 記録可能時間の目安

AVCHD AVCHD形式の動画のとき

容量 画質	内蔵メモリー／カード 32GB *4	カード 8GB	カード 16GB	カード 64GB
60P *1	2時間30分	35分	1時間15分	5時間5分
MXP *1	2時間55分	40分	1時間25分	5時間55分
FXP *1	4時間10分	1時間	2時間5分	8時間20分
LP *2	12時間15分	3時間	6時間5分	24時間30分

MP4 MP4形式の動画のとき

容量 画質	内蔵メモリー／カード 32GB *4	カード 8GB	カード 16GB	カード 64GB
35Mbps *1	2時間	30分	1時間	4時間
24Mbps *1	2時間55分	40分	1時間25分	5時間55分
17Mbps *1	4時間10分	1時間	2時間5分	8時間20分
4Mbps *3	17時間20分	4時間20分	8時間40分	34時間45分

*1 水平1920×垂直1080画素で記録されます。

*2 水平1440×垂直1080画素で記録されます。

*3 水平1280×垂直720画素で記録されます。

*4 ご購入時、内蔵メモリーには約70 MBの音楽データ、約5 MBの画像データ（デコレーションの画像ミックス用）が保存されています。

1回の撮影操作で記録できる時間は、約12時間です。それを越えると自動的に一時停止し、約3秒後に再び記録が開始されます。なお、記録される映像は、別々のシーンになります。



MEMO

- 「60P」では映像を60コマ/秒で撮影して、記録します。「bps」(ビットレート)とは、1秒間に記録される映像データの情報量のことです。「35Mbps」を選ぶと、60Pで記録されます。
- お使いのスマートフォンや機器によっては再生できない場合があります。
- 60P、MXPモードの動画を使って、AVCHD規格のDVDを作成することはできません。AVCHD Ver.2.0に準拠したBD(ブルーレイディスク)レコーダーへのダビングはできます。
- 録画時間は撮影する被写体によって変化します。被写体に合わせて自動で画質を調整するVBR(Variable Bit Rate)方式を採用しているためです。
- 以下のMP4形式のシーンは、他の機器では複数のファイルとして認識されます。
 - データ容量が4GBを超えるもの。
 - 録画モードが35Mbpsで30分以上のもの、または35Mbps以外で1時間以上のもの。

「60P」、 「35Mbps」について

- 「60P」や「35Mbps」で記録した動画はテレビによっては再生できない場合があります。
- 「60P」や「35Mbps」にしているときは同時記録、デコレーションやフェーダーを使用できません。
- 撮影モードを「シネマ」にしているときは「60P」や「35Mbps」に設定できません。ペビーモードでは「60P」に設定できません。

記録先を選ぶ

ビデオ
写真

内蔵メモリー / SDカード

動画や静止画を内蔵メモリーまたはカードに記録できます

撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード AUTO SCN P



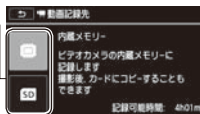
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 記録先を選ぶ

- 記録設定 (ギアアイコン) を中央に表示してタッチする。
- 「記録先」をタッチする。
- いずれかをタッチする。
- いずれかをタッチする。
- 戻る (矢印) を2回タッチする。



* 「動画記録先」を選んだときの画面。



3 タッチする

記録方法を選ぶ

ビデオ
写真

同時記録／リレー記録

「同時記録」では記録先に指定していないメモリーに、転送に適したMP4形式(4Mbps)で同時に記録します。「リレー記録」では記録先に指定したメモリーがいっぱいになったら、自動でもう一方のメモリーに切り換えて撮影を継続できます。

▶ 撮る 設定 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO 録画モード SCN P



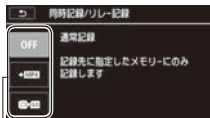
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 記録方法を選ぶ

- 1 設定 (記録設定) を中央に表示してタッチする。
- 2 「同時記録／リレー記録」をタッチする。
- 3 いずれかをタッチする。
- 4 戻るをタッチする。



3 タッチする



MEMO

- リレー記録の場合、記録メモリーが切り換わるときにシーンが一瞬途切れます。
- 以下の場合は同時記録できません。
 - 録画モードを「60P」または「35Mbps」にしているとき。
 - 撮影モードを「ベビーモード」や「シネマ」にしているとき。
- 「同時記録」に設定しているときはデコレーションできません。

赤ちゃんの成長を記録する

ビデオ
写真

👶 ベビーモード

赤ちゃんの成長を毎日簡単に撮影できます。赤ちゃんの肌をきれいに撮影したり、生後何日目か分かるようなスタンプを付けたりすることができます (P92)。

🎥 撮る 🔍 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード 👶

1 タッチする



2 ベビーモードを選ぶ

👶 (ベビーモード)を中央に表示して **OK** をタッチする。



応用



MEMO

- ベビーモードではプレRECに設定され、撮影チャンスを逃さないよう3秒前からの映像が自動的に記録されます (P110)。プレRECは解除できません。
- 動画はベビーアルバム (P131) やインデックス画面 (P58) で再生できます。
- ベビーモードでは「同時記録」はできません。また「60P」(録画モード)では記録できません。
- ベビーモードで使用できる撮影設定メニューについては266ページをご覧ください。

映画のように撮る

ビデオ
写真

シネマ



お好みのシネマルックフィルターを選んで撮影すると、映像の色合いや雰囲気を変えて、映画のワンシーンのように撮ることができます。MP4形式の動画に変換するときにはシネマルックフィルターをかけることもできます (□157)。

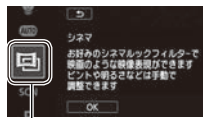
 撮る  撮影モード  

1 タッチする



2 シネマを選ぶ

 (シネマ)を中央に表示して  をタッチする。




3 シネマルックフィルターを選ぶ

① いずれかを中央に表示する。

- 画面の表示が、選んだフィルターの色合いに変わる。



②  をタッチする。

別のフィルターに変更するとき
「FILTER 1～7」をタッチする。

POINT シネマルックフィルターの一覧

1. シネマスタンダード

映画のような基本画質。



2. ポップ

色彩にメリハリをきかせ軽快な印象に。



3. クール

見慣れたシーンをシャープで未来的なイメージに。



4. ノスタルジック

渋い発色と引き締まる画で、昔の映画のように。



5. セピア

何気ない日常の印象から懐かしい記憶の世界へ。



6. オールドムービー

画面に揺れや傷、明滅をつけて映画館のように。



7. ダイナミックモノクローム

黒と白の階調を際立たせ、力強い臨場感に。



MEMO

● 撮影モードを「シネマ」にしているときは以下のことが行えません。

- 静止画の記録
- デコレーション
- 同時記録
- 「60P」や「35Mbps」（録画モード）での記録。

場面や目的に合わせて撮る

ビデオ
写真

SCN(シーン)モード

照り返しの強いスキー場や、海に沈む夕日、夜空を彩る打上げ花火など、場所や被写体に合わせてきれいに撮影できます。

撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード AUTO SCN P

1 タッチする



SCN 2 シーンモードを選ぶ

SCNを中央に表示して
OKをタッチする。



3 撮影モードを選ぶ

いずれかを中央に表示して
OKをタッチする。



場面や目的に合わせて撮る

POINT 「場面に合わせて撮るとき」に選べる項目

ポートレート

背景をぼかして、被写体を引き立たせる。



スポーツ

動きの速い被写体を撮る。



夜景

夜景をきれいに撮る。



スノー

照り返しの強いスキー場で被写体が暗くなるのを防ぐ。



ビーチ

照り返しの強い海岸で被写体が暗くなるのを防ぐ。



夕焼け

夕焼けを色鮮やかに撮る。



ローライト

暗い場所で被写体を明るく撮る。



スポットライト

スポットライトが当たった被写体をきれいに撮る。



打上げ花火

打上げ花火をきれいに撮る。





- ポートレート、スポーツ、スノー、ビーチの各モードで撮影した映像を再生すると、なめらかに見えなかったり、ちらつくことがあります。
- ポートレートのときにズームレバーを**T**側にすると、より効果的に背景がぼけます。
- スノー／ビーチのとき、曇りや日陰など周囲が暗いときには、被写体が明るくなりすぎることがあります。画面で映像をご確認ください。

ローライトについて

- 動きのある被写体は、残像が目立つ映像になることがあります。
- 明るく撮影できる分、通常の撮影に比べて画質が多少劣化することがあります。
- 画面に白い点などが出ることがあります。
- 自動でピント（フォーカス）が合いにくいときは、ピントを調整してください（[Q107](#)）。

打上げ花火について

打上げ花火を使うときは、手ブレを防ぐために、三脚をお使いになることをおすすめします。

自由に調整して撮る

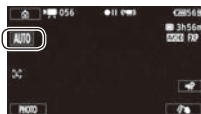
ビデオ
写真

P(プログラムAE)

シャッタースピードと絞りが自動で設定され、ビデオカメラまかせで撮影できます。AEとは、Auto Exposure(オートエクスポージャー)の略で、自動露出のことです。

撮る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P

1 タッチする



P 2 撮影モードを選ぶ

Pを中央に表示して
OKをタッチする。

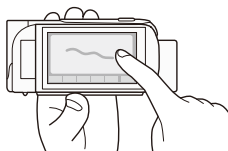


映像をデコレーションする

ビデオ
写真

タッチデコレーション

液晶画面上に、手書き文字やマーク、アニメーション、背景画像などをデコレーション（飾り付け）して撮影できます。MP4形式の動画に変換するときにデコレーションすることもできます（P158）。



映像をデコレーションする

■ デコレーションして撮る



1 タッチする

2 ツールバーのツールを使ってデコレーションする

- 各ツールの使いかたは、89ページ以降の説明を参照してください。



START/
STOP

3 撮影する

- デコレーションと一緒に映像が記録される。
- 撮影中にデコレーションすることもできる。

× 4 タッチする

- デコレーションモードの画面が閉じる。

POINT ツールバーの各ツール


- ◆ **ペン&スタンプ** ペンのツールを使って指で描いたり、スタンプしたりできる。ペンの太さや色、スタンプの種類や色を選べる。描いた線やスタンプは1画面分のみ保存することもできる。
- ✳️ **アニメーション** アニメーションのパターンを選び、好きな位置に配置できる。
- 🕒 **日付/時刻** / 😊 好きな位置に日付や時刻を表示する。ベビーモード時は赤ちゃんの身長や体重などのスタンプも付けられる。
- 🖼️ **画像ミックス** 映像とフレーム画像を合成できる。フレーム画像は26種類から選べ、ペン&スタンプやアニメーションと組みあわせることもできる。
- ⏏️ **画面静止** 撮るモードのとき：画面の映像を静止させる。静止中も動画の記録が可能。▶️⏏️をタッチすると画面の静止が解除される。見るモードのとき：再生を一時停止する。▶️をタッチすると再び再生する。
- 👉 **ツールバー移動** ツールバーを小さくして画面左上に移動する。👉 をタッチすると再び出る。

■ 「ペン&スタンプ」でデコレーションする

撮る見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P



1 「ペン&スタンプ」を選ぶ


87ページの操作2または96ページの操作4でをタッチする。



ペンやスタンプの種類を選ぶとき
いずれかをタッチする。



色を白または黒にするとき
 または  をタッチする。

カラーパレットから選ぶとき



- 1  をタッチする。
- 2 好みの色をタッチする。



2 指先で描く

描いた「ペン&スタンプ」を消去するとき
 → 「クリア」→ 「はい」→  をタッチする。

消しゴムで消すとき

- 1  または  をタッチする。
- 2 線やスタンプの上を指先でなぞる。



描いた「ペン&スタンプ」を保存するとき

👉 → 「📁保存」→ 「はい」→ 🔄 をタッチする。

- キャンパス上の「ペン&スタンプ」が内蔵メモリーに保存される。

保存した「ペン&スタンプ」を読み出すとき

👉 → 「📁読み込み」→ 「はい」→ 🔄 をタッチする。

■ 「アニメーション」でデコレーションする

📺 撮る 見る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO



📷 SCN P

応用



1 「アニメーション」を選ぶ

- 1 87ページの操作2または96ページの操作4で👉 をタッチする。

- 2 いずれかをタッチする。



2 指先で描く

- 選んだパターンが表示される。

■ 「日付/時刻」でデコレーションする



1 「日付/時刻」を選ぶ

- 1 87ページの操作2または96ページの操作4で🕒をタッチする。

- 2 表示する項目をすべてタッチする。

• もう一度タッチすると解除される。

- 3 ⏪をタッチする。

• キャンバスの中央に選んだ日時が出る。



2 位置を調整する

表示された日時をドラッグして、好きな位置に移動させる。

■ ベビーモードでスタンプをつける

ベビーモードにしているときは、通常のコレクション以外に赤ちゃんの身長、体重や生後何日目か分かるようなスタンプなどを付けることができます。



1 デコレーションする

- 1 87ページの操作2で☺️をタッチする。

誕生日を登録するとき

- 1 📅→年、月、日をタッチする。
- 2 ▲/▼をタッチして設定する。

身長や体重を登録するとき

- 1 📏→▲/▼をタッチする。
- 2 表示する項目をすべてタッチする。
 - もう一度タッチすると解除される。
- 3 ↶をタッチする。
 - 選んだ項目が出る。



2 スタンプの位置を調整する

表示されたスタンプをドラッグして、好きな位置に移動させる。



MEMO

- 年齢のスタンプは、生後6日目までは「生後〇日」、1週間以上1カ月未満では「生後〇週」、1カ月以上1歳未満は「生後〇月」、1歳以上は「〇歳」と表示されます。

■ 「画像ミックス」でデコレーションする



1 ミックス画が保存されているメモリーを選ぶ (78)

- ご購入時は内蔵メモリーに保存されている。



2 「画像ミックス」を選ぶ

87ページの操作2または96ページの操作4で → 「ON」をタッチする。

3 ミックス画を選ぶ

「動画記録先」がカードのとき

ミックス画が保存されているメモリーをタッチする。

- 1 「+」または「-」をタッチしてミックス画を選ぶ。

- 2 をタッチする。

- 選んだミックス画と一緒に撮影する映像が表示される。





POINT 作った画像をミックス画として使う

- 1 パソコンで画像を作成する。ミックス画の形式で内蔵メモリーまたはカードに保存する (P297)。

- 切り抜きたい部分を緑または青にする。

ミックス画の例



- 2 → → 「ON」をタッチする。
- 3 「+」または「-」をタッチして、1で保存したファイルの番号を選ぶ。
- 4 → 「グリーン」または「ブルー」をタッチする。
- 5 バーの左右の または をタッチして切り抜き具合を調整する。
 - バー上をドラッグして調整することもできる。
- 6 をタッチする。

■ 「画面静止」を使う



II 1 「画面静止」を選ぶ

87ページの操作2または96ページの操作4でIIをタッチする。

- 画面上の映像が静止する。この状態で撮影すると、静止した映像を記録できる。
- 静止中も、ツールを選んでデコレーションできる。
- ▶II▶ または ▶ をタッチすると再び映像が出る。



- 内蔵メモリーを初期化すると、キャンバス上に描いて保存した「ペン&スタンプ」は消去されます。なお、ご購入時、内蔵メモリーに保存されていたミックス画は消去されません。
- 「アニメーション」と「日付/時刻」は同時に使用できません。
- 動画記録/再生中は、ミックス画を選択できません。ミックス画は、再生一時停止中/MP4変換開始前に選択してください。
- 録画モードを「60P」や「35Mbps」にしているときや記録方法を「同時記録」に設定しているときはデコレーションできません。

■ デコレーションして見る

再生する動画にデコレーションして記録できます。保存しておいた「ペン&スタンプ」のデコレーションを読み込むこともできます(□89)。

▶ 見る 見る 記録形式 AVCHD MP4

1 動画のインデックス画面を表示する (□58)

2 シーンをタッチする

- 再生が始まる。



3 デコレーションを選ぶ

① 液晶画面上をタッチする。

- 操作ボタンが出る。

② 手をタッチする。

- デコレーションモードの画面が出る。



4 デコレーションする

89～91、93、94ページを参考に、デコレーションする。

ビデオスナップを撮る

ビデオ
写真

ビデオスナップモードを使って撮影すると、4秒間の短い映像（ビデオスナップ）が記録できます。短い映像にすることで、再生時の場面切り換えのテンポが良くなります。音楽と一緒に再生することもできます（□133）。

撮る 見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P



1 タッチする



2 ビデオスナップを選ぶ

(ビデオスナップ) → 「ON」をタッチする。

- 画面に青い枠が出る。

解除するとき

「OFF」をタッチする。



3 タッチする



4 押す

- 約4秒間撮影し、自動的に撮影が一時停止する。
- 撮影中は青い枠が動く。



MEMO

- ビデオスナップを再生するときは132ページ（AVCHD形式のとき）、58ページ（MP4形式のとき）をご覧ください。
- 記録時間は、ホーム画面のセットアップメニューの「ビデオスナップ記録時間」で変更できます（□270）。
- 以下の場合、ビデオスナップモードは解除されます。
 - ON/OFF(電源)ボタンや▶(再生)ボタンを操作したとき。
 - 動画形式（AVCHD/MP4）や録画モード、フレームレートを切り換えたとき。

手ブレをおさえて撮る

ビデオ

写真

手ブレ補正

手ブレの少ない安定した映像を撮影できます。撮影のしかたによって補正方式を選べます。

撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P



1 タッチする

- ホーム画面が出る。

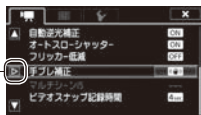


2 手ブレ補正を選ぶ

- 1 (セットアップ) を中央に表示してタッチする。

- 2 手ブレ補正 をタッチする。

- 3 いずれかをタッチする。



ダイナミック* 歩きながら撮影するときなどの大きな手ブレを補正。ズームを広角側にするほど効果が大きい。

スタンダード 止まって手持ちで撮影するときなどの比較的小さな手ブレを補正。自然な映像が撮影できる。

切 三脚などを使って撮影するとき。

* 撮影設定のズーム倍率 (267) を「53x(アドバンスト)」または「1060x(デジタル)」にしているときは、「ダイナミック」を選択できません。



3 タッチする

POINT 望遠撮影時の大きな手ブレをおさえる (パワードIS)

パワードISを使うと、手ブレ補正を強化することができます。
止まっている遠くの被写体を、静止して撮影するとき効果的
です。

- 1  をタッチする
- 2 「パワードIS」→ ON → X をタッチする。



解除するとき

「パワードIS」→ OFF → X をタッチする。



MEMO

- 手ブレが大きすぎると、補正しきれないことがあります。
- カメラを左右や上下に動かして撮るときは、「手ブレ補正」を「ダイナミック」または「スタンダード」にすることをおすすめします。

顔を検出してきれいに撮る

ビデオ
写真

フェイスキャッチ&追尾

人物の顔を検出して、自動的にピントや明るさを調整します。主な被写体を変えたいときは、その人物の顔をタッチします。ペットなどの動いている被写体をタッチすることもできます。

▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P

* **AUTO** やベビーモードでは自動的に「フェイスキャッチ&追尾」が「入」になります。



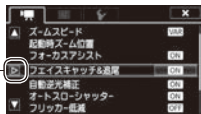
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 フェイスキャッチ&追尾を選ぶ

- ⓘ** (セットアップ) を中央に表示してタッチする。
- 🗨** → 「フェイスキャッチ&追尾」をタッチする。
- ON** (入) をタッチする。



解除するとき

- OFF** (切) をタッチする。
- ×** をタッチする。

3 カメラを被写体に向ける

- 主な被写体と判断した顔に白い枠、その他の顔にグレーの枠が表示される。



特定の人やペットを選ぶとき

特定の人物の顔やペットをタッチする。

- タッチした被写体に白い2重枠が出る。
- 被写体が動くと、自動で枠も一緒に動く。



解除するとき

「解除」をタッチする。



MEMO

- 人物以外の被写体を、誤って顔として検出することがあります。その場合は「フェイスキャッチ&追尾」を「OFF」にしてください。
- 「フェイスキャッチ&追尾」を「ON」にしているとき、シャッタースピードは1/30秒以上*に設定されます。
* ホーム画面の「記録設定」で「フレームレート」を「24P」にしているときは、1/24秒以上。
- 被写体の特徴的な部分（色など）をタッチすると追尾しやすくなります。なお、タッチした被写体と特徴が似ている被写体が周囲にあると、別の被写体を追尾することがあります。そのときは、もう一度被写体をタッチしてください。

顔が検出されない主な例

- 顔が画面全体に対して、極端に小さいまたは大きい、暗いまたは明るいとき。
- 顔が横や斜めを向いていたり、顔の一部が隠れたりしているとき。

フェイスキャッチ&追尾が使用できない場合

- 撮影モードのSCN(シーン)を「夜景」、「ローライト」、「打上げ花火」に設定しているとき。
- シャッタースピードを1/30秒未満*にしているとき。
* ホーム画面の「記録設定」で「フレームレート」を「24P」にしているときは、1/24秒未満。
- デジタルズームで212倍を超えて拡大しているとき。
- ライブストリーミングリモコン機能を使って撮影しているとき。

タッチ追尾が働かない場合

- 被写体が大きすぎるとき。
- 被写体の大きさが画面上で非常に小さいとき。
- 被写体と背景が似ているとき。
- 被写体のコントラストがないとき。
- 高速で動く被写体を撮影するとき。
- 暗い室内などで撮影するとき。

場面の切り換え効果をつける

ビデオ

写真

フェーダー

映画で場面が切り換わるときのように、シーンの始まりと終わりを演出します。思い出のシーンにひと工夫加えてみましょう。

F1 オートフェード



F2 ワイプ



撮る 見る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P



1 タッチする



2 目的の効果を選ぶ

① (フェーダー) をタッチする。

② いずれかをタッチする。



フェーダーの色を選ぶとき
「黒」または「白」をタッチする。

フェーダーを使わないとき
OFF (切) をタッチする。



3 タッチする



START/
STOP

4 押す

- 撮影一時停止中 (●||) にフェーダーを使うと、映像と音声徐徐に出る。撮影中 (●) に使うと、映像と音声徐徐に消えて、撮影が一時停止する。



MEMO

フェーダーが使用できない場合

- 撮影モードを「シネマ」にしてシネマルックフィルターで「オールドムービー」を選んでいるとき。
- デコレーションしているとき。
- ビデオスナップモードのとき。
- プレRECが「ON」のとき。
- 録画モードを「60P」や「35Mbps」に設定しているとき。

明るさを調整する

ビデオ
写真

露出

逆光のときに被写体が黒くなったり、強い光が当たったときに白くとんでしまうことがあります。このようなときは明るさ（露出）の調整をします。なお、シーンモードを「打上げ花火」に設定しているときは、使用できません。

▶ 撮る 明るさ 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P



1 タッチする



2 露出を選ぶ

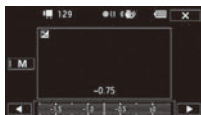
(露出) をタッチする。



3 露出を調整する

① 液晶画面上の、露出を合わせたい被写体をタッチする。

- タッチした場所に が点滅して、明るさが自動で調整され、露出が固定される。
- **M** ボタンがONになり、メーターが出る。



- ② さらに調整するときは、◀または▶をタッチして、好みの数値を選ぶ。
 - メーターを左右にドラッグして選ぶこともできる。
 - 調整後の明るさで固定される。
 - 明るさによっては数値がグレーになり、調整可能な範囲が変わる。
 - ①の操作のかわりに**M**ボタンをタッチして、メーターで調整することもできる。

自動の露出調整に戻すとき

Mをタッチする。

× 4 タッチする

- 露出固定中は、画面に☑と露出の調整値が出る。



MEMO

- 露出を手動で調整後、撮影モードを切り換えると自動調整に戻ります。
- 被写体を逆光下で撮影する場合でも、逆光を自動的に補正するため、被写体を明るく撮影できます。なお、以下のときは「自動逆光補正」は働きません。
 - 撮影モードを「シネマ」にして「シネマスタンダード」以外のシネマルックフィルターを選んでいるとき (☐81)
 - シーンモード (☐83) で夜景、スノー、ビーチ、夕焼け、スポットライトを選んでいるとき
- ホーム画面のセットアップメニューの「自動逆光補正」で「切」にすることもできます。

ピントを合わせる

ビデオ
写真

フォーカス

自動でピント（フォーカス）が合いにくい場合は、手動でピントの調整をします（マニュアルフォーカス）。なお、ズーム操作はピントを合わせる前に行ってください。

撮る 見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P



1 タッチする



2 フォーカスを選ぶ

●(フォーカス)をタッチする。



3 ピントを合わせる。

① 液晶画面上の、ピントを合わせたい被写体をタッチする。



- タッチした場所に●が点滅して、ピントが自動で調整され、ピントが固定される。
- MF ボタンがONになり、●(近距離)と▲(遠距離)が出る。

- ② さらに調整するときは、**■**または**▲**をタッチする。
 - タッチするたびに、ピント調整の目安として被写体との距離が約2秒間表示される。
 - ホーム画面のセットアップメニューで「フォーカスアシスト」を「入」に設定しているときは、画面の中央が拡大して表示される。
- ③ **■**または**▲**をタッチし続ける。
 - **▲**をタッチし続けて遠くのものにピントを合わせると、画面に∞が出る。
 - ①の操作のかわりに**MF**をタッチして、**■**と**▲**で調整することもできる。

自動のピント合わせに戻すとき

MFをタッチする。

× 4 タッチする

- ピント固定中は、画面にMFが出る。



MEMO

- **■**または**▲**で手動でピントを調整中でも表示された枠内をタッチすると、タッチした場所に自動でピントが合います。
- **MF**で花火や山など遠くのを撮影するときは、∞(無限遠)にあわせることをおすすめします。

POINT 自動でピントが合いにくいときはどんなとき？



強い光が反射

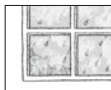


動きが速い



夜景

画面の中央
に明暗の差
がない



水滴が付い
ているガラス
越しの撮影

撮影チャンスを逃さない

ビデオ

写真

プレREC

3秒前からの映像が自動的に記録され、決定的瞬間を逃しません。

▶ 撮る 戻る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード AUTO 写真 SCN P

* ベビーモードでは自動的にプレRECが「入」に設定され、解除できません。



1 タッチする



2 プレRECを選ぶ

① ④ (プレREC) → ON
をタッチする。

② ✕ をタッチする。



解除するとき

① で OFF をタッチする。

応用




3 押す

- ボタンを押す3秒前からの映像が記録される。



- プレRECの設定直後や撮影終了後から約3秒以内に撮影を始めると、3秒前からの映像は記録されません。

プレRECが解除される場合

- プレRECを設定した後、約5分間操作しなかったとき。
- 撮影モードの切り換えや  (再生) ボタンを操作したとき。
- ビデオスナップモードをONにしたとき。
- 撮影設定メニューの「ホワイトバランス」、「フェーダー」をタッチしたとき。
- 撮影モードを切り換えたとき。

色合いを調整する

ビデオ
写真

ホワイトバランス

太陽光や電球など周りの光によって、白い壁や白い紙などはオレンジっぽくなることがあります。そのようなときは、撮影時の光に応じて「白いものを白く」写すように色を調整できます。

撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P



1 タッチする

WB

2 ホワイトバランスを選ぶ

- 1 WB (ホワイトバランス) をタッチする。
- 2 いずれかをタッチする。



- AWB オート** 通常は **AWB (オート)** * を選択。自動的に自然な色合いに調整される。
- 太陽光** 屋外で撮影するときに選択。
- 電球** 電球や電球色タイプ (3波長型) の蛍光灯のもとで撮影するときに選択。
- セット** 上記のモードで対応できない場合は (セット) を選ぶ。さまざまな光の下で、白いものを白く写すように調整するとき。

オート ホワイト バランス

* AWBはAuto White Balanceの略です。

☑️(セット)を選んだとき

- ③ 白紙、白布を画面いっぱいに写す。
- ④ 「白取り込み」をタッチする。
 - ☑️(セット)が点滅→消灯に変わったら調整完了。調整されたホワイトバランスは電源を切っても記憶されている。

× **3** タッチする**☑️(セット)を選んで調整するとき**

- 撮影設定メニューの「ズーム倍率」で「53x(アドバンスト)」または「1060x(デジタル)」を設定している場合は、「32x(光学)」に切り換えてください。
- 場所や明るさが変わったときは再調整してください。
- 光によっては、ごくまれに☑️(セット)が点滅→消灯に変わらないことがあります。自動調整よりも適切なホワイトバランスに調整されていますのでそのままお使いください。

AWB(オート)でうまくいかないとき

次のような条件で撮影するとき、画面の色が不自然であれば☑️(セット)で調整をしてください。

- 照明条件が急に変わる場所での撮影。
- クローズアップ撮影。
- 空や海、森など単一色しか持たない被写体の撮影。
- 水銀灯や一部の蛍光灯、LED照明のもとでの撮影。

セルフタイマーを使う

ビデオ

写真

家族や仲間たちと自分も一緒に撮影したいときに便利です。約10秒後に撮影が始まります。

▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 セルフタイマーを選ぶ

- App Store (セットアップ) を中央に表示してタッチする。
- 「セルフタイマー」をタッチする。
- 「ON 入」をタッチする。



解除するとき

- 「OFF (切)」をタッチする。



3 タッチする

- 画面に心が出る。



4

動画の場合 押す

- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。

PHOTO

静止画の場合 タッチする

- 撮影開始までの時間が、10秒から1秒までカウントダウンされる。
- 撮影モードを (シネマ) にしているときは、静止画は撮影できない。



セルフタイマーを解除するには

- 撮影開始までの時間を表示中に、START/STOPボタン (動画のとき) またはPHOTOボタン (静止画のとき) を押す。
- 電源を切る。
- (再生) ボタンや撮影モードを操作する。

映像のなめらかさを選ぶ

ビデオ
写真

フレームレート

1秒間に記録されるコマの数（フレームレート）を選ぶことができます。フレームレートによって、記録される映像のなめらかさが変わります。AVCHD形式の映像の場合、通常は**60i**（60i）を選びます。

▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

SCN P



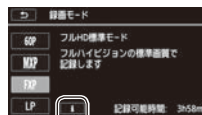
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 フレームレートを 選ぶ

- （記録設定）を中央に表示してタッチする。
- 「録画モード」→**i**をタッチする。
- いずれかをタッチする。



AVCHD形式：

60i (60i) テレビ信号と同じように記録する（60フィールドインターレース）。

PF30 (PF30) 映像を30コマ／秒で撮影、60iに変換して記録する。インターネットで映像を公開するときなどに便利。

MP4形式：

30P (30P) 映像を30コマ／秒で撮影して記録する。

24P (24P) 映像を24コマ／秒で撮影して記録する。

↻ 3 2回タッチする

× 4 タッチする



MEMO

- ご購入時は「60i」に設定されています。MP4記録のときは「30P」に設定されています。

近寄って大きく撮る

ビデオ
写真

テレマクロ

テレマクロを使うと、被写体に約50 cm (望遠端時) まで近づいてピントを合わせることができるので、花などの小さな被写体に近寄って拡大して撮影できます。また、テレマクロを使うと背景がぼけるため、被写体を強調したシーンにすることができます。

* **AUTO** (オート)モードのときは、望遠端付近にズームして被写体に近づくと、自動的にテレマクロが有効になります。

▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード


AUTO SCN P



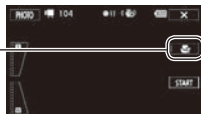
1 タッチする




2 テレマクロを選ぶ

「ZOOM」(ズーム)→
(テレマクロ)をタッチする。

- 自動的に望遠端までズームされ、近くの被写体へのピント合わせが可能になる。



解除するとき

もう一度  をタッチする。

START


3 タッチする

撮影が始まる。もう一度押すと一時停止する。

× 4 タッチする



テレマクロが解除される場合

- 電源を切ったとき。
 -  (再生) ボタンを操作したとき。
 - 撮影モードを **AUTO** やベビーモードに切り換えたとき。
 - ズームレバーを広角側に操作したとき。
 - シーンモードを「打上げ花火」に切り換えたとき。
- 撮影中はテレマクロをON / OFFできません。

場面に合わせて音の設定を選択する

ビデオ
写真

オーディオシーン

内蔵マイクの音質を撮影場面に合わせて選べます。音にこだわった臨場感あふれるシーンが簡単に撮影できます。



* ベビーモードでは自動的に「スタンダード」に設定されます。



1 タッチする

AUDIO

2 オーディオシーンを選ぶ

① AUDIO (オーディオシーン) をタッチする。

② いずれかをタッチする。

- 撮影する場面に合わせて録音設定を選ぶ。



- ♪ STD スタンダード カメラまかせの標準的な設定。音楽の演奏や歌声を豊かに録音。屋内での演奏や歌声を撮影するとき。
- 👤 スピーチ 声の集音力を高めて録音。スピーチをしている人などを撮影するとき。
- 🌳 森と野鳥 自然の音の広がり感を鮮明に録音。森や野鳥を撮影するとき。
- 🔊 ノイズカット 風切音や自動車の走行音を低減して録音。風の強い海辺や騒音の多い所で撮影するとき。

×

3 タッチする

録音時の音量を変える

ビデオ
写真

マイクレベル

内蔵マイクや外部マイクの録音時の音量（マイクレベル）を手動で調整できます。

▶ 撮る 戻る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO SCN P



1 タッチする



2 マイクレベルを選ぶ

🎤(マイクレベル)→M(マニュアル)をタッチする。

- レベルメーターと調整用の◀/▶が出る。

自動調整に戻すとき

A(オート)をタッチする。



3 マイクレベルを調整する



◀または▶をタッチして調整する。

- レベルメーターの表示が-12dBよりも右の位置で時々点灯するように調整する。



4 タッチする

- 調整した位置で録音レベルが固定される。

POINT 自動調整のときにレベルメーターを表示する

レベルメーターを常に表示して、録音時の音量を確認することができます。

- ① **A** (オート) をタッチする。
- ② 「レベルメーター」をタッチする。
 - レベルメーターが出る。
- ③ **X** をタッチする。



MEMO

- 市販のマイクをMIC端子につなぐと、自動的にマイクレベルのレベルメーター (□121)が表示されます。
- ワイヤレスマイクロホンWM-V1(別売)を装着しているときは、自動的にマイクレベルのレベルメーターが表示されます。
- レベルメーターの「0」の位置が赤く表示されているときは、音がひずむことがあります。
- マイクレベルを調整するときは、ヘッドホンで音量を確認することをおすすめします (□123)。

ヘッドホンを使う

ビデオ
写真

撮影時や再生時にヘッドホンで音声を聞くことができます。

■ ヘッドホンで音声を聞きながら撮影／再生する

🔊 (ヘッドホン) 端子は、AV OUT端子と兼用です。ヘッドホンを使うときは、セットアップメニューの「AV/ヘッドホン」で設定を🔊 (ヘッドホン)に切り換えます (🔊276)。

🎥 撮る 見る 記録形式 AVCHD MP4 撮影モード AUTO 🗑️ 📺 SCN P



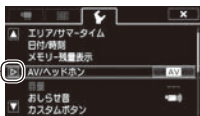
1 タッチする

- ホーム画面が出る。



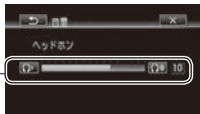
2 ヘッドホンを選ぶ

- 1 🗄️ (セットアップ)を中央に表示してタッチする。
- 2 🗑️→「AV/ヘッドホン」をタッチする。
- 3 🔊 (ヘッドホン)→🔊をタッチする。



3 ヘッドホン音量を調整する

- 1 「音量」をタッチする。
- 2 🔊または🔊🔊をタッチして調整する。



× 4 タッチする

- が出る。
- 調整した位置で音量が固定される。




■ 再生中にヘッドホン音量を調整する

  見る 記録形式 AVCHD MP4

* 静止画の場合、スライドショーで音楽と一緒に再生しているときのみ調整できます。




1 再生中 音量を調整する

- ① 液晶画面上をタッチして、操作ボタンを出す。
- ②  をタッチする。
- ③ ヘッドホン音量の  または  をタッチして音量を調整する。



- ヘッドホンを使うときは、音量を一度下げてください。
- 「AV/ヘッドホン」を「AV」にしているときは、ヘッドホンを接続しないでください。雑音によって耳を痛めるおそれがあります。



- 再生時に設定した「AV/ヘッドホン」は、電源を切ると「AV」に戻ります。
- Wi-Fi機能使用中は  (ヘッドホン) を選んでも音声は出力されません。

外部マイクを使う

ビデオ

写真

とらえたい音声を確実に記録したいときや、音を録る範囲を指定したいときなど、目的に応じて市販のマイクや別売のワイヤレスマイクロホンWM-V1を使用することで、記録される音声の表現がより豊かになります。

▶ 撮る

撮影モード

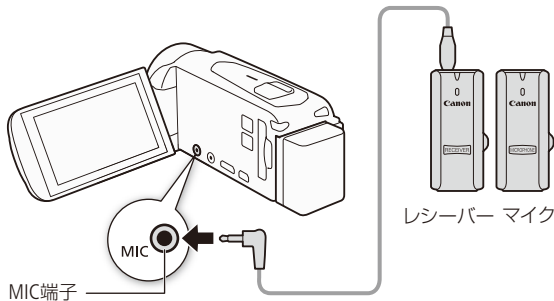
AUTO



SCN P

■ ワイヤレスマイクロホンWM-V1(別売)を使う

ワイヤレスマイクロホンWM-V1を使用すると、内蔵マイクではとらえられない離れた場所の音声を記録できます。WM-V1の取り付けかたや操作については、WM-V1の使用説明書をご覧ください。



■ 市販のマイクを使う

本機には市販のマイクを取り付けることもできます。電源を内蔵したコンデンサーマイクをお使いください。端子の直径が3.5 mmのステレオマイクなら、多くが使用できます。ただし、録音時の音量は内蔵マイクと異なります。



1 市販のマイクをMIC端子につなぐ



- 静かな場所で撮影するときに、内蔵マイクが本体の振動音を收音してしまうことがあります。このような場合は、外部マイクの使用をおすすめします。
- 市販のマイクをMIC端子につなぐと、自動的にマイクレベルのレベルメーター (121)が表示されます。
- WM-V1の使用説明書でマイクレベルの調整について「ビデオカメラのFUNC.メニューから「マイクレベル」を選び、M(マニュアル)で設定してください。」と説明されている場合がありますが、本機では操作が異なります。121ページをご覧ください。

応用 — 見る／編集する —

映像からビデオスナップや
写真を作る……………128

映像からビデオスナップを
作ったり写真を切りとるとき。

赤ちゃんの成長記録を見る……………131

ベビーモードで撮った動画
を再生したいとき。

ビデオスナップを見る……………132

ビデオスナップの再生について。

音楽と一緒に再生する……………133

好きな音楽と一緒に再生し
たいとき。

お好みのコマから再生する……………136

1シーンの中のお好みのコマ
から再生したいとき。

シーンを分割する……………138

シーンを分割したいとき。

シーンを切りとる……………140

シーンから必要な部分だけ
切りとるとき。

順番に再生する……………142

写真を順番に再生したいとき。



映像からビデオスナップや写真を作る

ビデオ
写真

撮影した映像から4秒間のビデオスナップを作ったり、写真として切りとったりすることができます。ビデオスナップを再生するときは132ページをご覧ください。

■ 映像からビデオスナップを作る

▶ 見る 見る 記録形式 AVCHD MP4

1 シーンを再生する (📖58)

- ビデオスナップを作成するシーンを再生する。



2 押す

- 4秒間のビデオスナップが作成され、再生が一時停止する。
- ビデオスナップ作成中は青い枠が動く。



3 再生を終える

- 液晶画面上をタッチ→をタッチする。
- 再生開始前の画面に戻る。



MEMO

- 記録時間は、ホーム画面のセットアップメニューの「ビデオスナップ記録時間」で2秒、4秒、8秒のいずれかに変更できます (□272)。
- 再生中のみビデオスナップを作成できます。再生一時停止中は作成できません。
- 元のシーンと同じ日付の末尾に保存されます。
- 約1秒未満のシーンのときはビデオスナップは作成できません。再生中のシーンがビデオスナップのときは、作成元となるシーンの記録時間によってはビデオスナップを作成できないことがあります。
- シーンの終わりから約1秒以内の位置で作成すると、次のシーンの先頭からのビデオスナップになります。
- 再生中のシーンから作ったビデオスナップは、再生時、シーンのつなぎ目で映像と音声がかかります。

■ 映像を写真として切りとる（あとからフォト）

撮影した映像から、気に入った場面を静止画として切りとれます。

▶ 見る 見る 記録形式 AVCHD MP4

1 静止画を切りとるシーンを再生する (📖58)

⏸ 2 静止画を切りとる位置で再生一時停止にする

液晶画面上をタッチする→⏸をタッチする。

PHOTO 3 タッチする



- 記録される静止画のサイズは1920×1080です。
- 切りとった静止画の撮影日時は、元の動画を撮影したときの日付と時刻が設定されます。
- 動きの速い映像を静止画として切りとると、ブレた静止画になることがあります。
- 静止画は、撮影一時停止中ホーム画面の「記録設定」の「記録先」の「静止画記録先」で選んだメモリーに記録されます。

赤ちゃんの成長記録を見る

ビデオ
写真

ベビーアルバム

ベビーモードで撮影した動画だけを抽出して、撮影した順に簡単に再生できます。インデックス画面で再生することもできます (□58)。



見る 見る

記録形式

AVCHD MP4



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 ベビーアルバムを表示する

- (ベビーアルバム)を中央に表示してタッチする。

3 再生するシーンを選ぶ

左右にドラッグして、再生するシーンをタッチする。

- 再生が始まる。
- 再生中の操作は、インデックス画面から再生したときと同じ (□60)。
- タッチしたシーンの再生が終わると、インデックス画面の最後のシーンまで自動的に再生される。



ご注意

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - (再生) ボタンを押さない。

ビデオスナップを見る

ビデオ
写真

AVCHD形式で記録したビデオスナップだけを抽出して再生します。動画インデックス画面から再生することもできます。MP4形式のビデオスナップは動画インデックス画面から再生できます(□58)。

▶ 見る 見る 記録形式 AVCHD MP4



1 タッチする

- ホーム画面が出る。



2 ビデオスナップ画面を開く

- (ビデオスナップ)を中央に表示してタッチする。

3 再生するシーンを選ぶ

左右にドラッグして、再生するシーンをタッチする。

- 再生が始まる。
- 再生中の操作は、インデックス画面から再生したときと同じ(□60)。
- タッチしたシーンの再生が終わると、インデックス画面の最後のシーンまで自動的に再生される。



で注意

- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - ▶ (再生)ボタンを押さない。

音楽と一緒に再生する

ビデオ

写真

撮りためた映像を好きな音楽と一緒に再生して、短編映画のような映像を楽しむことができます。

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

映像と一緒に記録された音声（以下「音声」と記載）とビデオカメラ内の音楽（BGM）を合成して再生できます。音声と音楽の合成比率（BGMバランス）を変更することもできます。

音楽と一緒に再生する

1 動画のインデックス画面を表示する (□58、131、132)

2 タッチする

- ホーム画面が出る。

3 選曲する

- 1 選曲アイコン（セットアップ）を中央に表示してタッチする。
- 2 選曲アイコン → 「BGM選択」 → ON（入）をタッチする。
- 3 ▼ または ▲ をタッチして曲の番号を選ぶ。
▶（再生）をタッチすると曲が試聴できる。■をタッチすると停止する。
OFF（切）をタッチすると撮影時の音声再生される。



曲を消すとき

- 3の後、選曲アイコン → 「はい」をタッチする。



4 BGMバランスを調整する

🔊 または 🎵 をタッチするか、バー上を左右にドラッグして調整する。

- 🔊 をタッチすると音声が大きくなり、🎵 をタッチすると音楽 (BGM) が大きくなる。



5 タッチする

6 シーンをタッチする

- 映像と音楽が再生される。

再生中にBGMバランスを調整する

- ① 液晶画面上をタッチ→ 🔊 をタッチする。
- ② BGMバランス調整バーの左右のマークをタッチするか、バー上を左右にドラッグして調整する。
- ③ ↶ をタッチする。



- 本機能で複製した音楽著作物は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。責任を持ってご使用ください。



- メモリーを初期化すると、パソコンから転送した音楽が消去されます。なお、ご購入時、内蔵メモリーに保存されていた音楽は消去されません。
- 音楽はAVCHD形式の動画用ソフトウェアTransfer Utility LEを使って、付属の「キヤノンiVISディスク」から転送できます。その際、再生する動画と同じメモリーに保存してください。詳しくは、Transfer Utility LEの取扱説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

お好みのコマから再生する

ビデオ
写真

タイムライン

1シーンの中からお好みのコマを選んで、選んだコマから再生できます。コマの一覧には、一定の時間ごとのコマが表示され、コマの間隔は変更できます。

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

1 AVCHD形式の動画のインデックス画面を表示する (□58、131、132)



2 シーンを選ぶ

- 1 アイコンをタッチする。
- 2 シーンをタッチする。

3 コマを選ぶ



他のシーンを見るとき

◀または▶をタッチする。

次／前の5つのコマを表示するとき

左右にドラッグする。

コマの間隔を変えるとき

- ① 「6秒」をタッチする。
- ② いずれかをタッチ→🔄をタッチする。

インデックス画面に戻るとき

🔄を2回タッチする。

4 コマをタッチする

- 再生が始まる。

シーンを分割する

ビデオ
写真

AVCHD形式のシーンを分割できます。分割することで、必要な部分だけを残したシーンにできます。

▶ 戻る 見る

記録形式 AVCHD MP4

1 シーンを再生する (📖58)

II 2 再生一時停止にする

液晶画面上をタッチする→IIをタッチする。

編集

3 分割を選ぶ

編集 → 「分割」をタッチする。

▶ 4 分割する位置を決める

① 分割する位置を探す。

- ▶ をタッチすると再生する。もう一度タッチすると一時停止になる。



再生中



早戻し/早送り

一時停止中



コマ戻し/コマ送り

② 分割する位置で一時停止にする。

✂ 5 分割する

「✂分割」→「はい」をタッチする。

- 分割した元のシーンの次に挿入される。



MEMO

- 分割する位置を決めるときのコマ戻し／コマ送りの間隔は0.5秒です。
- 一時停止した位置で分割できないことがあります。その場合はコマ送りなどで位置を変えてください。
- 再生時、分割したシーンのつなぎ目で映像と音声がかかります。

分割できない場合

- 約3秒未満のシーンのとき。
- シーンの始めまたは終わりから約1秒以内の位置のとき。

シーンを切りとる

ビデオ
写真

トリミング

MP4形式のシーンから必要な部分だけ切りとって残すことができます。指定した位置より前または後ろの部分を消して、必要な部分を残せます。

▶ 見る 見る

記録形式 AVCHD MP4

1 シーンを再生する (P58)

2 再生一時停止にする

液晶画面上をタッチする→IIをタッチする。

編集

3 トリミングを選ぶ

編集 → 「トリミング」をタッチする。

4 切りとる位置を決める

① 位置を探す。

- ▶ をタッチすると再生する。もう一度タッチすると一時停止になる。



再生中	◀◀ / ▶▶	早戻し / 早送り
一時停止中	◀◀ / ▶▶	コマ戻し / コマ送り

② 切りとる位置で一時停止にする。

5 シーンを切りとる

- ① 「トリミング」をタッチする。
- ② 「前部を削除」または「後部を削除」をタッチする。
- ③ 「新規保存」または「上書き保存」をタッチする。

「新規保存」を中止するとき
「中止」をタッチする。



MEMO

以下のMP4形式のシーンはトリミングできないことがあります。

- 内蔵メモリーからSDXCメモリーカードにコピーしたシーン。
- 他機で記録したり、コピーしたりしたシーン。

順番に再生する

ビデオ

写真

スライドショー

音楽と一緒に静止画を順番に再生します。テレビにつないで家族や友人と見るときなどに便利です。音を出さないで再生することもできます。

▶ 見る

■ 音楽と一緒に再生する

1 静止画のインデックス画面を表示する
(□63)



2 タッチする

- ホーム画面が出る。



3 選曲する

- 1 選曲アイコン(セットアップ)を中央に表示してタッチする。
 - 2 ▶ → 「BGM選択」 → ON (入) をタッチする。
 - 3 ▼ または ▲ をタッチして曲の番号を選ぶ。
- ▶ (再生) をタッチすると曲が試聴できる。■ をタッチすると停止する。



曲を消すとき

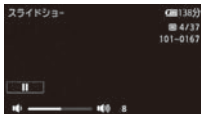
- 3 の後、⌫ → 「はい」 をタッチする。



4 タッチする

5 スライドショーを開始する

- 1 スライドショーを開始する静止画をタッチする。
- 2 液晶画面上をタッチ
→▶ (再生)をタッチする。
 - スライドショーと音楽の再生が始まる。



音量を変えるとき

液晶画面上をタッチ→🔊または🔇をタッチする。

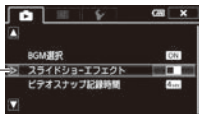
スライドショーを止めるとき

液晶画面上をタッチ→⏸をタッチする。

POINT 効果をつけて再生する

スライドショーに効果をつけて見ることができます。

- 1 静止画のインデックス画面で🏠をタッチする。
- 2 🛠 (セットアップ)→📷をタッチする。
- 3 「スライドショーエフェクト」をタッチする。
- 4 「🔲 クロスフェード」または「🔲 スライド」→✕をタッチする。



MEMO

- 付属の音楽と一緒に再生するときは、静止画と音楽を同じメモリーに保存してください。詳しくはTransfer Utility LEの取扱説明書(電子マニュアル)をご覧ください。

テレビで見る 146

テレビで再生するとき。

残しかたいろいろ 150

撮影した動画や静止画の保存方法について。

**ビデオ／写真を
カードにコピーする** 151

動画や静止画をカードにコピーするとき。

MP4形式の動画に変換する 156

MP4形式の動画に変換して、カードにコピーするとき。

パソコンに保存する 159

動画や静止画をパソコンに保存するとき。

**外付けハードディスク
に保存して見る** 167

外付けハードディスクへの保存のしかたについて。

**BDレコーダーなどに
ダビングする** 175

動画を市販のレコーダーにダビングするとき。

**インターネットに
アップロードする** 178

MP4形式の動画や静止画をネットにアップするとき。



保存・共有・鑑賞



テレビで見る

ビデオ
写真

テレビで再生すると、より大きな画面で鑑賞できます。ハイビジョンテレビにつないで美しい映像をお楽しみください。

- 1 テレビの端子をチェックし、接続方法を定める



CHECK!!

HDMI端子



映像端子
音声端子



- 2 本機とテレビの電源を切る
- 3 ケーブルを使ってテレビと接続する

接続方法

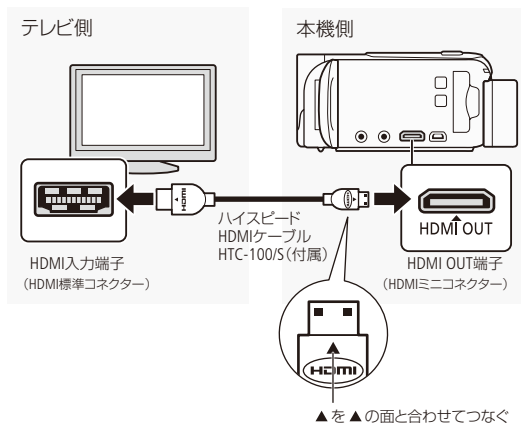
A

B

次ページ

- 4 本機とテレビの電源を入れる
 - テレビ側で入力端子を切り換える
- 5 再生する
動画を見るとき (📖58) / 静止画を見るとき (📖63)

A ハイビジョン画質で見る HDMI端子に接続する



(HDMI OUT端子)に接続するときの注意

- この端子は出力専用です。他機の出力端子と接続しないでください。故障の原因となります。
- この端子で接続していると、AV OUT端子から映像は出力されません。
- DVI対応モニターとの接続は保証していません。
- テレビによっては正しく表示されないことがあります。そのときは、Bの方法で接続してください。

HDMIとは？

1本のケーブルで映像と音声を高品位なデジタル信号のままですべて受信できる規格です。本機のHDMI OUT端子では、接続するテレビの解像度に応じて映像を出力します。

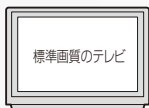


標準画質で見る

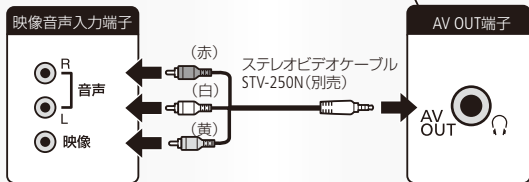
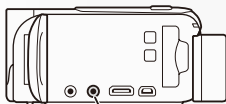
B 映像／音声端子に接続する

つなぐ

テレビ側



本機側



設定する

- 1 ワイド (16:9) モードのない標準画質のテレビ (4:3) につなぐときは、ホーム画面のセットアップメニューの「テレビタイプ」(☞275) を「4:3テレビ」に設定する。
- 2 ホーム画面のセットアップメニューの「AV/ヘッドホン」(☞276) を「AV」に設定する。



MEMO

- テレビで見るときは、本機にコンパクトパワーアダプター（ACアダプター）をつなぐと、バッテリーの消耗を気にせずご覧になれます。
- HDMI OUT端子やAV OUT端子にケーブルをつなぐと、スピーカーから音声は出ません。
- Wi-Fi機能使用中は、HDMI OUT端子やAV OUT端子から映像と音声は出力されません。
- 接続方法 **B** でつなぐ場合、テレビがビデオID-1方式に対応していると、自動的にワイド画面（16：9）に切り換わります。切り換わらない場合は、テレビ側で切り換えてください。
- お使いのカードに対応したカードスロットのあるAVCHD規格対応*のテレビやレコーダーで、映像を記録したカードを再生できます。詳しくはお使いの機器の説明書をご覧ください。

* AVCHD規格に対応した機器でも、機器によっては正しく再生できないことがあります。その場合は本機で再生してください。

残しかたいろいろ

ビデオ
写真

カードにコピーしたい

- 動画をコピー □151
- 静止画をコピー □153
- MP4形式の動画としてコピー □156



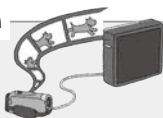
パソコンに保存したい

- AVCHD形式の動画を保存 □159
- MP4形式の動画や静止画を保存 □162



外付けハードディスク (HDD)に保存したい

- 動画や静止画を保存 □167
- 外付けハードディスクから再生 □171



BDレコーダーなどにダビングしたい

- ハイビジョン画質のままダビング □175
- 標準画質に変換してダビング □176



インターネットでお披露目したい

- YouTubeやFacebookで □178



ビデオ／写真をカードに コピーする

撮影した動画や静止画を内蔵メモリーからカードへコピーできます。選んだシーンや静止画、すべてのシーンや静止画をまとめてコピーします。AVCHD形式の動画は特定の日に撮影したシーンをすべて、MP4形式の動画や静止画は日付ごとに作成されたフォルダーごとコピーできます。

▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4

■ 動画をコピーする



1 カードスロットにコピー先となるカードを入れる

2 コピー元となる内蔵メモリーのインデックス画面を出す (P58)

特定の日に撮ったシーンをコピーするとき
左右にドラッグして、コピーするシーンの日付を画面に出す。

編集

3 コピーを選ぶ

編集 → 「コピー」 [複製] [SD] をタッチする。

4 いずれかのコピー方法をタッチする

特定の日に撮った全シーンを

コピーするとき*

シーンを選んでコピーするとき

すべてのシーンをコピーするとき



* MP4形式の動画では「101_0501」のように日付ごとに作成されたフォルダー名が表示される。

5 シーンを選んでコピーするとき シーンを選ぶ

1 コピーするシーンをすべてタッチする。

● シーンが選択され、✓が付く。

● もう一度タッチすると選択が解除される。



選択をすべて解除するとき

「全解除」→「はい」をタッチする。

2 「実行」をタッチする。

6 カードにコピーする

1 「はい」をタッチする。

中止するとき

「中止」をタッチする。

2 「OK」をタッチする。



■ 静止画をコピーする

再生中の静止画をコピーする



1 カードスロットにコピー先となるカードを入れる

2 静止画を1枚表示する

- 内蔵メモリーに保存されている静止画を選ぶ。

3 液晶画面をタッチする

- 操作ボタンが出る。

編集

4 コピーする

1 [編集] → 「コピー [📷] → [SD]」をタッチする。

- コピー画面が出る。
 - 左右にドラッグして別の静止画を選ぶこともできる。
- 2** 「[📷] 実行」 → 「はい」をタッチする。



× **5** タッチする

静止画を選んでまとめてコピーする



1 カードスロットにコピー先となるカードを入れる

2 コピー元となる内蔵メモリー静止画インデックス画面を表示する (P63)

編集

3 コピーを選ぶ

編集 → 「コピー [カメラ] → SD」をタッチする。

4 いずれかのコピー方法をタッチする

特定の日に撮った全静止画をコピーするとき

静止画を選んでコピーするとき

すべての静止画をコピーするとき



実行

5 静止画を選んでコピーするとき 静止画を選ぶ

1 コピーする静止画をすべてタッチする。

- 静止画が選択され、✓が付く。
- もう一度タッチすると選択が解除される。



選択をすべて解除するとき

「全解除」→ 「はい」をタッチする。

2 実行 をタッチする。

6 カードにコピーする

- ① 「はい」をタッチする。

中止するとき

「中止」をタッチする。

- ② をタッチする。



- ACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データを破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 - (再生) ボタンを押さない。



コピーできない場合

- カードカバーが開いていたり、カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているとき。
- カード内のフォルダー数とファイル数が最大になり、新しくファイル番号が作成できないとき (□280)。

MP4形式の動画に変換する

ビデオ
写真

内蔵メモリーに記録したAVCHD形式やMP4形式の動画を、より容量の少ないMP4形式の動画に変換して、カードにコピーします。インターネットにアップロードするときなどに便利です。

▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4

1 内蔵メモリーの動画インデックス画面を表示する (p58、131、132)

編集

2 MP4変換を選ぶ

1 [編集] → 「MP4変換 [SD]」をタッチする。

2 [OK] をタッチする。



3 変換後の画質を選ぶ

いずれかを選ぶ。



複数のシーンを結合するとき「結合」をタッチする。

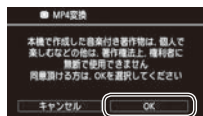
4 シーンを選ぶ

- 1 変換するシーンをすべてタッチする。
 - シーンが選択され、✓が付く。
 - もう一度タッチすると選択が解除される。

選択をすべて解除するとき

「全解除」→「はい」をタッチする。

- 2 「実行」をタッチする。
- 3 同意する場合は
「OK」をタッチする。
- 4 「次へ」をタッチする。



FILTER 1



5 好みに合わせて変更する





シネマリックフィルターを選ぶとき


- 1 FILTER 1 をタッチする。
 - 2 いずれかを中央に表示して「OK」をタッチする。
- 解除するときは「FILTER1～7」をタッチする。



音声と音楽の比率を変更するとき

- 1  をタッチする。
- 2 BGMバランス調整バーの左右のマークをタッチするか、バー上を左右にドラッグして調整する。
- 3  をタッチする。

デコレーションするとき

 をタッチしてデコレーションする (□89～91、93、94)。


* シネマリックフィルターに設定しているときはデコレーションできません。

6 変換する

- 1 「START」をタッチする。
 - MP4形式の動画に変換される。

中止するとき

「STOP」をタッチする。



- 2  をタッチする。

保存



MEMO

- 以下のように変換して内蔵メモリーからカードにコピーします。

変換前 	変換後 
AVCHD(60P) / MP4(35Mbps)	変換できない。
AVCHD(MXP/FXP/LP) MP4(24Mbps/17Mbps)	MP4(24Mbps、17Mbps、 4Mbps)
MP4(4Mbps)	MP4(4Mbps)

* ()内は録画モードです。AVCHD形式の60iで記録した動画はフレームレートが「30P」に変換されます。

パソコンに保存する

ビデオ
写真

撮影した映像は内蔵メモリーやカードに記録されます。万一に備えてパソコンに保存（バックアップ）しましょう。AVCHD形式の動画はTransfer Utility LE、MP4形式の動画や静止画はImageBrowser EX（付属）を使って保存します。

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

■ AVCHD形式の動画を保存する



動画用ソフトウェアTransfer Utility LEを使って、本機の内蔵メモリーやカードに記録された動画をパソコンに保存することができます。

* Windowsのみ。動作環境など詳細はTransfer Utility LE取扱説明書（電子マニュアル）をご覧ください。

準備する

ソフトウェアTransfer Utility LEをインストールしていないときは、はじめにソフトウェアを株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードして、インストールする必要があります。ダウンロードする際、インターネット接続が必要です。詳しくはTransfer Utility LE「スタートアップガイド」（付属）をご覧ください。

1 ソフトウェアをダウンロードする

- 1 Transfer Utility LEのzipファイルを株式会社ピクセラのウェブサイトからダウンロードする。
http://pixela.jp/cjtule_dl/
- 2 zipファイルを、インストーラ (setup.exe) と取扱説明書 (PDF形式の電子マニュアル) に展開する。

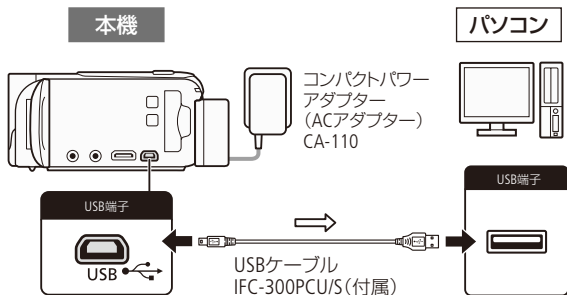
2 ソフトウェアをインストールする

インストーラを起動して、Transfer Utility LEをパソコンにインストールする。

- インストール手順については、Transfer Utility LE取扱説明書をご覧ください。

パソコンに保存する

保存



1 本機 コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ



2 本機 見るモードにする

3 本機 AVCHD形式の動画のインデックス画面を表示する (p58、131、132)

- 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面に切り換える。



4 本機とパソコンをつなぐ

「接続するメモリーを選択してください」が出たとき「すべて (パソコン)」をタッチする。



- 左のアイコンをダブルクリックすると、パソコンの画面にTransfer Utility LEの起動画面が出る。

5 パソコン Transfer Utility LEを操作してパソコンに保存する

画面の案内に従って操作する。

参考 ▶ Transfer Utility LEの取扱説明書 (電子マニュアル)

■ MP4形式の動画／静止画を保存する



付属のソフトウェアImageBrowser EXを使って、撮影したMP4形式の動画や静止画をパソコンに保存できます。動作環境など詳細は「ImageBrowser EXガイド」（電子マニュアル）をご覧ください。

準備する

はじめてMP4形式の動画や静止画をパソコンに保存するときは、付属のソフトウェアImageBrowser EXのインストール*が必要です。2回目からは、ビデオカメラをパソコンにつなぐだけで、準備は完了です。また、お使いのパソコンにすでにImageBrowser EXがインストールされているときでも、本機に付属のCDでImageBrowser EXをインストールしてください。カメラに最適な更新や新しい機能をオートアップデート機能により追加できることがあります。

* インターネットに接続されているWindowsまたはMacのパソコンにインストールできます。



1 パソコン ImageBrowser EXをインストールする


- 1 付属の「キヤノンiVISディスク」をパソコンに入れる。

Windowsの場合

ディスクを入れたドライブを開く。

Macの場合

デスクトップ上に表示されるCD-ROMアイコンをダブルクリックする。

- 2  「Disc_Setup」をダブルクリックする。
- 3 「ImageBrowser EX」→「おまかせインストール」または「選んでインストール」をクリックする。
 - 以降は、画面の案内に従って操作する。
 - Windowsの場合、ユーザーアカウント制御の画面が出たときは、メッセージの案内に従って操作する。
 - 「Microsoft Silverlight」のインストール画面が出たときは、インストールする。
 - CameraWindowも同時にインストールされる。
- 4 正しくインストールできたか確認する。
 - 以下の場所に右のアイコンがあればインストール成功。





Windowsの場合

Windows 7、Windows Vista、Windows XP:スタートメニュー→すべてのプログラム→

Canon Utilities→ImageBrowser EX

Windows 8: デスクトップ画面を表示する。

Macの場合

デスクトップのDock

- ImageBrowser EXのアイコンがない場合は、インターネットへの接続を確認した上で、あらためてインストールする。

2 **本機** コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ



3 **本機** 見るモードにする

4 **本機** MP4形式の動画または静止画のインデックス画面を表示する (□58、63)

- 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面に切り換える。



付属のUSB
ケーブル

5 本機とパソコンをつなぐ

参考 ▶ ImageBrowser EXガイドの「(EOS DIGITALカメラ以外) CameraWindowを使ってパソコンに画像を取り込む」

- ImageBrowser EXガイドは、ImageBrowser EXの「? (ヘルプ)」→「ImageBrowser EXガイド」をクリックして表示する。

Windowsの場合

パソコンを操作してCameraWindowを起動する。

Macの場合

CameraWindowが自動で表示される。

パソコンに保存する

パソコンに保存する


1 パソコン操作でMP4形式の動画や静止画を保存する

参考 ▶ ImageBrowser EXガイドの「(EOS DIGITALカメラ以外) CameraWindowを使ってパソコンに画像を取り込む」



● ご注意

- パソコンに接続しているときは次のことを必ず守ってください。
 - カードカバーを開けない。
 - カードを抜き差ししない。

- パソコンから本機のメモリー内のフォルダーやファイルを直接操作しない。記録したデータが破損するおそれがあります。メモリー内のAVCHD形式の動画はTransfer Utility LEで、MP4形式の動画や静止画はImageBrowser EXを使ってパソコンに保存してください。
- 本機のACCESSランプが点滅している間は、次のことを必ず守ってください。データが破損するおそれがあります。
 - カードカバーを開けない。
 - USBケーブルを抜かない。
 - 本機やパソコンの電源を切らない。
 -  (再生)ボタンを押さない。
- パソコンの仕様／設定などによっては、正しく動作しないことがあります。
- 大切な元のデータを消さないために、画像は必ずパソコンにコピーし、コピーした画像をパソコンで使用してください。

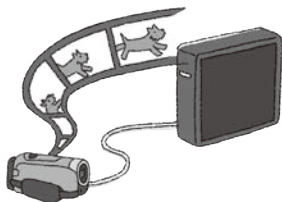
 MEMO

- パソコンによっては保存した動画を正しく再生できない場合があります。
- 以下のMP4形式のシーンは、パソコンでは複数のファイルとして認識されます。
 - データ容量が4GBを超えるもの。
 - 録画モードが35Mbpsで30分以上のもの、または35Mbps以外で1時間以上のもの。

静止画を保存するとき

- Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XPやMac OS Xをお使いの場合は、付属のImageBrowser EXをインストールしなくても、本機とパソコンをUSBケーブルでつなぐだけで静止画をパソコンに取り込めます。

外付けハードディスクに ビデオ 保存して見る 写真



本機と市販の外付けハードディスク (HDD)*¹をUSBケーブル*²で接続すると、撮影した動画や静止画を、パソコンを使わずに保存 (コピー) できます。また、本機を操作して、外付けハードディスクに保存した動画や静止画を見ることもできます。

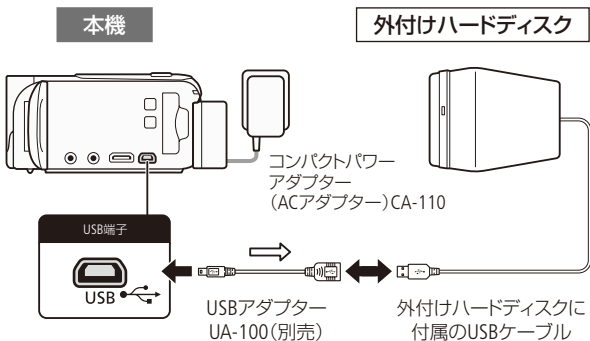
なお、はじめて外付けハードディスクを使用する場合は、本機での操作による初期化が必要です (P173)。

*¹ USBからの給電で動作するポータブルハードディスクは使用できません。動作確認された製品などの最新情報については、弊社ホームページでご確認ください。

*² お使いのUSBケーブルが本機のUSB端子に接続できない場合は、USBアダプター UA-100 (別売) を使用してください。

▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4

■ 外付けハードディスクに保存する





1 **本機** コンパクトパワーアダプター
(ACアダプター)をつなぐ



2 **本機** 見るモードにする





3 **本機**と外付けハードディスクをつなぐ

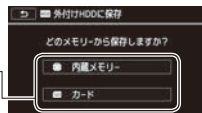
4 **本機** メモリーを選択する

① 「外付けHDDに保存」
をタッチする。



② 「内蔵メモリー」
または「カード」を
タッチする。

- 保存する動画・静止画が
記録されているメモリー
を選ぶ。



5 本機 外付けハードディスクに保存する

① 「はい」をタッチする。

- 外付けハードディスク内に「保存先フォルダー」が作成され、選んだメモリーの動画、静止画、音楽ファイルが保存される。
- 保存先フォルダーのフォルダー名は、保存した日（例：2013.01.01）になる。



中止するとき

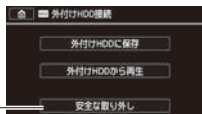
「中止」→「はい」をタッチする。

② をタッチする。

POINT 外付けハードディスクを安全に取り外すには

外付けハードディスクを取り外すときは、データの破損を防ぐため、安全な取り外しを行ってください。

- 「安全な取り外し」をタッチする。
- 「はい」をタッチ→USBケーブルを抜く。





ご注意

- 外付けハードディスクと接続するときは、必ず本機にコンパクトパワーアダプター (ACアダプター) を接続してください。接続中に本機からコンパクトパワーアダプター (ACアダプター) が外れると、接続が切断され、ハードディスク内のデータが破損するおそれがあります。



MEMO

- はじめて外付けハードディスクを使用する場合は、本機での操作による初期化が必要です (173)。
- 内蔵メモリーとカードを同時に選択して、両方のデータを保存することはできません。
- 2TB(テラバイト)を超える容量の外付けハードディスク、または一般的なUSBメモリーやカードリーダーは使用できません。
- 同じ日に複数回保存したときは、保存された順に「保存先フォルダー」が作成され、フォルダー名の末尾には以下のように番号が付けられます。
 - 同じ日に3回保存した場合のフォルダー名 (例)
「2013.01.01-1」→「2013.01.01-2」→「2013.01.01-3」
- 同じ日に作成できる保存先フォルダーの数は、10フォルダーです。また、同じ外付けハードディスク内に作成できる保存先フォルダーの総数は300フォルダーです。
- 複数のドライブにパーティション (区分け) された外付けハードディスクをお使いの場合、先頭のドライブしか認識しません。

■ 外付けハードディスクから再生する

外付けハードディスクに保存された動画や静止画を、本機の液晶画面で再生することができます。

1 本機 コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ



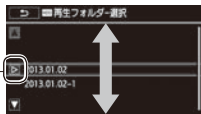
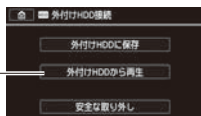
2 本機 見るモードにする



3 本機と外付けハードディスクをつなぐ

4 本機 再生する

- ① 「外付けHDDから再生」をタッチする。
 - 保存した日付が表示される。
- ② 日付をタッチする。
- ③ シーンをタッチして再生する。







再生フォルダーを切り換えるとき

 → 再生する日付をタッチする。

シーンを消すとき (☐66)


再生フォルダーを消すとき

- ①  をタッチする。
- ②  (セットアップ) を中央に表示してをタッチする。
- ③  → 「フォルダー消去」 → 「はい」をタッチする。
 - 中止するときは「中止」をタッチする。
- ④  をタッチする。

5 安全に取り外す (☐169)



❗ ご注意ください

- 保存先フォルダーを消すと、フォルダー内のすべてのデータが消去されますので、消す前にあらかじめフォルダーの内容を確認してください。
- ACCESSランプが点灯しているときは、次のことを必ず守ってください。
 - カードカバーを開けない。
 - USBケーブルを抜かない。
 - 電源を切らない。バッテリーなどの電源を取り外さない。
 -  (再生) ボタンを押さない。

■ 外付けハードディスクを初期化する

外付けハードディスクをはじめて使用するときや、外付けハードディスクに保存した動画や静止画の情報を消す時に初期化します。初期化には「初期化」と「完全初期化」があり、データを完全に消去する必要があるときは「完全初期化」を選びます。

1 本機 コンパクトパワーアダプター (ACアダプター)をつなぐ

- 初期化中は取り外さない。



2 本機 見るモードにする

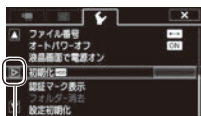


3 本機と外付けハードディスクをつなぐ



4 本機 初期化を選ぶ

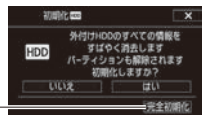
- 1 家(Home)をタッチする。
- 2 設定(歯車) (セットアップ)を中央に表示してタッチする。
- 3 設定メニューから「初期化(HDD)」をタッチする。
- 4 「初期化する」をタッチする。



データを完全に消去するとき

「完全初期化」をタッチする。

- 外付けハードディスクの容量によっては、数時間かかることがある。



- 5 「はい」をタッチする。

完全初期化を中止するとき

「中止」をタッチする。

- 6 をタッチする。

5 安全に取り外す (169)



● ご注意

- 初期化すると、外付けハードディスク内のすべての情報（本機および他機から保存したデータも含む）が消え、元に戻せません。残しておきたいデータがある場合は、パソコンなどにバックアップしてから初期化してください。また、パーティション（区分け）の有無にかかわらず、外付けハードディスクのすべての領域が初期化されます。

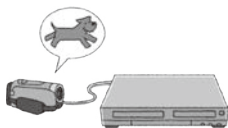
BDレコーダーなどにダビングする ビデオ 写真

撮影した映像を他のBD（ブルーレイディスク）レコーダーやDVDレコーダーなどにダビングすることができます。

 見る 見る

記録形式 AVCHD MP4

■ ハイビジョン画質のままダビングする




USBケーブル（付属）でAVCHD規格対応のレコーダーなどと接続すれば、ハイビジョン画質のままダビングできます。また、レコーダーがお使いのカードに対応している場合は、カードからダビング可能です。なお、本機との動作確認については、お使いのレコーダーの説明書やホームページなどでご確認ください。

1 本機 コンパクトパワーアダプター（ACアダプター）をつなぐ



2 本機 見るモードにする

3 本機 AVCHD形式の動画のインデックス画面を表示する（58、131、132）

- 内蔵メモリーまたはカードのインデックス画面に切り換える。



4 本機とレコーダーをつなぐ

「接続するメモリーを選択してください」が出たとき「カード」または「内蔵メモリー」のいずれかをタッチする。

- ダビングする動画が記録されているメモリーを選ぶ。

5 レコーダー ダビングする

参考 ▶ お使いのレコーダーの説明書

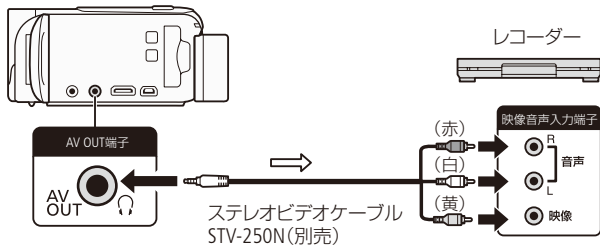
■ 標準画質に変換してダビングする

本機で撮った動画を映像／音声端子付きのDVDレコーダーなどにダビングできます。画質は標準画質に変換されます。

接続する

再生側(本機)

録画側



ダビングする

1 **本機** コンパクトパワーアダプター
(ACアダプター)をつなぐ

2 **本機** AVCHD形式の動画のインデックス画面
を表示する (□58、131、132)

3 **本機** 設定を確認する

- ホーム画面のセットアップメニューで「AV/ヘッドホン」が「AV」になっていることを確認する (□276)。

4 **レコーダー** 録画一時停止状態にする

5 **本機** シーンをタッチして再生する

- ホーム画面のセットアップメニューの「日時表示」で、画面の日時表示を変更できる (□273)。

6 **レコーダー** 録画を始める場面で録画する

7 **レコーダー** 録画を終える



8 **本機** 再生を終える

液晶画面上をタッチ→をタッチする。



MEMO

- 60P、MXPモードの動画はAVCHD Ver.2.0に準拠したBDレコーダーへダビングできます。

インターネットにアップロードする

ビデオ
写真

ImageBrowser EX(付属)を使うと、本機からパソコンに取り込んだMP4形式の動画をYouTubeに、静止画をFacebookにアップロードできます。また、CANON iMAGE GATEWAY(CiG)に登録(無料)すると、オンラインアルバムの公開やフォトブックの作成などのサービスを利用できます。

▶ 知る 見る 記録形式 AVCHD MP4

準備する

付属のソフトウェアImageBrowser EXをインストールしていないときは、はじめにインストールが必要です。

インストールについて

→ 162ページの準備する～操作1をご覧ください。

詳細について

→ ImageBrowser EXガイド(電子マニュアル)*

*ソフトウェアと同時にインストールされます。

パソコンに取り込んでアップロードする



1 **パソコン** ImageBrowser EXを操作してMP4形式の動画または静止画を取り込み、アップロードする

参考 ▶ ImageBrowser EXガイド(電子マニュアル)

Wi-Fi(無線接続)

Wi-Fiで何ができるの？180

Wi-Fi機能を使ってできることを紹介しています。

スマートフォンをリモコンとして使って撮る184

離れた場所のビデオカメラをスマートフォンから操作して撮影したいときに。

スマートフォンなどのWebブラウザーで見る187

スマートフォンで本機の動画・静止画を見たいときに。

iOS機器からアップロードする190

iPhoneなどからインターネットにアップして、家族や友人に公開したいときに。

Webサービスで共有する193

動画や静止画をYouTubeやFacebookなどで公開したいときに。

パソコンなどで見る205

本機内の映像をパソコンなどで観賞したいときに。

アクセスポイントにWi-Fi接続する207

アクセスポイント(無線親機)への接続のしかたです。

Wi-Fi設定を表示/変更する216

Wi-Fi接続の設定を表示、変更したいときに。

用語の説明218

この章で使われる用語の意味を知りたいときに。



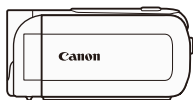
Wi-Fiで何ができるの？

ビデオ
写真

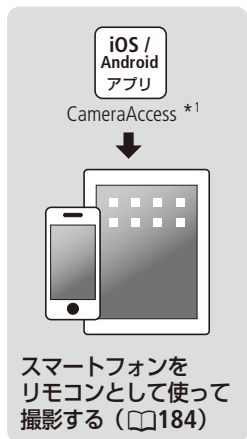
Wi-Fi(ワイファイ)

Wi-Fi機能でスマートフォンなどと接続すると、撮影データの保存・再生・アップロードなどをワイヤレスで行えます。また、スマートフォンを本機のリモコンとして使えば、離れた場所でスマートフォンの画面を見ながら撮影することもできます。なお、この章で使われているWi-Fi関連の用語については、「用語の説明」(□218)をご覧ください。

- *1 株式会社ピクセラから、アップル社のApp StoreまたはGoogle™社のGoogle Play™を通じて無料で提供されます。
- *2 アクセスポイント経由で接続したパソコンから見ることもできる(□205)。
- *3 株式会社ピクセラから、アップル社のApp Storeを通じて提供されます(無料)。



ビデオカメラ





アクセスポイント
(無線親機)

Wi-Fi で家庭内ネット
ワークに接続する



キャノンイメージ
ゲートウェイ経由で
Web サービスに
アップロードする
([193](#))



YouTube や
Facebook などに
アップして、家族
や友人と共有する

iOS
アプリ

Movie Uploader *3



iOS 機器で保存/
再生/アップロード
する ([190](#))

あらかじめ「Wi-Fi機能を使う前に」
([182](#))をお読みください。

■ Wi-Fi機能を使う前に

Wi-Fi接続には、スマートフォンなどのWi-Fi機器と直接接続する方法と、アクセスポイント（無線親機）*を使用して接続する方法の2つがあり、使用するWi-Fi機能によってどちらかに決まります。使いたい機能を選んで画面に従って操作して接続します。

* 無線LAN親機、無線LANルーターなど、メーカーによって名称が異なることがあります。



ご注意

- セキュリティで保護されていない無線LANやネットワーク環境に接続することは避けてください。お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。



MEMO

本機の無線LAN 規格について

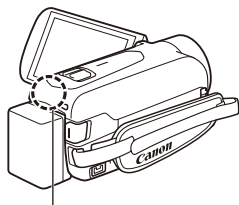
本機が対応する無線LAN規格は次のとおりです。

無線LAN 規格： IEEE 802.11b/g/n 準拠
周波数： 2.4 GHz

最大伝送速度（規格値）*： IEEE 802.11b 最大11Mbps
IEEE 802.11g 最大54Mbps
IEEE 802.11n 最大150Mbps

* 表示の値は理論上の最大値であり、実際の転送速度を示すものではありません。

- Wi-Fi接続するときや接続中は、内蔵ワイヤレスアンテナ付近を手などで覆わないでください。通信電波がさえぎられ、Wi-Fiの通信状態が悪くなります。



ワイヤレスアンテナ (内蔵)

- Wi-Fi接続中は、カードカバーを開けないでください。
- Wi-Fi機能使用中は、セットアップメニュー「パワーセーブ」の「オートパワーオフ」は動きません。
- ワイヤレスマイクロホンWM-V1(別売)を取り付けているときは、Wi-Fi機能を使用することはできません。

スマートフォンをリモコンとして 使って撮る

ビデオ
写真

ライブストリーミングリモコン

iOSまたはAndroid™のスマートフォンなどにアプリCameraAccess*をインストールすると、離れた場所に設置したビデオカメラの映像をスマートフォンの画面で見ながら、リモート撮影することができます。また、画面の映像をスマートフォンに記録することもできます。

* 株式会社ピクセラから、アップル社のApp StoreまたはGoogle™社のGoogle Play™を通じて無料で提供されます。



▶ 撮る

記録形式 AVCHD MP4

撮影モード

AUTO

LEADER SCN P

1 スマートフォンなど アプリCameraAccessをインストールする

App Store:

<http://itunes.com/apps/cameraaccess>



Google Play™:

<http://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.pixela.cameraaccess>




- 2回目から、この操作は不要。



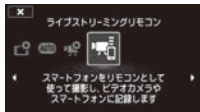
2 **本機** 撮るモードで  をタッチしてホーム画面を出す



3 **本機** ライブストリーミングリモコンを選ぶ

 (ライブストリーミングリモコン)を中央に表示してタッチする。

- 画面に「カメラSSID」(Wi-Fiネットワーク名)と「カメラパスワード」が表示され、スマートフォンからの接続待ち状態になる。

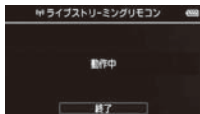


4

スマートフォンなど Wi-Fiで本機に接続する

- 1 設定画面でWi-Fiを有効にする。
 - 見つかったWi-Fiネットワークが一覧表示される。
- 2 操作3で本機の画面に表示されたSSIDと同じWi-Fiネットワーク名をタッチする。
- 3 パスワードを入力して接続する。

- 本機の画面に「動作中」が出たら、接続完了。
- 2回目からは、**3**の操作なしで自動的に接続される。



5

スマートフォンなど 操作1でインストールしたアプリCameraAccessを起動する

6 スマートフォンなど 撮影する

- スマートフォンなどの画面で映像を確認しながら、画面上で操作して撮影する。

7 本機 「終了」をタッチする。

- ライブストリーミングリモコンが終了する。



MEMO

- アプリの詳細については、株式会社ピクセラのホームページをご覧ください。
<http://pixela.jp/cjca>

- 記録設定が次のときは、本機能を使用できません。

- 録画モードが「60P」のとき。
- 動画形式がMP4形式で、フレームレートが「24P」のとき。
- ホーム画面の「記録設定」で「同時記録」や「リレー記録」を選んでいるとき。



Android / iOSのスマートフォンなどの Webブラウザで見る

ビデオ
写真

リモートブラウズ

本機に記録した動画や静止画を、スマートフォン、タブレットやパソコンなどのWebブラウザで一覧表示したり、再生やダウンロードしたりすることができます*。アクセスポイントが不要なので、外出先でもOKです。

* お使いの機器、OS、ブラウザや動画形式、録画モードによっては、再生やダウンロードができないことがあります。動作を確認したOS、ブラウザなどの詳細情報については、キャノンのホームページなどをご覧ください。



ビデオカメラ



スマートフォンなど

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4





1 本機 動画のインデックス画面で  をタッチしてホーム画面を出す



OK


2 本機 リモートブラウズを選ぶ

- 1  (Wi-Fi)を中央に表示してタッチする。
- 2  (リモートブラウズ)を中央に表示→ をタッチする。




- 画面に「カメラSSID」(Wi-Fiネットワーク名)と「カメラパスワード」が表示され、スマートフォンからの接続待ち状態になる。

3 スマートフォンなど Wi-Fiで本機に接続する

- 1 設定画面でWi-Fiを有効にする。
 - 見つかったWi-Fiネットワークが一覧表示される。
- 2 本機の画面に表示されているSSIDと同じWi-Fiネットワーク名をタッチする。A screenshot of the 'リモートブラウザ' (Remote Browser) app. The screen displays instructions in Japanese: 'スマートフォンの設定画面から次の設定で本機とWi-Fi接続してください' (Please connect to this device via Wi-Fi from the smartphone settings screen with the following settings). Below this, it shows 'カメラSSID: iV6_28F4' and 'カメラパスワード: 906eeba8'. At the bottom, there is a '終了' (End) button.
- 3 パスワードを入力して接続する。
 - 本機の画面に「動作中」が出たら、接続完了。
 - 2回目からは、3の操作なしで自動的に接続される。

4 スマートフォンなど Webブラウザを起動して本機に接続する

本機の画面に表示されているURLをWebブラウザに入力する。

- リモートブラウザの画面が出る。
 - URLは常に固定のため、Webブラウザでブックマークしておけば、2回目からは入力不要。
- 
- A screenshot of the 'リモートブラウザ' (Remote Browser) app. The screen displays '動作中' (In operation) and instructions: 'スマートフォンなどでブラウザを起動して次のURLにアクセスしてください' (Please start the browser on the smartphone and access the following URL). The URL 'http://wv.canon/' is shown. At the bottom, there is a '終了' (End) button.



5 スマートフォンなど 動画または静止画を選んで再生する

- 1 左上の をタッチ→メモリーと形式をタッチ。
- 2 一覧から再生する画像をタッチ→画像をタッチする。
 - 選択した動画または静止画が再生される。
- 3 をタッチすると、一覧画面に戻る。

動画または静止画をスマートフォンに保存するとき

- 2で をタッチする。

6 本機「終了」をタッチする。

- リモートブラウズが終了する。



- 以下のMP4形式のシーンは、スマートフォンなどでは複数のファイルとして認識されます。
 - データ容量が4GBを超えるもの。
 - 録画モードが35Mbpsで30分以上のもの、または35Mbps以外で1時間以上のもの。

iOS機器からアップロードする

ビデオ
写真

Movie Uploader (iOSアプリ)

iPhoneやiPadなどのiOS機器にiOSアプリMovie Uploader*¹をインストールすれば、外出先でもYouTubeやFacebookに動画をアップロードすることができます。また、MP4形式の動画や静止画は、iOS機器に保存*²したり再生したりすることもできます。

*¹ 株式会社ピクセラから、アップル社のApp Storeを通じて提供されます（無料）。

*² 35MbpsのMP4形式の動画を除く。



ビデオカメラ

iPhone/iPad/
iPod touch など

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4

1 iOS機器 App StoreからiOSアプリMovie Uploaderをインストールする

App Store:

<http://itunes.com/apps/movieuploader>

- 2回目からは、この操作は不要。



2 本機 動画のインデックス画面で🏠をタッチしてホーム画面を出す



OK

3

本機 Movie Uploaderを選ぶ

- 1 Wi-Fiを中央に表示してタッチする。
- 2 (Movie Uploader)を中央に表示→OKをタッチする。

- 画面に「カメラSSID」(Wi-Fiネットワーク名)と「カメラパスワード」が表示され、iOS機器からの接続待ち状態になる。



4

iOS機器 Wi-Fiで本機に接続する

- 1 「設定」アプリの「Wi-Fi」をタッチし、「Wi-Fi」を「オン」にする。
 - 見つかったWi-Fiネットワークが一覧表示される。
 - 2 本機の画面に表示されているSSIDと同じWi-Fiネットワーク名をタッチする。
 - 3 パスワードを入力して接続する。
- 本機の画面に「動作中」が出たら、接続完了。
 - 2回目からは、3の操作なしで自動的に接続される。



5 iOS機器 動画をアップロードする

- 1 操作1でインストールしたアプリMovie Uploaderを起動する
- 2 Movie Uploaderを操作して、動画をアップロードする

6 本機 「終了」をタッチする。

- Wi-Fi接続が終了し、インデックス画面に戻る。



MEMO

- 通信状態によっては、アップロードの時間が長くなる場合があります。
- お使いの機器のiOSバージョンによっては、Wi-Fi接続の操作が異なる場合があります。
- iOSアプリの詳細については、株式会社ピクセラのホームページをご覧ください。
<http://www.pixela.co.jp/oem/canon/j/movieuploader/>
- 以下のMP4形式のシーンは、スマートフォンなどでは複数のファイルとして認識されます。
 - データ容量が4GBを超えるもの。
 - 録画モードが35Mbpsで30分以上のもの、または35Mbps以外で1時間以上のもの。



Webサービスで共有する

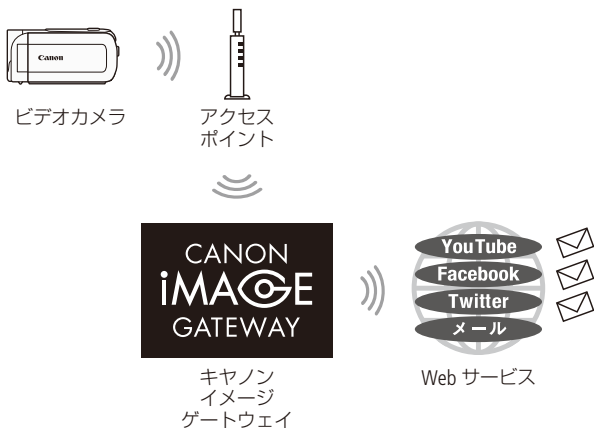
ビデオ
写真

Webサービスに接続

キヤノンのフォトサイトCANON iMAGE GATEWAY (キヤノンイメージゲートウェイ)*¹に会員登録すると、オンラインアルバムに動画/静止画をアップロードして、Twitterなどに公開する、FacebookやYouTubeなどに動画をアップロードする、オンラインアルバムのリンクを家族や友人にメールで送るなど、さまざまなWebサービス*²を使用することができます。なお、この機能を使用するには、インターネットに接続可能なアクセスポイントが必要です。

*¹ 対象となるキヤノン製品をご購入いただいた方のためのフォトサイトです。オンラインアルバムやフォトブックなどのサービスを利用できます。会員登録は無料です。

*² 本書では、CANON iMAGE GATEWAYと連携するインターネットのサービスを「Webサービス」と呼びます。



■ 準備する

Webサービスを使用するためには、あらかじめ次の準備が必要です。



1 付属のソフトウェアImageBrowser EXとCameraWindowをパソコンにインストールする

参考 ▶ 「MP4形式の動画／静止画を保存する」
(□162)の「準備する」～操作1。

2 CANON iIMAGE GATEWAYの会員登録（無料）をする

- 次のURLから、画面の指示にしたがって登録する。
<http://www.canon.com/cig/>

3 使用するWebサービスのアカウント情報を確認する

- YouTube、Facebook、Twitterのうち、使用するWebサービスのユーザー名とパスワードを確認する。

■ 使用するWebサービスをビデオカメラに登録する

付属のソフトウェアCameraWindowを使ってCANON iIMAGE GATEWAYにログインし、使用するWebサービスをビデオカメラに登録します。CameraWindowの操作については、「CameraWindowガイド」(電子マニュアル)をご覧ください。

▶ 見る 見る

記録形式 AVCHD MP4



MP4

1 本機 見るモードでMP4形式の動画のインデックス画面を表示する (P58)

- 静止画のインデックス画面で操作することもできる (P63)。



2 本機とパソコンをつなぐ

3 パソコン CameraWindowを起動する

Windowsの場合

パソコンの画面に表示される「自動再生」ダイアログで、「画像をキヤノンカメラからダウンロードします」をクリックする。

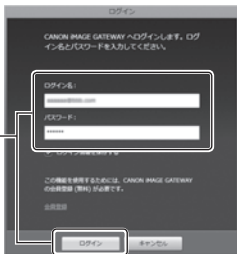
- CameraWindowのメニュー画面が出る。

Macの場合

- 自動的にCameraWindowが起動して、メニュー画面が出る。

4 パソコン CANON iMAGE GATEWAYにログインする

- 1 「カメラ設定」を選ぶ→「Webサービスを設定する」をクリックする。
 - ログイン画面が出る。
- 2 CANON iMAGE GATEWAYのログイン名とパスワードを入力→「ログイン」をクリックする。
 - ログインすると、カメラ設定の画面が出る。



5 パソコン Webサービスの設定を行う

- 1 「Webサービスの編集」をクリックする。
 - Webサービスの編集画面が出る。
- 2 使用するWebサービスを選び、「編集」をクリックする。
- 3 画面の指示にしたがって、選んだWebサービスのユーザー名やパスワードなどを入力して、「設定」をクリックする。



4 「完了」をクリックする。

- カメラ設定の画面に戻る。




利用できるWebサービスとできること*

Webサービス	できること
CANON iIMAGE GATEWAY	オンラインアルバムにMP4形式の動画または静止画をアップロード。
Facebook	Facebookに動画や静止画を直接アップロード。
Twitter	Twitterに投稿。オンラインアルバムのリンクがタイムラインに表示される。
YouTube	YouTubeに動画を直接アップロード。
メール	オンラインアルバムのリンクをメールで送信。宛先は20個まで登録可能。

* 利用できるWebサービスは更新されることがあります。詳しくはCANON iIMAGE GATEWAYのヘルプなどをご覧ください。

6

パソコン Webサービスを本機に登録する

- 1 登録するWebサービスを選ぶ→画面中央の  をクリックする。
- 選んだWebサービスがカメラ欄に表示される。



- 2 複数のWebサービスを登録するときは、1の操作を繰り返す。

- ▲または▼をクリックして、本機の画面に表示される順番を変えることもできる。

- 3 「メニュー」をクリックする。

- 選んだWebサービスが本機に登録され、CameraWindowのメニュー画面に戻る。



7 パソコン CameraWindowを終了する

- CameraWindowの終了を確認したら、本機をパソコンから取り外す。

MEMO

- 本機の日付設定が正しくないときは、CANON iIMAGE GATEWAYに接続できません。接続の前に本機の設定を確認してください。
- 登録数が上限に達すると新たなWebサービスを登録できません。このときは、不要なWebサービスを削除してから、使用したいWebサービスを登録してください。
- メール以外のWebサービスには、複数のアカウントを設定できません。
- CANON iIMAGE GATEWAY、Facebook、Twitter、メール、これらのWebサービスは、MP4形式の動画と静止画のみ対応しています。

■ 動画や静止画をWebサービスに公開する

撮影した動画や静止画をWebサービスに公開して、家族や友人と共有できます。YouTubeとFacebookには動画をアップロードでき、CANON iMAGE GATEWAYのオンラインアルバムには動画や静止画をアップロードできます。Twitterには、CANON iMAGE GATEWAYのオンラインアルバムのリンク (URL)を表示できます。

▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4



1 動画のインデックス画面で🏠をタッチしてホーム画面を出す



OK

2 「Webサービスに接続」を選ぶ

- ① 📶 (Wi-Fi)を中央に表示してタッチする。
- ② 🌐 (Webサービスに接続)を中央に表示 → OK をタッチする。



OK

3 アクセスポイントに接続する

- アクセスポイントが登録済みのときは、自動的に接続する。
 - アクセスポイントが未登録のときは、「アクセスポイントを登録します」が出る。
- ① OK をタッチする。
 - ② 「アクセスポイントにWi-Fi接続する」(📶207)の手順に沿って、アクセスポイントに接続する。
- 「Webサービスに接続」画面が出たら、接続完了。

4 使用するWebサービスを選ぶ

メール以外のいずれかのWebサービスをタッチする。

- 動画／静止画のアップロードをメールで通知可能 (☑203)。



OK

5 アップロードするデータを選ぶ

- 1 アップロードするデータ (AVCHD形式の動画、MP4形式の動画、静止画)と記録メモリー (内蔵メモリー、カード)をタッチして選ぶ。
- 2 をタッチする。



6 シーンまたは静止画を選ぶ

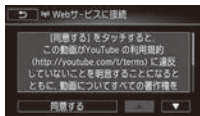
- アップロードするシーンまたは静止画をタッチする。



7 アップロードする

YouTubeのとき

- 利用規約画面が出る。
- 利用規約を確認して、同意する場合は「同意する」をタッチする。
- アップロードがはじまる。



中止するとき

- 「中止」をタッチする。

OK

8 タッチする



MEMO

アップロードできる動画

映像の最大時間：10分（YouTubeのみ15分）

ファイルサイズ：2 GB未満

- 一度にアップロードできる動画は1シーン、静止画は10枚までです。
- アクセスポイントの性能や設定、通信状態によっては、アップロードに時間がかかることがあります。

POINT CANON iIMAGE GATEWAYライブラリで確認する

CANON iIMAGE GATEWAYのライブラリ画面では、アップロードした動画や静止画を確認できます。また、Webサービスの設定情報一覧や送信履歴を確認することもできます。CANON iIMAGE GATEWAYの詳細については「ヘルプ」をご覧ください。

- 1 CANON iIMAGE GATEWAYにログインする。
- 2 「オンラインアルバム」をクリックする。
 - ライブラリ画面が表示される。

カメラ連携情報 ヘルプ



■ 動画や静止画のリンクをメールで送る

CANON iMAGE GATEWAYのオンラインアルバムにアップロードした動画や静止画のリンクを、家族や友人にメールで通知することができます。

▶ **見る** 記録形式 **AVCHD MP4**

メールの宛先を登録する

メールの宛先はあらかじめ20個までビデオカメラに登録できます。

1 **パソコン** メール宛先を登録する

- 196ページの操作5の②で「メール」の「編集」をクリックし、③で画面に従ってメールの宛先を設定する。
- 197ページの操作5の④～操作7を行う。

メール通知を設定する

1 Webサービスに接続する

- 199ページの操作1～3を行う。



2 メール宛先を選ぶ

- 1 〓 をタッチする。
 - 送信先の選択画面に登録済みの宛先が出る。



- 2 上下にドラッグして、宛先を選ぶ。
- 3 ▷ をタッチする。



3 データを選んでアップロードする

200ページの操作5～8を行う。



MEMO

- メールアドレスには、半角英数字と記号が使用できません。また、@マークより前の文字数は、最大16文字です。

パソコンなどで見る

ビデオ
写真

メディアサーバー

本機のメディアサーバー機能を使うと、本機に記録した動画や静止画を、パソコンなどで再生できます。この機能を使用するには、家庭内ネットワークに接続されたアクセスポイント（無線親機）と、メディアサーバーの動画／静止画を再生できるソフトウェアが必要です。また、パソコンなどとアクセスポイントは、LANケーブルを使用して有線で接続することをおすすめします。アクセスポイントやパソコンなどについては、それぞれの説明書をご覧ください。



ビデオカメラ



アクセス
ポイント



LAN ケーブル



パソコンなど

▶ 見る

記録形式 AVCHD MP4



1 動画のインデックス画面で をタッチしてホーム画面を出す



OK

2 **本機** メディアサーバーを選ぶ

① (Wi-Fi) を中央に表示してタッチする。

② (メディアサーバー) を中央に表示

→ をタッチする。



OK

3 本機 無線親機 (アクセスポイント) に接続する

- アクセスポイントが登録済みのときは、自動的に接続する。
- アクセスポイントが未登録のときは、「アクセスポイントを登録します」が出る。



- 1 OK をタッチする。
 - 2 「アクセスポイントにWi-Fi接続する」(□207)の手順に沿って、アクセスポイントに接続する。
- 画面に「動作中」が出たら、接続完了。

4 パソコンなど 本機の動画や静止画を再生する

- 1 サーバーの一覧から本機の名前「iVIS HF R42」を選ぶ。
- 2 表示されるフォルダー (内蔵メモリー・カード)内の動画または静止画を選んで再生する。

参考 ▶ お使いのソフトウェアの説明書

5 本機 「終了」をタッチする

- メディアサーバーを終了する。



MEMO

- アクセスポイントの性能や設定、通信状態によっては、再生までに時間がかかることや、スムーズに動画が再生されないことがあります。詳しくは、「故障かな?」の「動画がパソコンなどからスムーズに再生されない」(□231)をご覧ください。
- 操作4で出る「動作中」の画面で「情報表示」をタッチすると、アクセスポイントのSSID、接続規格、本機のIPアドレス、本機のMACアドレスを確認できます。

アクセスポイントにWi-Fi接続する

ビデオ
写真

アクセスポイント（無線親機）に接続します。アクセスポイントへの接続設定は、本機に4つまで記憶されます。4つを超える設定を行うと、使用日時が最も古い設定が上書きされます。

■ 必要なを確認する

Wi-Fi接続を行う前に、必要なを確認してください。

- アクセスポイントは、Wi-Fi認証を受け（右のロゴマークがある）、無線LAN規格IEEE802.11b/g/n対応のものであること。
- アクセスポイントと家庭内ネットワークが正しくセットアップされていること。



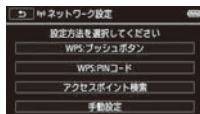
■ 接続方法を選ぶ

接続方法は次の4種類から選択できます。アクセスポイントについては、お使いの機器の説明書をご覧ください。

WPS： プッシュボタン*	アクセスポイントのボタンを押し続けたあと、本機の画面をタッチするだけ。アクセスポイントがWPSに対応していれば一番簡単に接続できます。
WPS： PINコード*	Webブラウザからアクセスポイントの設定画面を開き、カメラの画面に表示された番号を入力します。アクセスポイントがWPSに対応していて、パソコンなどアクセスポイントに接続済みの機器が必要です。
アクセスポイント 検索	本機の画面上で、お使いのアクセスポイントの名前を選び、パスワードを入力します。
手動設定	アクセスポイントの名前とパスワードのほか、さまざまなネットワーク設定を手動で行います。無線LANやネットワークに詳しい上級者用の設定方法です。

* WPSとは、アクセスポイントへの接続を簡単行うための規格です。

1 本機 使用する接続方法をタッチする



「WPS:プッシュボタン」のとき ㊦208

「WPS:PINコード」のとき ㊦208

「アクセスポイント検索」のとき ㊦210

「手動設定」のとき ㊦213

■ WPSで接続する

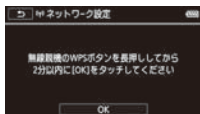


お使いのアクセスポイント（無線親機）がWPSに対応していれば、本機とアクセスポイントを簡単に接続できます。WPSの接続には、プッシュボタン方式とPINコード方式があります。「接続方法を選ぶ」（㊦207）で選んだ方法の操作をご覧ください。なお、WPSでうまく接続できないときは、「アクセスポイント検索で接続する」（㊦210）をお試しください。

「WPS：プッシュボタン」の場合

1 無線親機 WPS用のボタンを長押ししてWPSを起動する

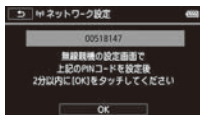
- 長押しの時間は無線親機によって異なります。必ず、無線親機の説明書をご覧になってから操作を行い、無線親機がWPS起動状態になったことを確認してください。



「WPS：PINコード」の場合

1 無線親機 PINコードを設定してWPSを起動する

- パソコンなど無線親機と接続済みの機器のWebブラウザから、WPS(PINコード方式)の設定画面を開き、ビデオカメラの画面に表示された8桁の数字を入力して、WPSを起動する。






OK

2 本機 操作1から2分以内に **OK** をタッチする

- 無線親機への接続を開始する。

接続を中止するとき

「中止」→ **OK** をタッチする。

- 接続が完了すると、選んだ機能の画面に戻る。
 - 「Webサービスに接続」へ  200
 - 「パソコンなどで見る」へ  206
 - 「アクセスポイント接続設定」へ  217

■ アクセスポイント検索で接続する

ビデオカメラが周囲のアクセスポイントを自動的に検出します。接続するアクセスポイントを選んでパスワード（暗号化キー）を入力し接続します。



見る

記録形式 AVCHD MP4

1 アクセスポイントの設定情報を確認する

- 接続するアクセスポイントのSSIDと暗号化キー（必要なとき）をあらかじめ確認する。



OK

2 接続するアクセスポイントを選ぶ

- 検出されたアクセスポイントのSSIDが出る。

- ▲ / ▼ をタッチして接続するアクセスポイントを選ぶ。
- OK をタッチする。



OK

3 アクセスポイントの暗号化キー（パスワード）を入力する

- 操作2で選んだアクセスポイントに🔒が表示されていない場合、この操作は不要。

- 暗号化キー入力エリアをタッチする。
- 暗号化キーを入力→ OK をタッチする。



参考 ▶ 「文字入力のしかた」(212)

OK

4 OK をタッチする

- 接続が完了すると、選んだ機能の画面に戻る。
「Webサービスに接続」へ 200
「パソコンなどで見る」へ 206
「アクセスポイント接続設定」へ 217

POINT 文字入力のしかた

手動で文字入力が必要なとき、キーボードが表示されます。



①		入力を決定したあと、キーボードを終了
②	—	入力フィールド
③	—	文字入力キー
④		アルファベット／数字の切替
⑤	—	スペースキー
⑥		バックスペースキー（カーソルの左の文字を削除）
⑦		アルファベット入力設定時：大文字／小文字の切替 数字入力設定時：記号入力
⑧		カーソル移動キー
⑨		入力を中止

■ 手動設定で接続する

アクセスポイントへの接続を手動で設定できます。また、ステルス機能が有効になっているなどにより、「アクセスポイント検索」でアクセスポイントが検出されないときも手動で接続できます。この接続方法は、無線LANやネットワークに詳しい上級者の方のみご利用ください。

▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4

1 SSIDを入力する

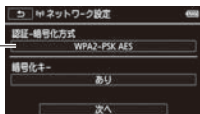
- 1 SSID入力エリアをタッチする。
- 2 SSIDを入力→「次へ」をタッチする。



参考 ▶ 「文字入力のしかた」(P212)。

2 認証-暗号化方式を選択する

- 1 認証-暗号化方式エリアをタッチする。
- 2 いずれかの認証・暗号化方式をタッチする。



- 「OPEN WEP」選択時、WEPインデックスは1となる。



3 暗号化キーを入力する

• 操作2で「OPEN NONE」を選んだ場合、この操作は不要。

- 1 暗号化キー入力エリアをタッチする。
- 2 暗号化キーを入力する。

参考 ▶ 「文字入力のしかた」(□212)

4 「次へ」をタッチする

5 IPアドレスの取得方法を選ぶ

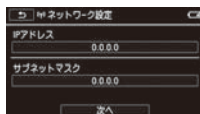
「オート」または「マニュアル」をタッチする。

• オートをタッチしたときは操作7に進む。

OK

6 IPアドレスなどをマニュアルで設定する

- 1 IPアドレスの入力エリアをタッチする。



- 2 ▲ / ▼ をタッチして IP アドレスの各値を入力 → OK をタッチする。



- 3 ① ~ ② と同じ要領でサブネットマスクを入力 → 「次へ」をタッチする。

- ④ ①～②と同じ要領でデフォルトゲートウェイを入力→「次へ」をタッチする。
- ⑤ ①～②と同じ要領で各DNSサーバーを入力→「次へ」をタッチする。

OK

7 設定を保存する

OK をタッチする。

- 接続が完了すると、選んだ機能の画面に戻る。

「Webサービスに接続」へ

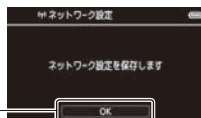
📖200

「パソコンなどで見る」へ

📖206

「アクセスポイント接続設定」へ

📖217




MEMO

- 使用できるWi-Fiの機能とセットアップ方法は、お使いのWi-Fiネットワークの設定や制限などによって異なります。

Wi-Fi設定を表示／変更する

アクセスポイントへのWi-Fi接続やWi-Fi機器に直接接続するときのWi-Fi接続の設定内容を表示し、変更することができます。



▶ 見る 記録形式 AVCHD MP4

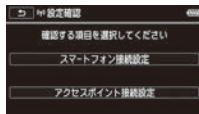
1 動画のインデックス画面で  をタッチしてホーム画面を出す

2 「設定確認/変更」を選ぶ



OK

- 1  (Wi-Fi)を中央に表示してタッチする。
- 2  (設定確認/変更)を中央に表示→ **OK** をタッチする。
 - 設定確認画面が出る。



「スマートフォン接続設定」の場合

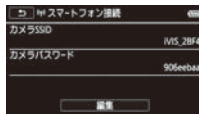
3 「スマートフォン接続設定」をタッチする

- ビデオカメラのSSIDとパスワードが出る。

設定を変更するとき

「編集」→ **OK** を2回タッチする。

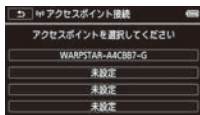
- 本機のSSIDとパスワードが変更される。
- 次回接続時は、スマートフォンのWi-Fi設定の変更が必要となる。



「アクセスポイント接続設定」の場合

3 「アクセスポイント接続設定」をタッチする

- 本機に記憶されている4つのSSIDが表示される。
- 「未設定」をタッチすると、「アクセスポイントにWi-Fi接続する」(□207)の操作に進み、接続が終わると、この画面に戻る。



▲▼ 4 設定を表示するSSIDをタッチする

- 設定内容が表示される。
- ▲ / ▼ で表示内容を切り換えることができる。



アクセスポイントの設定を消去するとき

いずれかの画面で「編集」→「消去」→「はい」をタッチする。

設定を変更するとき

いずれかの画面で「編集」→「手動設定」をタッチする。

- 「手動設定で接続する」(□213)の操作に進む。



■ 用語の説明

この章の説明で使われている用語をまとめました。Wi-Fi関連の名称や略語の意味を知りたいときにご覧ください。

用語	説明	📖
暗号化キー	セキュリティで保護（暗号化）されたWi-Fiネットワークに接続するためのパスワード。アクセスポイントに設定され、使用される文字や文字数は、暗号化方式によって異なる。	210
暗号化方式	Wi-Fi通信を暗号化するための方式。暗号の破られにくさが高い順に「WPA2-PSK AES / WPA-PSK AES」、「WPA2-PSK TKIP / WPA-PSK TKIP」、「WEP」となる。	213
サブネットマスク	IPアドレスからネットワークアドレスを識別するための数値。	214
ステルス機能	アクセスポイントなどのSSIDを他の機器から見えないようにする機能のこと。ネットワークへの接続を許可していない機器からの接続を防ぐために設定する。	213
代替DNSサーバー 優先DNSサーバー	パソコンのドメイン名をIPアドレスに変換するサーバーのこと。Domain Name Systemの略。	215
デフォルトゲート ウェイ	使用しているネットワークと外部のネットワーク（インターネットなど）をつなぐ出入口となる機器のこと。	215
DHCPサーバー	IPアドレスを自動で振り分けるサーバーのこと。Dynamic Host Configuration Protocolの略。	244

用語	説明	📖
IPアドレス	ネットワークに接続されたパソコンや通信機器1台ずつに割り振られる識別番号(4組の数列*)のこと。* IPv4アドレスの場合。	214
LAN	オフィスや家庭などのネットワークのこと。Local Area Networkの略。	182
PINコード	機器を識別するための認証パスワードのこと。PIN: Personal Identification Numberの略。	207
SSID	アクセスポイントを識別するための名前のこと。任意の英数字(最大32文字まで)を設定できる。Service Set Identifierの略。	213
Wi-Fi(ワイファイ)	Wi-Fi Allianceによって認証された、Wi-Fi機器同士の接続方式の名称。Wireless Fidelityの略。	180
WPS	アクセスポイント(無線親機)のWi-Fi接続やセキュリティの設定を容易に行うための規格。プッシュボタン方式とPINコード方式がある。Wi-Fi Protected Setupの略。	207

故障かな？……………222

「故障かな？」と思ったときや、いつも通りに操作できないときに。

メッセージが出たら？……………233

画面にメッセージが出たときに。

安全上のご注意……………248

安全に使っていただくための注意事項です。かならずお読みください。

取り扱い上のご注意……………254

取り扱うときに注意していただきたいことについて。

日常のお手入れ……………263

本機の汚れが気になったときのお手入れ方法について。

海外で使う……………264

旅先で充電する、テレビで見るなど、海外で使うときに。

その他……………286

アクセサリーや仕様などについて。



Chapter
8

ひろく



故障かな？

修理に出す前にこの「故障かな？」で説明する内容をもう一度確認してください。それでも直らないときは、カメラ修理受付センター（☎304）またはご購入になった販売店にご相談ください。



まずココを確認しよう！

電源

- バッテリーは充電されていますか？（☎20）
- 本機とコンパクトパワーアダプター（ACアダプター）は正しく接続されていますか？（☎20）

撮影するとき

- 電源を入れて撮るモードにしていますか？見るモードになっているときは▶（再生）ボタンを押してください。
- カードに記録する場合は、本機にカードが入っていますか？（☎28）

再生するとき

- 電源を入れて見るモードにしていますか？撮るモードになっているときは▶（再生）ボタンを押してください。
- カードから再生する場合は、本機にカードが入っていますか？（☎28）

■ 撮影中

こんなときは	どうするの？	📖
START/STOPボタンを押しても録画しない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 撮影した映像を本機に書き込んでいる間は録画できない。書き込み終了まで待つ。 ● メモリーに空き容量がない。またはAVCHD形式の動画が3999シーン記録されている。不要なシーンや静止画を消すか、初期化する。 ● MP4形式の動画や静止画に割り当てられるファイル番号が最大になったためカードに記録できない。新しいカードを入れて、ホーム画面のセットアップメニューの「ファイル番号」を「オートリセット」にする。 	— 33 66 69
START/STOPボタンを押した時点と、記録されたシーンの始めと終わりの時点が異なる。	<ul style="list-style-type: none"> ● START/STOPボタンを押してから、録画の開始・終了までに、多少時間がかかることがある。故障ではない。 	—
ピントが合わない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 被写体によってはピントが自動で合いにくいことがある。手動でピントを調整する。 ● レンズが汚れているのでお手入れする。 	107 263
被写体が横切るとき、被写体がゆがんで見える。	<ul style="list-style-type: none"> ● 撮像素子にCMOSセンサーを使用しているため、本機の前を被写体が素早く横切ると、少しゆがんで見えることがある。故障ではない。 	—
動画の「●撮影 / ● 撮影一時停止 / ▶再生」の切り換えに時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> ● シーン数が多いとこのようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを初期化する。 	33 159


こんなときは	どうするの？	📖
動画や静止画を正しく記録できない。	<ul style="list-style-type: none"> 記録や消去を繰り返すと、このようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを完全初期化する。 	33 159
動画撮影中、静止画を記録できない。	<ul style="list-style-type: none"> 次の場合は動画撮影中に静止画を記録できない。 <ul style="list-style-type: none"> 撮影モードが🎬(シネマ)のとき。 フェーダー実行中のとき。 	—
長時間使うと熱くなる。	<ul style="list-style-type: none"> 長時間使いつづけると熱になることがあるが、そのまま使用しても問題ない。本機の温度が急激に上昇したり、持てないほど熱くなったときは故障の可能性がある。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304

■ 再生中


こんなときは	どうするの？	📖
シーンの消去ができない。	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録・編集したシーンは消去できないことがある。 	—
シーンの消去に時間がかかる。	<ul style="list-style-type: none"> シーン数が多いとこのようになることがある。動画と静止画をバックアップしてメモリーを初期化する。 	33 159
ビデオスナップを作成できない。	<ul style="list-style-type: none"> MP4形式の動画のシーンでは作成できない。 他機で記録したシーンからは作成できない。 メモリーに空き容量がない。不要なシーンや静止画を消す。 	66 69

こんなときは	どうするの？	📖
音楽と映像を組合せて再生した場合、正しく再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 記録や消去を繰り返したメモリーに音楽を転送すると、このようになることがある。動画と静止画をパソコンに保存してメモリーを完全初期化する。音楽を転送し、動画や静止画を書き戻す。 Transfer Utility LEを使って音楽を転送中に、USBケーブルが抜けると、本機で再生できない音楽ファイルになることがある。その曲を消去してから、転送し直す。 カードの読み取り速度が遅い。推奨のカードを使う。 	33 159 133 26
シーンを分割できない。	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録・編集したシーンは分割できない。 メモリーに空き容量がない。不要なシーンや静止画を消す。 	— 66 69
シーンまたは静止画をコピーできない。	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録したシーンや静止画はコピーできないことがある。 	—
シーンまたは静止画を選択できない。	<ul style="list-style-type: none"> シーンや静止画は、100を超えて選択できない。「選択」ではなく、「全シーン」または「すべての静止画」を選ぶ。 	—

■ 表示やランプ

こんなときは	どうするの？	📖
画面で  が赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 	20



こんなときは	どうするの？	📖
画面に🔋が出る。	<ul style="list-style-type: none">本機と通信できないバッテリーが取り付けられているため、バッテリー残量を表示できない。	—
🔋が赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none">カードエラー。電源を切り、カードを出し入れする。それでも赤く点灯しているときは、カードを初期化する。	28 33
📁ENDが赤く点灯する。	<ul style="list-style-type: none">カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要なシーンや静止画を消す。	28 66 69
撮影を中断してもACCESSランプが点灯している。	<ul style="list-style-type: none">撮影したシーンをメモリーに書き込んでいる。故障ではない。	—
充電中にCHGランプが速く点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> (0.5秒に1回の点滅)バッテリーの温度が使用温度(約0℃~40℃)の範囲外になったため充電を停止した。バッテリーを取り外し、温めるかまたは放置して使用温度の範囲内になってから、充電を行う。周囲の温度が約0℃~40℃のときに充電する。バッテリーが故障しているので、別のバッテリーを使用する。コンパクトパワーアダプター(ACアダプター)、バッテリーに異常があるため、充電を中止した。カメラ修理受付センターにご相談ください。	20 304

故障かな？

■ 画面や音

こんなときは	どうするの？	📖
本機を振るとカタカタ音がする。	<ul style="list-style-type: none"> 撮るモードにしたときに音がしなければ、内部のレンズが動く音です。故障ではありません。 	—
液晶画面が暗い。	<ul style="list-style-type: none"> バックライトが低輝度設定になっている。明るくするときは、ホーム画面のセットアップメニューから「液晶バックライト」を選び、「通常」または「高輝度」に設定する。 	25
画面がついたり消えたりを繰り返す。	<ul style="list-style-type: none"> バッテリーが消耗しているので、十分に充電したバッテリーと交換する。 バッテリーを正しく取り付け直す。 	20
画面に通常出ない文字が出たり、正常に動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を取り外し、しばらくしてから取り付ける。 	20
画面にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> プラズマテレビや携帯電話などから離して本機を使用する。 	254
画面に横帯が出る。	<ul style="list-style-type: none"> 撮像素子にCMOSセンサーを使用しているため、撮影時の照明によっては横帯が見えることがある。フリッカー低減設定で50 Hzあるいは60 Hzを選択すると低減する。故障ではない。 	272
音がひずんだり、実際より小さく記録される。	<ul style="list-style-type: none"> 大きな音の近く（打上げ花火やコンサートなど）で撮影すると、このようになることがある。撮影設定メニューでマイクレベルを手動で調整する。 	121



こんなときは	どうするの？	📖
映像は出るが、内蔵スピーカーから音が出ない。	• スピーカーの音量が「切」になっているので、音量を調整する。	61
	• ハイスピードHDMIケーブルやステレオビデオケーブルをはずす。	—
	• ホーム画面のセットアップメニューの「AV/ヘッドホン」を「AV」にする。	123
ヘッドホンから音が聞こえない。	• Wi-Fi機能使用中は🔇(ヘッドホン)を選んででも音声は出力されません。	—

故障かな？

■ アクセサリー

こんなときは	どうするの？	📖
カードが入らない。	• 正しい向きでカードを入れる。	28
カードに記録できない。	• カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要なシーンや静止画を消す。	28 66 69
	• はじめて使用するときには、カードを初期化する。	33
	• カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているので、反対側にする。	29
	• 動画を記録する場合は、対応しているカードを確認する。	26
	• MP4形式の動画や静止画に割り当てられるファイル番号が最大になったためカードに記録できない。新しいカードを入れて、ホーム画面のセットアップメニューの「ファイル番号」を「オートリセット」にする。	280

■ 他機

こんなときは	どうするの？	📖
テレビの放送画面にノイズが出る。	<ul style="list-style-type: none"> • テレビの近くで使用するときは、テレビやアンテナケーブルからコンパクトパワーアダプター（ACアダプター）を離す。 	—
再生しても、テレビに映像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • テレビの設定を、接続した端子に切り換える。 • ハイスピードHDMIケーブル（付属）をつないでいると、AV OUT端子から映像が出力されない。ハイスピードHDMIケーブルを抜く。 	—
ハイスピードHDMIケーブルで接続しているとき、テレビに映像や音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • ハイスピードHDMIケーブル（付属）を抜き差しするか、本機の電源を入れ直す。 	—
テレビに映像や音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • Wi-Fi機能使用中は映像や音声は出力されません。 	—
正しく接続しているのにパソコンから本機が認識されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 接続ケーブルを抜き差しし、本機の電源を入れ直す。 • パソコンの別のUSB端子につなぐ。 	—
静止画をパソコンに取り込めない。	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵メモリーまたはカードに2500枚以上（Windows）/1000枚以上（Mac）の静止画があると、パソコンに取り込めないことがある。 • カードリーダーなどを使って取り込む。内蔵メモリーの場合は、静止画をカードにコピーしてからパソコンに取り込む。 	153

■ Wi-Fi 接続

お使いのアクセスポイント（無線親機）の説明書も合わせてご覧ください。

こんなときは	どうするの？	📖
アクセスポイント（無線親機）に接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセスポイントが正常に起動しているか確認する。 ● 電波状況によっては通信可能な距離が短くなることがある。本機とアクセスポイントの距離を近づける。 ● コードレス電話機、電子レンジ、冷蔵庫などからの電波と干渉することがある。これらの機器から離れた場所で操作する。 ● Wi-Fi 設定をするとき、アクセスポイントでステルス機能を有効にしていると、アクセスポイントを検出できない。「手動設定」で接続するか、アクセスポイントのステルス機能を無効にする。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>256</p> <p>213</p>
動画がパソコンなどからスムーズに再生されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続しているアクセスポイントの性能や設定、通信状態によっては、動画がスムーズに再生されないことがある。 ● パソコンとアクセスポイントは、LAN ケーブルを使用して有線で接続する。 ● 本機とアクセスポイントの間に障害物を置かない。 ● 本機とアクセスポイントを近づける。 	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>

こんなときは	どうするの？	📖
動画がパソコンなどからスムーズに再生されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続しているパソコンなど以外のWi-Fi機器、Bluetooth機器などの通信を切る。 ● 無線親機（アクセスポイント）の通信を、IEEE802.11nに切り換える。 ● 上記の設定を行っても、機器や環境によっては、スムーズに再生されないことがある。その場合は、付属のハイスピードHDMIケーブルをテレビに接続して再生する。 	205 — 146
ファイル転送中にWi-Fi通信が切れた。	<ul style="list-style-type: none"> ● ファイル転送中にWi-Fi通信が切れると、転送先に不要なファイルが残ることがある。 ● ファイル転送が中断したときは、「未転送ファイル」を選び、あらためて転送の操作を行う。新しいファイルとして転送される。 ● 転送先に不要なファイルが残っている場合は、十分に内容を確認してから、削除する。 	— — —
本機にWi-Fi接続できない	<ul style="list-style-type: none"> ● ホーム画面のセットアップメニューの「設定初期化」を行うと、本機のSSIDが初期設定になり、パスワードが変更される。Wi-Fi機器で以前のネットワーク設定を削除したあと、本機に接続する。 	—

メッセージが出たら？

本機の画面にメッセージが出たときは、次のような対処をしてください。外付けハードディスク接続時／Wi-Fi機能使用時／Wi-Fi機能のWebサービス使用時のメッセージについては242～247ページをご覧ください。

メッセージ	どうするの？	📖
空き容量が不足しています	<ul style="list-style-type: none"> カードの不要なシーンや静止画を消去するか、録画モードを「LP」または「4Mbps」に設定する。 	66 69 75
カードカバーがあいています	<ul style="list-style-type: none"> カードを入れたらカードカバーを閉じる。 	28
カードがありません	<ul style="list-style-type: none"> カードを本機に入れる。 カチッと音がするまでカードを入れ直す。 	28
カードがいっぱいです	<ul style="list-style-type: none"> カードに空き容量がない。別のカードと入れ換えるか、不要なシーンや静止画を消す。 	28 66 69
カードシーン数がいっぱいです	<ul style="list-style-type: none"> カードにAVCHD形式の動画が3999シーン記録されているため、動画のコピーができない。カードの不要なシーンを消す。 	66
カードテレビ方式が異なります 認識できません	<ul style="list-style-type: none"> カードに記録されている動画のテレビ方式が異なるため再生できない。 	—
カードの誤消去防止ツマミを確認してください	<ul style="list-style-type: none"> カードの誤消去防止ツマミがLOCK側になっているため、カードに書き込めない。誤消去防止ツマミを反対側にする。 	29

メッセージ	どうするの？	📖
カードの修復が必要です カードの誤消去防止ツマミを解除してください	<ul style="list-style-type: none"> カードに記録中に電源が切れた後、カードの誤消去防止ツマミをLOCK側にした。誤消去防止ツマミを反対側にする。 	29
カードへの書き込みが 間に合わないため 記録を中止しました	<ul style="list-style-type: none"> カードの書き込み速度が遅いため、記録を中止した。SDスピードクラス4、6または10のカード*を使用する。 * 録画モードを「60P」や「35Mbps」に設定時はSDスピードクラス6、10のカード。 撮影や編集を繰り返しているカードでは、データの書き込み速度が低下して、記録が停止することがある。本機でカードを初期化してから使用する。 	26 33
カードを確認してくだ さい	<ul style="list-style-type: none"> カードにアクセスできない。カードが正しく入っているか、カードに不具合がないか確認する。 カードにエラーがあり、記録や再生ができない。カードを出し入れするか、別のカードと入れ換える。 マルチメディアカードを入れた。推奨のカードを入れる。 「カードを確認してください」が4秒後に消えて🔴が赤く点灯するときは、電源を切り、カードを出し入れする。🟢が緑色に点灯すれば、そのまま記録や再生ができる。それでも赤く点灯しているときは、動画と静止画をバックアップして初期化する。 	28 — 26 28 33 159
キャンバスが保存でき ません	<ul style="list-style-type: none"> キャンバスのデータを内蔵メモリーに書き込めない。動画と静止画をバックアップして内蔵メモリーを初期化する。 	33 159

メッセージ	どうするの？	📖
キャンパスが読み込めません	<ul style="list-style-type: none"> • キャンパスのデータが壊れている。 • 他機で保存したキャンパスのデータは読み込めない。 	—
記録できません	<ul style="list-style-type: none"> • ビデオスナップは、他機で記録したシーンから作れない。 • メモリーに異常があるため、記録できない。頻繁に発生する場合は、カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304
記録できません カードを確認してください	<ul style="list-style-type: none"> • カードに異常があるため、記録できない。 • カードを完全初期化する。それでも解決しない場合は、別のカードと入れ換える。 	33
記録できません 内蔵メモリーにアクセスできません	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵メモリーに異常があるため、記録できない。 • 内蔵メモリーを完全初期化する。それでも解決しない場合は、カメラ修理受付センターにご相談ください。 	— 33 304
このカードでは動画記録できないことがあります	<ul style="list-style-type: none"> • SDスピードクラスに対応していないカードまたはスピードクラス2のSDカードを入れた。SDスピードクラス4、6または10のカードを使用する。 	26
このカードでは録画モード「長時間モード」を推奨します	<ul style="list-style-type: none"> • SDスピードクラス2のカードには、録画モードを「LP」や「4Mbps」（長時間モード）以外にすると動画が正しく記録できないことがある。 	—
このカードでは録画モード「60P記録モード」以外を推奨します	<ul style="list-style-type: none"> • SDスピードクラス4のカードには、録画モードを「60P」や「35Mbps」にすると動画が正しく記録できないことがある。 	—

メッセージ	どうするの？	📖
このカードは動画記録 できません	<ul style="list-style-type: none"> 64 MB以下のカードは動画の記録・再生ができない。推奨のカードを入れる。 	26
このカードは動画再生 できません		
このカードは動画記録 できません 本機で初期化してお使 いください	<ul style="list-style-type: none"> パソコンで初期化されたカードを入れた。本機で初期化する。 	33
このカードは動画再生 できません 本機で初期化してお使 いください		
このシーンは変換でき ません	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録したシーンはMP4形式の動画に変換できない。 	—
コピーできません	<ul style="list-style-type: none"> カードの空き容量がコピーするデータ量より小さい。カードの不要なシーンを消すか、コピーするシーンを減らす。 AVCHD形式の動画が記録可能なシーン数(3999シーン)に達した。不要なシーンを消す。 	66
再生できない画像です	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録したり、パソコンで作成や加工をしたりした静止画は再生できないことがある。 	—
再生できません	<ul style="list-style-type: none"> 他機で記録したり、パソコンで作成や加工したりしたシーンは再生できないことがある。 メモリーに異常があるため、再生できない。頻繁に発生する場合は、カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304

メッセージ	どうするの？	📖
再生できません カードを確認してください	<ul style="list-style-type: none"> • カードに異常があるため、再生できない。 • カードを完全初期化する。それでも解決しない場合は、別のカードと入れ換える。 	33
再生できません 内蔵メモリーにアクセスできません	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵メモリーに異常があるため、再生できない。内蔵メモリーを完全初期化する。それでも解決しない場合は、カメラ修理受付センターにご相談ください。 	33 304
シーン数がいっぱいです	<ul style="list-style-type: none"> • AVCHD形式の動画が記録可能なシーン数(3999シーン)に達した。不要なシーンを消す。 	66
シーン番号を選択してください	<ul style="list-style-type: none"> • 動画管理情報が異なる同一日付が複数あった。日付変更線の付近で撮影すると、このようになることがある。いずれかを選択する。 	—
消去ができないシーンがありました	<ul style="list-style-type: none"> • 他機でプロテクトや編集したシーンは消去できない。 	—
処理中です 電源をはずさないでください	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵メモリーまたはカードに書き込んでいる。書き込みが終わるまで、そのまま待つ。 	—

メッセージ	どうするの？	📖
静止画とMP4動画の総数が多すぎます USBケーブルをぬいてください	<ul style="list-style-type: none"> • メモリーに記録されているMP4形式の動画や静止画が多すぎる。USBケーブルを抜き、カードにコピーしたあと、カードリーダーなどを使用してパソコンに移動する。または総数が以下になるように消す（Windows：2500未満。Mac：1000未満）。その後、USBケーブルを接続し直す。 • OSの設定によってはパソコンのモニターにメッセージが出ることもある。メッセージを閉じてからUSBケーブルを接続し直す。 	153
テレビ方式が異なります 認識できません	<ul style="list-style-type: none"> • テレビ方式が異なる映像は本機で認識できない。 	—
データを修復できません でした	<ul style="list-style-type: none"> • 壊れたデータを修復できない。動画と静止画をバックアップして、メモリーを初期化する。 	33 159
動画／静止画データの バックアップは定期的 に行ってください	<ul style="list-style-type: none"> • 万一の故障やデータ破損に備えて、撮影したデータを定期的にバックアップする。 	159
トリミングできません	<ul style="list-style-type: none"> • SDXCメモリーカードにコピーしたり、他機で記録やコピーしたりしたシーンはトリミングできない。 	—
内蔵メモリーから動画 再生できません 本機で初期化してお使 いください	<ul style="list-style-type: none"> • 内蔵メモリーがパソコンから初期化された。本機で初期化する。 	33

メッセージ	どうするの？	📖
内蔵メモリーがいっぱいです	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵メモリーに空き容量がない。画面に「END」が出る。不要なシーンを消すか、動画と静止画をバックアップして内蔵メモリーを初期化する。 	33 66 159
内蔵メモリーが認識できません	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵メモリーが壊れている。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304
内蔵メモリーにアクセスできません	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵メモリーが壊れている。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304
内蔵メモリーに書き込みエラーがあります データの修復を試みますか？	<ul style="list-style-type: none"> 記録中に電源がはずれた後、電源を入れた。撮影データを修復するときは「修復する」を選ぶ。他機で記録したカードを入れたときは「いいえ」を選ぶことを推奨します。 	—
カードに書き込みエラーがあります データの修復を試みますか？		
内蔵メモリーに動画記録できません 本機で初期化してお使いください	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵メモリーがパソコンから初期化された。本機で初期化する。 	33
バックライトが低輝度に設定されています セットアップの「液晶バックライト」で変更できません	<ul style="list-style-type: none"> 明るくするときは、ホーム画面のセットアップメニューから「液晶バックライト」を選び、「通常」または「高輝度」に設定する。 	25

メッセージ	どうするの？	📖
バッテリーと通信できません このバッテリーを使用しますか？	<ul style="list-style-type: none"> ● キヤノンの推奨以外のバッテリーを取り付けて、電源を入れた。 ● キヤノン推奨のバッテリーを使用している場合は、ビデオカメラまたはバッテリーの故障の可能性がある。カメラ修理受付センターにご相談ください。 	304
バッテリーパックを充電してください	● バッテリーが消耗している。バッテリーを充電する。	20
ファイル名が作成できません	● フォルダー番号やファイル番号が最大になった。MP4形式の動画と静止画をバックアップしてから、「オートリセット」してカードを初期化するか、MP4形式の動画と静止画をすべて消す。	33 66 69 280
分割できません	● 本機の動画管理情報がいっぱいになったため、分割できない。不要な動画と静止画を消して、再度分割を行う。	66 69
分割できません 初期化が必要です		
本機で記録したシーンではありません コピーできません (再生できません) (分割できません)	<ul style="list-style-type: none"> ● 他機で記録したシーンは再生、コピー、分割できない。 ● ソフトウェアなどで編集したシーンは、コピー、分割できない。 	—
本機で記録したシーンではないためコピーできないシーンがあります	● 他機で記録したシーンが含まれた動画はコピーできない。	—
本機で初期化してお使いください	● メモリーに異常があるためアクセスできない。内蔵メモリーまたはカードを本機で初期化する。	33

メッセージ	どうするの？	📖
レンズカバーが開いていることを確認してください	<ul style="list-style-type: none"> • レンズカバーを開ける。 	44
24Pと30Pのシーンは結合変換できません	<ul style="list-style-type: none"> • 24Pと30Pのシーンを結合してMP4形式の動画に変換することはできない。 	—
60Pのシーンは変換できません	<ul style="list-style-type: none"> • 60PのシーンはMP4形式の動画に変換できない。 	—
USB接続 電源をはずさないでください パソコンで安全な取り外しをするまではUSBケーブルをぬかないでください	<ul style="list-style-type: none"> • 動画再生時、本機をUSBケーブルでパソコンに接続しているときは、本機の操作はできない。本機のメモリー内のデータが破損しないよう、パソコンで安全な取り外しのための操作を行った後、USBケーブルや電源をはずしたり、本機を操作する。 	—
USB接続 電源をはずさないでください 書き込みできない接続方法です 書き込む場合はコンパクトパワーアダプター (ACアダプター) を接続してからUSBを接続しなおしてください パソコンで安全な取り外しをするまではUSBケーブルをぬかないでください	<ul style="list-style-type: none"> • コンパクトパワーアダプター (ACアダプター) をつながないで、USBケーブルでパソコンに接続したときは、本機の操作や書き込みはできない。本機のメモリー内のデータが破損しないよう、パソコンで安全な取り外しのための操作を行った後、USBケーブルや電源をはずしたり、本機を操作する。 • 本機のメモリー内にデータを書き込む場合は、パソコンで安全な取り外しのための操作を行った後、コンパクトパワーアダプター (ACアダプター) を接続してから、USBケーブルを接続し直す。 	—

■ 外付けハードディスク (HDD)接続時

メッセージ	どうするの？	📖
外付けHDDに書き込みエラーがあります データの修復を試みますか？	<ul style="list-style-type: none"> 記録中に電源がはずれた後、電源を入れた。撮影データを修復するときは「修復する」を選ぶ。 	20
外付けHDDのすべての情報をすばやく消去します パーティションも解除されます 初期化しますか？	<ul style="list-style-type: none"> 初期化すると、パーティションの有無にかかわらず、外付けハードディスク内の全領域が初期化され、すべてのデータが消去される。消去したくないデータがある場合は、パソコンなどにバックアップ (保存) してから初期化する。 	174

■ Wi-Fi 機能使用時

お使いのアクセスポイント (無線親機) の説明書も合わせてご覧ください。

メッセージ	どうするの？	📖
アクセスポイントが見つかりませんでした	<ul style="list-style-type: none"> 本機に記憶されているアクセスポイントが見つからなかった。 コードレス電話機、電子レンジ、冷蔵庫などからの電波と干渉することがある。これらの機器から離れた場所で本機を操作する。 アクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDを本機に設定する。 MACアドレスでフィルタリングしているときは、同じMACアドレスをアクセスポイントに登録する。 	—
		256
		210
		216

メッセージ	どうするの？	📖
カードカバーがあいています	<ul style="list-style-type: none"> カードにアクセス中にカードカバーが開けられた。Wi-Fi機能を中止し、Wi-Fi接続を切断する。 	—
接続できませんでした	<ul style="list-style-type: none"> コードレス電話機、電子レンジ、冷蔵庫などからの電波と干渉することがある。これらの機器から離れた場所で本機を操作する。 	256
設定情報にアクセスできませんでした	<ul style="list-style-type: none"> 本機の電源を入れ直す。それでも解決しない場合は、お客様相談センターにご相談ください。 	—
複数のアクセスポイントが検出されましたもう一度操作してください	<ul style="list-style-type: none"> 他のWi-Fi機器がWPSのプッシュボタン方式で接続を行っている。しばらくしてから操作するか、「WPS：PINコード」または「アクセスポイント検索」で接続する。 	208
無線機能が正しく動作していません	<ul style="list-style-type: none"> コードレス電話機、電子レンジ、冷蔵庫などからの電波と干渉することがある。これらの機器から離れた場所で本機を操作する。 本機とアクセスポイントの電源を入れ直して、再度、Wi-Fi設定を行う。それでも解決しない場合は、お客様相談センターにご相談ください。 	256 213
ワイヤレスマイクロホン接続中はWi-Fiを使用できません	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤレスマイクロホンWM-V1(別売)とWi-Fi機能は同時に使用できない。MIC端子からマイクを抜く。 	—



メッセージ	どうするの？	
IP アドレスが重複しています	<ul style="list-style-type: none">• 同じネットワークに接続している機器とIP アドレスが重複しないよう、本機のIP アドレスを変更する。または、重複している他の機器のIP アドレスを変更する。	214
IP アドレスを取得できませんでした	<ul style="list-style-type: none">• DHCP サーバーを使用していないときは、Wi-Fi接続を「手動設定」で行い、IP アドレスを「マニュアル」で設定する。	213
	<ul style="list-style-type: none">• DHCP サーバーを確認する。<ul style="list-style-type: none">• DHCP サーバーは、電源が入っていて正常に動作しているか。• DHCP サーバーに割り当てられるアドレスに余裕はあるか。	—
	<ul style="list-style-type: none">• DNS サーバーを使用していないときは、DNS アドレスを「0.0.0.0」に設定する。	215
	<ul style="list-style-type: none">• 使用するDNS サーバーと同じIP アドレスを本機に設定する。	214
	<ul style="list-style-type: none">• DNS サーバーを確認する。<ul style="list-style-type: none">• DNS サーバーは、電源が入っていて正常に動作しているか。• DNS サーバーにIP アドレスと、そのアドレスに対応する名前が正しく設定されているか。	—
<ul style="list-style-type: none">• ゲートウェイ機能を持つアクセスポイントを使用しているときは、本機を含むすべてのネットワーク機器に、正しいゲートウェイアドレスを設定する。	215	

メッセージ	どうするの？	📖
Wi-Fi の暗号化キーが違います	<ul style="list-style-type: none"> • アルファベットの大文字／小文字を確認して、正しい暗号化キー（パスワード）を入力する。 	214
Wi-Fi の暗号方式が違います	<ul style="list-style-type: none"> • 本機とアクセスポイントは同じ認証／暗号化方式で設定する。 	213
	<ul style="list-style-type: none"> • MAC アドレスでフィルタリングしているときは、同じMAC アドレスをアクセスポイントに登録する。 	216
Wi-Fi の接続が切れました	<ul style="list-style-type: none"> • コードレス電話機、電子レンジ、冷蔵庫などからの電波と干渉することがある。これらの機器から離れた場所で本機を操作する。 	256
	<ul style="list-style-type: none"> • Wi-Fi 機器にほかからのアクセスが集中している場合など、接続できない状態になっている。しばらくしてから再接続する。 	—
Wi-Fi の認証ができませんでした	<ul style="list-style-type: none"> • 本機とアクセスポイントは同じ認証／暗号化方式、暗号化キー（パスワード）で設定する。 	213
	<ul style="list-style-type: none"> • MAC アドレスでフィルタリングしているときは、同じMAC アドレスをアクセスポイントに登録する。 	216
Wi-Fi の認証方式が違います	<ul style="list-style-type: none"> • 本機とアクセスポイントの設定を確認する。 	216
	<ul style="list-style-type: none"> • 本機とアクセスポイントは同じ認証／暗号化方式、暗号化キー（パスワード）で設定する。 	213
	<ul style="list-style-type: none"> • MAC アドレスでフィルタリングしているときは、同じMAC アドレスをアクセスポイントに登録する。 	216

メッセージ	どうするの？	📖
WPS で接続できませんでした	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機と無線親機（アクセスポイント）の電源を入れ直して、設定し直す。それでも解決しないときは、「アクセスポイント検索」で接続する。 	210
WPS で接続できませんでした もう一度操作してください	<ul style="list-style-type: none"> ● 無線親機（アクセスポイント）の説明書で指示されている時間、WPS ボタンを押し続ける。 ● 無線親機（アクセスポイント）のWPS ボタンを長押ししてから2分以内に本機の「OK」をタッチする。 ● 無線親機（アクセスポイント）の設定画面でPIN コードを入力してから2分以内に本機の「OK」をタッチする。 	— — —
[Wi-Fi機器の画面] Another user is already controlling the camcorder. Try again later. [Retry]	<ul style="list-style-type: none"> ● 複数のWi-Fi機器が本機に接続しようとした。本機に接続するWi-Fi機器を1台だけにして、「Retry」をタッチする。 	—

■ Wi-Fi機能のWebサービス使用時

メッセージ	どうするの？	📖
サーバーが混雑しています しばらくしてから実行してください。	<ul style="list-style-type: none"> ● CANON iMAGE GATEWAYサーバーに接続が集中して、繋がりにくくなっている。本機のWi-Fi接続を切り、しばらくしてから接続する。 	—
サーバーの空き容量が不足しています	<ul style="list-style-type: none"> ● CANON iMAGE GATEWAYサーバーに保存可能なデータ容量を超えた。不要なデータを削除して、あらためて保存する。 	—

メッセージ	どうするの？	📖
送信できない画像です	<ul style="list-style-type: none"> Webサービスに対応していない形式や容量の映像を送信しようとした。映像の状態を確認してから送信する。 	—
送信できる動画は〇分*までです。	<ul style="list-style-type: none"> 送信する動画の時間（長さ）が、利用するWebサービスの規定を超えた。動画の時間を短くして送信し直す。 * 送信できる動画の時間（長さ）は、Webサービスによって異なります。 	—
パソコンと接続し付属のソフトウェアで設定してください ただし、お使いの地域によってはご利用できないことがあります	<ul style="list-style-type: none"> Webサービスを利用するには、CANON iIMAGE GATEWAYで設定した情報を、ビデオカメラに書き込む必要がある。ImageBrowser EXとCameraWindowをパソコンにインストールして、CANON iIMAGE GATEWAYで設定する。 	193
もう一度実行して下さい	<ul style="list-style-type: none"> CANON iIMAGE GATEWAYサーバーが一時的に停止しているか、または接続に不具合が生じた。本機のWi-Fi接続を切り、あらためて接続する。 	—
ネットワーク設定を確認してください	<ul style="list-style-type: none"> 本機のネットワーク設定に誤りがある。接続先やSSIDなどの情報を確認する。 	—
パソコンと接続し付属のソフトウェアで設定し直してください	<ul style="list-style-type: none"> CANON iIMAGE GATEWAYサーバーとの接続に不具合が生じた。CANON iIMAGE GATEWAYで設定した情報を確認して、ビデオカメラに書き込み直す。 	194

安全上のご注意

お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐために
お守りください。

こんなときは

- 煙が出ている
- へんなにおいがする
- 落としてこわした
- 内部に水や異物が入った

**バッテリーをはずして、電源
プラグをコンセントから抜く**

そのまま使用すると火災や感電の原因になりますので、カメラ修理受付センター（☎304）に問い合わせるか、購入販売店に修理を依頼してください。

⚠警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

内部に異物を入れたり、端子部に金属類をショートさせない。

▶ 火災 感電 けが

雷が鳴っているときには電源プラグに触れない。▶ 感電

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。▶ 感電

ぬらさない。▶ 火災 感電 やけど

降雨降雪時、海岸、水辺、湿度の高い場所などでの使用は特に気をつける。



禁止

液漏れしたバッテリーは使用しない。

▶ 皮膚の傷害 失明 発火

液が身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐに医師に相談。

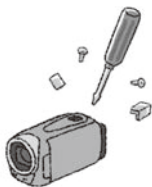
分解や改造をしない。

▶ 発熱 感電 火災 けが

強い衝撃や振動を与えない。

▶ 火災 やけど けが

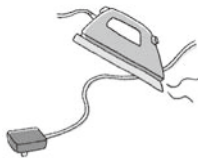
液晶画面やレンズは割れるとけがの原因。



電源コードについて次のことを守る。

▶ 火災 感電

- 傷つけない
- 加工しない
- 無理に曲げない
- 引っ張らない
- 熱器具に近付けない
- 加熱しない
- 重いものを載せない





禁止

バッテリーを熱しない、火中投入しない。

▶ やけど けが

バッテリー端子部に金属のキーホルダーやヘアピンなどを接触させない。▶ やけど けが

ショートして、高熱や液漏れのおそれあり。

充電中は長時間にわたる接触をしない。▶ 低温やけど

海外旅行者用の電子式変圧器や、航空機・船舶・DC / ACコンバーターなどの電源につながらない。表示された電源電圧や周波数以外では使用しない。

▶ 火災 感電 けが

壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しない。

▶ 火災 感電 けが

油煙・ほこり・砂などの多い場所や、風呂場など湿度の高い場所で使用・保管しない。

▶ 火災 感電 やけど

内部にほこりや水などが入るおそれあり。



直射日光下、ストーブ・照明器具のそばなど60℃以上になる高温の場所や、炎天下の密閉された車中に置かない。

- ▶ 火災 やけど けが
- 発熱や破裂のおそれあり。



運転中に使用しない。▶ 交通事故

不安定な場所に置かない。

- ▶ けが
- 落下、転倒のおそれあり。



乳幼児の手の届くところに置かない。

- ▶ 感電 失明 けが

ふとんやクッションなどをかけたまま使用しない。

- ▶ 火災
- 内部に熱がこもるおそれあり。



病院などの医療機関内、および医療用電気機器の近くで使用しない。▶ 事故

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。



禁止



禁止

航空機内で使用しない。▶ 事故

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となるおそれあり。

長時間、身体と同じ箇所に触れたまま使用しない。

▶ 低温やけど

熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするおそれあり。気温の高い場所で使用する場合や、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使用する場合は、三脚などを使う。

指定された機器を使う。▶ 火災 感電 けが

電源プラグやコンセントのほこりを、定期的に乾いた布で拭き取る。▶ 火災



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

▶ 火災 感電

コンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く。

▶ 火災 感電

使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。▶ 火災



撮影しているときは、周囲の状況に注意する。

▶ けが 交通事故

⚠️ 注意 傷害、物的損害を負うおそれがある内容です。



禁止

使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は使用しない。▶ **事故**

電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となることがあります。

コード類は、つまずかないように配置する。▶ **けが**

足を引っ掛けて転倒したり、製品が落下するおそれあり。

バッテリー、グリップベルトなどは脱落しないように確実に取り付ける。▶ **けが**



強制

バッテリーを取り外すときは、落とさないように気をつける。▶ **けが**

心臓ペースメーカーを装着している場合は、装着部位より22cm程度以上離して使用する。

電波により機器類の動作に影響をあたえるおそれがあります。

なるべくビデオカメラを固定して撮影する。

撮影時に不用意にビデオカメラを揺らしたり、素早いズームを多用したりすると、再生時に乗り物酔いのような症状を起こすおそれがあります。その場合はすぐに再生を中止し、休息を取って目を休めてください。



注意

取り扱い上のご注意

ここでは本機やバッテリーとカードなどを取り扱うときに注意していただきたいことを説明しています。

■ ビデオカメラ本体

データはバックアップする

故障などに備えて、撮影した動画や静止画はパソコンやDVD、BD（ブルーレイディスク）レコーダーなどにバックアップしてください。データ消失については、当社では一切の責任を負いかねます。



ホコリなどの多い場所で使わない

ホコリ・砂・水・泥・塩分の多い場所で使用・保管しないでください。本機は防水・防じん構造になっていませんので、これらが内部に入ると故障の原因となります。

テレビの上などで使わない

プラズマテレビの近くなど、電磁波の出る場所で使うと映像や音声が乱れることがあります。



太陽にレンズを向けない

太陽や強いライトなどにレンズを向けると内部の部品が溶けることがあります。

液晶画面を...

つかんでもちあげない

→ 液晶画面の接合部が破損することがあります。

無理に閉じない

→ 正しい位置に戻してから閉じないと破損することがあります。

ボールペンなどのとがったものでタッチしない

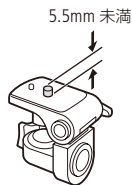
→ タッチパネルが破損することがあります。

強くタッチしない

→ タッチパネルの表示がムラになったり、液晶画面の接合部が破損することがあります。

ネジの長い三脚は使わない

取り付けネジの長さが5.5 mm以上の三脚を取り付けると、本体を破損することがあります。



Wi-Fi機能について

使用可能な地域について

- 本製品のWi-Fi機能は国内でのみご使用いただけます。国外ではご使用になれません。

電波に関するご注意

- 本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。
- 本製品のうち、外国為替、および外国貿易法の規定により、戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談窓口にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。

- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせ下さい。

2.4 DS/OF 4 この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

本製品は、他の電波を発する機器（コードレス電話、電子レンジ、Bluetooth機器など）から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして電波干渉を避けて使用してください。

次の事項を行うと、法律で罰せられます。

本製品を分解、改造すること。本製品上の証明ラベルをはがすこと。

医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないで下さい。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。

■ バッテリー

端子はいつもきれいに

バッテリーと本体端子（充電器の端子）の間に異物が入り込まないようにしてください。接触不良、ショート、破損の原因となります。

正しく残量表示されない場合は

バッテリーをフル充電してください。ただし、バッテリーの使用回数が多いとき、フル充電後に放置したとき、高温下で長時間使ったときは、正しく表示されないことがあります。なお、表示は目安としてご使用ください。

インテリジェントシステム非対応のバッテリーについて

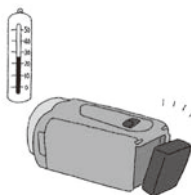
- インテリジェントシステム（□288）に対応していないバッテリーを本機やバッテリーチャージャー CG-700（別売）に取り付けて、充電することはできません。
- インテリジェントシステムに対応していないバッテリーを本機に取り付けて使用した場合、バッテリー残量は表示されません。

POINT 使用時間を長くするコツ

こまめに電源を切り、10℃～30℃のところで使用すると、長く使えます。スキー場などでバッテリーが冷たくなると、一時的に使用時間が短くなりますので、ポケットなどに入れて温めてから使用すると効果的です。

長い間保管するとき

- バッテリーの消耗を防ぐため本体から取り外し、乾燥した30℃以下のところで保管してください。
- バッテリーの劣化を防ぐため、画面に「バッテリーパックを充電してください」が表示されるまで使い切ってから、保管してください。
- 1年に1回程度、充電完了まで充電してから使い切ってください。

**■** カード

データはバックアップする

静電気、カードの故障などによるデータの損傷・消失に備えて、データはパソコンなどにバックアップしてください。なお、データ損傷および消失については、当社では一切の責任を負いかねます。

端子に触れない

汚れが付着し、接触不良の原因となります。

磁気に注意する

強い磁気が発生する場所で使わないでください。

高温・多湿の場所に放置しない



シールを貼らない

カード表面にシールなどを貼ると、シールが差し込み口につまるおそれがあります。

ていねいに扱う

落とす、ぬらす、強い衝撃を与えるなどしないでください。分解は絶対にしないでください。

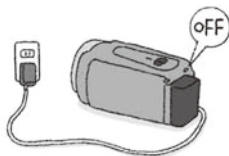


■ 充電式内蔵電池

本機には充電式のリチウム電池が内蔵されており、日付などの設定を保持しています。この電池は本機を使用中、自動的に充電されますが、約3か月間使わないと完全に放電してしまいます。このときは次のようにして充電してください。

充電のしかた（所要時間：24時間）

- ① 電源を切る。
- ② 本機にコンパクトパワーアダプター（ACアダプター）をつなぐ。



■ その他のご注意

情報漏洩に注意（譲渡・廃棄するときは）

内蔵メモリーやカードに記録されたデータは、消去や初期化をしても、ファイル管理情報が変更されるだけで、完全には消えません。譲渡・廃棄するときは、データを復元できないように、一度内蔵メモリー またはカードの完全初期化（[Q33](#)）を行った後、本機を箱などで覆って最後まで撮影し、再度完全初期化を行います。これによって、情報漏洩を防いでください。

結露について

室温が高いとき、冷水の入ったコップの表面に水滴がつくことがあります。この現象を結露といいます。本機が結露した場合、そのままの状態ですると故障の原因になりますので注意してください。なお、次のような条件のときに結露が発生しやすくなります。

- 寒い所から急に暖かい所に移動したとき
- 湿度の高い部屋の中
- 夏季、冷房のきいた部屋から急に温度や湿度の高い所に移動したとき

結露したらどうする？

周囲の環境によって多少異なりますが、水滴が消えるまで約2時間程度放置してください。



温度差のある場所へ移動するときは

バッテリーを取り外し、カードを取り出して、本機をビニール袋に空気がはいらないように入れて密閉します。移動先の温度になじんだら袋から取り出します。



- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

ホームページ <http://www.jbrc.com>

- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

日常のお手入れ

本体がよごれたときは

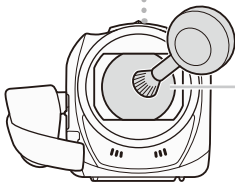
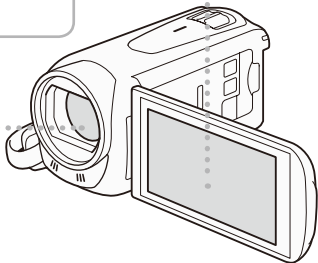
柔らかい布で拭こう

- 乾いた布で軽く拭いてください。
- 化学ぞうきんやシンナーは表面を傷めますので使わないでください。



液晶画面

市販の眼鏡クリーナー（布製）で拭きます。水滴が付着しているときは柔らかい布で拭き取ります。



レンズ

ブローでゴミやホコリを取ったら、市販の眼鏡クリーナー（布製）で拭きます。

海外で使う

海外で使用するときの便利機能やマメ知識です。

■ 充電する

海外でも付属のコンパクトパワーアダプター (AC100~240 V 50/60 Hz までの電源に対応) を使ってそのまま充電できます。コンセントの形が異なる国では、変換プラグを使用してください。

コンパクトパワーアダプター (ACアダプター) を変圧器に接続しないでください。故障するおそれがあります。

■ テレビで見る









本機は撮影した動画をNTSC方式で記録します。以下の国や地域ではNTSC方式を採用しているため、本機をテレビに接続するとそのまま映像を見ることができます。

- アメリカ合衆国
- エクアドル
- エルサルバドル
- カナダ
- 大韓民国
- キューバ
- グアテマラ
- グアム
- コスタリカ
- コロンビア
- ジャマイカ
- 台湾
- チリ
- ドミニカ
- トリニダードトバゴ
- トンガ
- ニカラグア
- ハイチ
- パナマ
- フィリピン
- プエルトリコ
- ベネズエラ
- ペルー
- ボリビア
- ミャンマー
- メキシコ

(NTSC方式を採用している国や地域 -NHK放送文化研究所発行「世界の放送2007」による-)

■ 旅行先の日時に合わせる

2つの地域の日時を登録できるため、海外旅行先の日時を設定しておく、撮影した映像を現地時間で記録できます。

1.  をタッチする。
2.  (セットアップ) を中央に表示してタッチする。
3.  → 「エリア/サマータイム」をタッチする。
4.  をタッチする。
5.  をタッチして、旅行先を選ぶ。
 旅行先がサマータイムのとき
 * をタッチする。
6.  → 「日付/時刻」をタッチする。
7.  をタッチして日時を設定する。
8.  をタッチする。



旅行から帰ってきたら

1. 上記の操作4で、 をタッチする。
2.  をタッチする。

撮影設定／編集メニューの紹介

撮影モードによってそれぞれ設定できる機能が異なります。設定できる機能は表中に●で示しています。ご購入時、撮影設定メニューは.....がついた内容に設定されています。各機能の詳細は、📖欄のページをご覧ください。

■ 📷 撮影設定（撮影時）

機能	設定内容	AUTO	🧠	📺	SCN	P	📖
📹 ビデオスナップ	ON 入、OFF 切	●		●	●	●	97
AUDIO オーディオシーン	🎵 STD スタンダード 🎧 音楽、👤 スピーチ、 🌳 森と野鳥、 🔊 ノイズカット	●		●	●	●	120
🖌️ デコレーション	🖌️ ペン&スタンプ、 🌀 アニメーション、 🕒 日付/時刻/ 😊 (ベビーモード時)、 📺 ミックス画選択 ON / OFF、 ⏸️ 画面静止、 👉 ツールバー移動	●	●		●	●	87
ZOOMズーム	ズーム操作 START/STOPボタンによる 動画撮影/一時停止 テレマクロ：ON、OFF	●	●	●	●	●	54 118
📷 フェーダー	🔌 エフェクト切、 F1 オートフェード、 F2 ワイプ 黒、白	●		●	●	●	103
ズーム倍率	32x(光学) 53x(アドバンスト) 1060x(デジタル)			●	●	●	—

機能	設定内容	AUTO	👤	📺	SCN	P	📖
🔊 パワードIS	ON 入、 OFF 切			●	●	●	99
📷 プレREC	ON 入、 OFF 切	●		●	●	●	110
🎯 フォーカス	MF マニュアル：ON、 OFF 被写体に合わせる			●	●	●	107
📷 露出	M マニュアル：ON、 OFF 被写体に合わせる			●	●	●	105
🔊 マイクレベル	A オート、 M マニュアル オートのとき：レベルメーター 入/切			●	●	●	121
WB ホワイトバランス	AWB オート、☀️ 太陽光、 🌌 電球、📺 セット			●		●	112

ズーム倍率

3種類のズームがあります。

32x (光学)

32倍までズームすることができます。

53x
(アドバンスト)

撮像素子の有効画素領域を効果的に使用し、より高倍率のズームが可能です。

最高倍率は53倍です。

最も広角(**W**側)にすると、光学ズームよりさらに広い範囲の画角になります。

1060x
(デジタル)

光学ズームの領域を超えると自動的にデジタルズームに切り換わります。

最高倍率は1060倍で、デジタルズームの領域は水色で表示されます。

デジタルズームの領域では映像をデジタル処理するため、拡大するほど映像が粗くなります。

■ 編集メニュー（再生時）

1シーンごと、選んだシーン、全シーン、特定の日に撮ったシーンなど、表示している画面によって、操作できる動画／静止画の数が異なります。

動画

機能	 動画	インデックス画面からの 再生一時停止中	
コピー [ + 	ある日に撮ったシーン、 選択シーン、 全シーン	—	151
MP4変換 [ + 	選択シーン	—	156
消去	ある日に撮ったシーン、 選択シーン、 全シーン	1シーン	66
分割	—	●	138
トリミング	—	●	140

静止画



機能	📷 静止画		📖
	インデックス画面	再生中	
コピー [📷 + SD]	ある日に撮った静止画、 選択した静止画、全静止画	1枚	153
消去	ある日に撮った静止画、 選択した静止画、全静止画	1枚	69



MEMO

- 他の機能の設定内容などにより設定できない機能は、灰色で表示されます。

セットアップメニューの紹介

撮影／再生や動画形式によってそれぞれ設定できる機能が異なります。設定できる機能は表中に●で示しています。ご購入時は、.....の内容に設定されています。各機能の詳細は、欄のページかまたは欄外に説明があります。設定のしかたについては「セットアップメニューの設定を変える」(40)をご覧ください。

カメラ設定


機能	設定内容		
セルフタイマー	ON 入、 OFF 切	●	114
ズームスピード	VAR 可変速、 ▶▶▶ スピード3、 ▶▶ スピード2、 ▶ スピード1	●	57
起動時ズーム位置	広角端、前回保持	●	—
フォーカスアシスト	ON 入、 OFF 切	●	—
フェイス キャッチ&追尾	ON 入、 OFF 切	●	100
自動逆光補正	ON 入、 OFF 切	●	106
オートスロー シャッター	ON 入、 OFF 切	●	—
フリッカー低減	OFF 切、 50Hz 50 Hz、 60Hz 60 Hz	●	—
手ブレ補正	 ダイナミック、  スタンダード、 OFF 切	●	98
マルチシーンIS	 パワードISあり、  パワードISなし	●	49
ビデオスナップ 記録時間	2sec 2秒、 4sec 4秒、 8sec 8秒	●	97


起動時ズーム位置

電源を入れ直したときに、ズームを一番広角側で起動するか、前回の位置で起動するか選べます。

- 一番広角側で起動するときは「広角端」、前回のズーム位置で起動するときは「前回保持」を選びます。
- 「広角端」に設定して起動した場合、手動で調整したピント（フォーカス）は解除され、自動調整になります。


フォーカスアシスト

マニュアルフォーカス（107）でピントを調整しやすくするために、画面の中央を拡大して表示します。

- 記録する動画や静止画には影響しません。撮影を開始するか、4秒経過すると拡大表示は解除されます。
- 撮影モードが**SCN**（シーン）、（シネマ）、**P**（プログラムAE）のときに設定できます。
- 動画撮影時のみ設定できます。

オートスローシャッター

明るさが不足する場所（暗めの室内など）で撮影する場合、シャッタースピードを自動的に遅くして、より明るい映像を記録します。







- 1/30秒までのスローシャッターに設定されます。なお、「フレームレート」（116）が「PF30」または「30P」のときは1/15秒に、「24P」のときは1/12秒に設定されます。
- 撮影モードが**SCN**（シーン）のときは設定できません。
- 動きのある被写体を撮るとき、尾を引いたような残像が出る場合は、「切」を選びます。

フリッカー低減









蛍光灯の下で撮影するとき、ちらついて見えることがあります。その場合は「50Hz」または「60Hz」に設定することでちらつきを低減することができます。

- 撮影モードが  (シネマ) または **P** (プログラムAE) のときに設定できます。

再生設定

機能	設定内容			
BGM選択	OFF 切、 ON 入 (MUSIC_01~XX) BGMバランス： 	●	●	133
スライドショー エフェクト	OFF 切、  クロスフェード、  スライド		●	143
ビデオスナップ 記録時間	2sec 2秒、 4sec 4秒、 8sec 8秒	●	●	128

表示設定

機能	設定内容				
マーカー 表示	OFF 切、  水平 (白)、  水平 (グレー)、  グリッド (白)、  グリッド (グレー)	●			—
日時表示	ON 入、 OFF 切		●	●	—

機能	設定内容				
オンスクリーン表示	ON 入、 OFF 切	●	●	●	—
液晶明るさ調整	*  *	●	●	●	—
液晶バックライト	H 高輝度、 M 通常、 L 低輝度	●	●	●	—
液晶対面ミラー	ON 入、 OFF 切	●			—
HDMI出力状態	—	●	●	●	—
デモモード	ON 入、 OFF 切	●			—
テレビタイプ	4:3 4:3テレビ、 16:9 ワイドテレビ		●	●	—

マーカー表示

画面に水平線や格子状の線（グリッド）を表示します。被写体の水平・垂直を確認しながら撮影できます。

- 水平線やグリッドは、撮影した動画や静止画には表示されません。

日時表示

日付と時刻の表示を入／切します。MP4形式の動画を再生中は日付のみ表示できます。

オンスクリーン表示

液晶画面に表示される情報を、本機に接続したテレビの画面に表示します。

- 撮影モードが **AUTO**（オート）のときは設定できません。

液晶明るさ調整

液晶画面の明るさを調整します。

- *または*をタッチして、調整します。
- 記録される映像や、テレビで再生する映像の明るさは変わりません。

液晶バックライト

「H 高輝度」、 「M 通常」、 「L 低輝度」のいずれかを選んで、明るさを切り換えます。暗所での撮影など、周囲に配慮したいときなどに使います。

- 記録される映像や、テレビで再生する映像の明るさは変わりません。

液晶対面ミラー

液晶画面をレンズ側に向けると左右が反転し、被写体に鏡を見ているような映像を見せながら撮ることができます。

- 「入」にして、液晶画面をレンズ側に向けたときは、デコレーションできません。

HDMI 出力状態

現在のHDMI OUT端子の出力状態を確認できます。

デモモード

機能紹介(デモモード)の映像を画面に表示します。

- コンパクトパワーアダプター(ACアダプター)使用時に、カードが入っていない状態で約5分経過するとデモモードとなり、機能紹介が始まります。デモモードにしない場合は、「切」に設定します。
- 何らかの操作をするとデモモードは終了します。

テレビタイプ

ステレオビデオケーブルSTV-250N（別売）でテレビにつないで見る
ときに、接続するテレビに合わせて選びます。映像の縦・横の比
率を正しく再生します。

4 : 3テレビ

4:3テレビに接続するときに選ぶ。

16 : 9ワイドテレビ

ワイドテレビに接続するときに選ぶ。

- 「4 : 3テレビ」に設定しているとき、16:9で撮影した映像を再生する
と、画面に表示される映像が小さくなります。
- ハイスピードHDMIケーブル（付属）で他の機器に接続しているとき
は、設定できません。

システム設定

機能	設定内容				
言語 	日本語、ENGLISH	●	●	●	—
エリア/ サマータイム	エリア：  (自宅)、  (旅行先)、 *サマータイム：ON、OFF	●	●	●	—
日付/時刻	日付/時刻：— 日時スタイル：Y.M.D、M.D.Y、D.M.Y 24H表示：ON、OFF	●	●	●	—
メモリー 残量表示	 (内蔵メモリー)、  (カード)	●			—
メモリー 使用量表示	 (内蔵メモリー)、  (カード)		●	●	—



機能	設定内容				
HDD情報表示*	—		●	●	—
AV/ヘッドホン	AV、 ヘッドホン	●	●	●	123
音量	スピーカーのとき： 、 OFF		●	●	61
	ヘッドホンのとき： 、 OFF	●	●	●	123
おしらせ音	大、 小、 OFF 切	●	●	●	—
カスタムボタン	撮影設定メニューから選択可。 初期設定は (デコレーション)	●			—
バッテリー情報	—	●	●	●	—
表示単位系	メートル/グラム、 フィート/ポンド	●			—
ファイル番号	オートリセット、 通し番号	●	●	●	—
オートパワーオフ	ON 入、 OFF 切.	●	●	●	—
液晶画面で電源オン	する、しない。	●	●	●	—
初期化 / SD	内蔵メモリー、 (カード)初期化、完全初期化	●	●	●	33
初期化 *	—		●	●	173
Firmware	—	●			—






機能	設定内容				
認証マーク表示	—	●	●	●	—
フォルダー消去*	—		●	●	172
設定初期化	—	●	●	●	—

* 外付けハードディスク接続時のみ表示されます。

言語

画面に表示される言語を変えます。

エリア/サマータイム

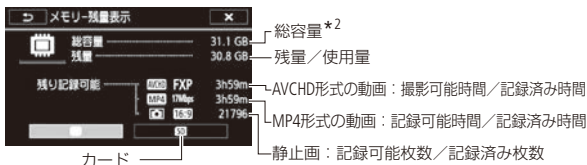
住んでいる地域と旅先の地域をそれぞれ設定できます。設定は、 または  を選んだあと、 または  をタッチして地域を選びます。選んだ地域がサマータイムを導入しているときは  (サマータイム) をONにします。

日付/時刻

時計を合わせたり、年月日の順番を変更したりできます。

メモリー残量表示/メモリー使用量表示

内蔵メモリーやカードの総容量／使用量、動画の撮影時間／撮影可能時間*¹、静止画の記録枚数/記録可能枚数*¹を確認できます。カードの場合はSDスピードクラスも確認できます。



例：内蔵メモリーの場合の画面を載せています。

- *1 現在設定している動画の録画モードや、静止画のサイズ (1920×1080) をもとに算出します。
- *2 実際に使用できる内蔵メモリーの容量は、主な仕様に記載の容量より若干少ないことがあります。

HDD情報表示

外付けハードディスクの総容量や使用量、保存フォルダー数を表示します。

お知らせ音

電源を入れたり、セルフタイマーを使うときなどに音が鳴ります。音を鳴らしたくないときは、ホーム画面のセットアップメニューの「お知らせ音」で「切」を選びます。

- プレREC (□110) を「ON」にしていると、一部のお知らせ音は鳴りません。

カスタムボタン

撮影設定メニューから、よく使う機能を選んで設定できます。設定すると選んだ機能がショートカットとして登録され、画面上的カスタムボタンに割り当てられます。



- 撮影モードが👶(ベビー)のときは設定できません。

バッテリー情報

バッテリーの残量(%)と撮影/再生可能時間(分単位まで)を確認できます。



- バッテリーが消耗していると表示されないことがあります。

表示単位系

ピントを手動で調整するときに表示される被写体までの距離や、ベビーモードで設定できる身長や体重の単位を変更できます。

ファイル番号

個々のMP4形式の動画／静止画に付けられる番号（ファイル番号）の付けかたを選びます。自動的に100-0001、100-0002、100-0003のように順に番号が付けられ、メモリー内のフォルダーに保存されます。

オートリセット

初期化されたメモリーに記録する場合、ファイル番号は常に100-0001から始まる。メモリー内にすでにMP4形式の動画や静止画が記録されているときは、その続きの番号になる。

通し番号

ファイル番号は、最後に記録したMP4形式の動画や静止画の続き番号から始まる。ただし、メモリーに記録されているファイル番号のほうが大きいときは、その続き番号になる。パソコンで管理するときなどに便利。

- 通常は「通し番号」に設定しておくことをおすすめします。
- 1つのフォルダーにはMP4形式の動画と静止画を合わせて500ファイルまで保存することができ、それを超えると自動的に新しいフォルダーが作成されます。
- ファイル番号は、メモリー内に作られるフォルダーの番号（上3桁）と、MP4形式の動画や静止画固有の番号（下4桁）を表しています*。
* ファイル番号の範囲は、上3桁が100～999、下4桁が0001～9900です。
- 自動的に日付がフォルダー名として付けられます。5月1日に記録したカードをパソコンで見ると、ファイル番号が「101-0107」の場合、「DCIM ¥ 101_0501」というフォルダーの中に「MVI_0107.MP4」または「IMG_0107.JPG」というファイル名で表示されます。

オートパワーオフ

バッテリー使用時、約3分間何も操作しないと、節電のために電源が切れます。

- 電源が切れる約30秒前に、「**!**オートパワーオフ」が表示されます。表示中に何らかの操作をすると解除されます。

液晶画面で電源オン

液晶画面の開閉によって電源を入れたり切ったりします。

- 「しない」に設定した場合はON/OFFボタンで電源を入れてください。

Firmware

ビデオカメラの、現在のバージョンを確認できます。

- Firmware(ファームウェア)とは、機器を制御するために組み込まれたソフトウェアのことです。ビデオカメラでは、このFirmwareによって、撮影や画像処理などの動作が行われます。
- 通常は灰色で表示されます。

認証マーク表示

本機が対応している認証マークの一部を確認できます。

設定初期化

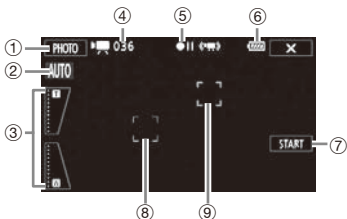
すべての設定を解除して、ご購入時の設定に戻します。

画面の見かた

撮影中や再生中に表示される情報です。■内の数字は参照ページです。

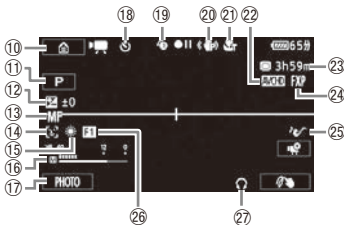
■ 撮影のときの画面

AUTO オート、 (ベビー)モードのとき

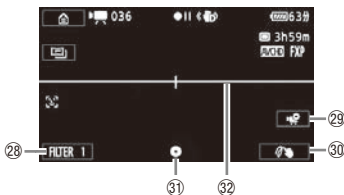


- ① PHOTOボタン **55**
- ② 撮影モード **45**
- ③ ズームボタン **55**
- ④ 撮影シーン数/
撮影時間 (時:分:秒)
- ⑤ 撮影状況 **285**
- ⑥ バッテリー残量の目
安 **285**
- ⑦ START/STOPボタン **45**
- ⑧ 顔検出枠 **100**
- ⑨ タッチ追尾枠 **101**

SCN(シーン)、P(プログラムAE)モードのとき



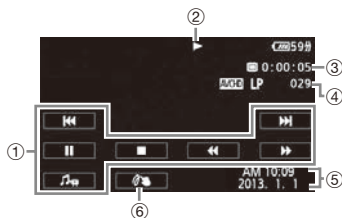
シネマのとき



- ⑩ ホーム画面
- ⑪ 撮影モード **83**
- ⑫ 露出 **105**
- ⑬ フォーカス **107**
- ⑭ フェイスキャッチ&追尾 **100**
- ⑮ ホワイトバランス **112**
- ⑯ レベルメーター **121**
- ⑰ PHOTO(フォト)ボタン **52**
- ⑱ セルフタイマー **114**
- ⑲ ブレREC **110**
- ⑳ 手ブレ補正 **98**
- ㉑ テレマクロ **118**
- ㉒ 動画形式 **74**
- ㉓ 撮影可能時間 **285**
- ㉔ 録画モード
- ㉕ オーディオシーン **120**
- ㉖ フェーダー **103**
- ㉗ ヘッドホン **123**
- ㉘ シネマロック
フィルター **81**
- ㉙ 撮影設定 **266**
- ㉚ タッチデコレーション **87**
- ㉛ ピント・露出の固定
状態 **52**
- ㉜ マーカー **273**

再生のときの画面

動画のとき（操作ボタン表示時）



- ① 操作ボタン 60
- ② 再生状況 285
- ③ 再生時間（時：分：秒）
- ④ 再生シーン番号
- ⑤ 日時表示 273
- ⑥ タッチデコレーション 87
- ⑦ 操作ボタン 64
- ⑧ 表示枚数／全枚数
- ⑨ ファイル番号 280

静止画のとき（操作ボタン表示時）



⑤ 撮影状況／② 再生状況

●：撮影（録画） ●||：撮影一時停止 ▶：再生 ||：再生一時停止
▶▶：早送り ◀◀：早戻し ◀||▶：逆スロー再生／スロー再生
◀|||/||▶：コマ戻し／コマ送り

⑥ バッテリー残量の目安



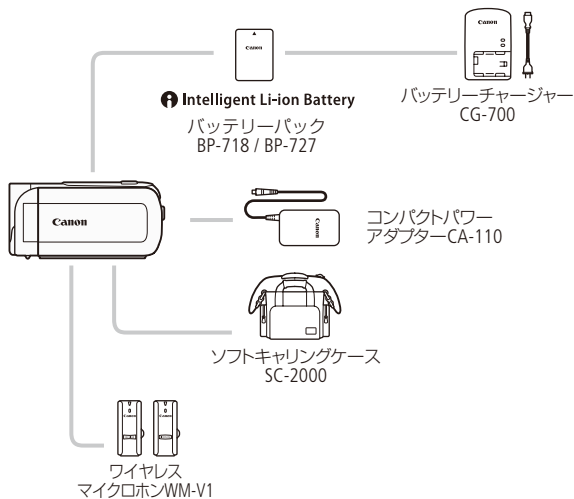
バッテリーの残量の目安をマークで表示します。☑が赤く表示されたときは、バッテリーが消耗していますので充電したバッテリーと交換してください。本機やバッテリーの状態によっては、実際のバッテリー残量と表示内容が一致しない場合があります。

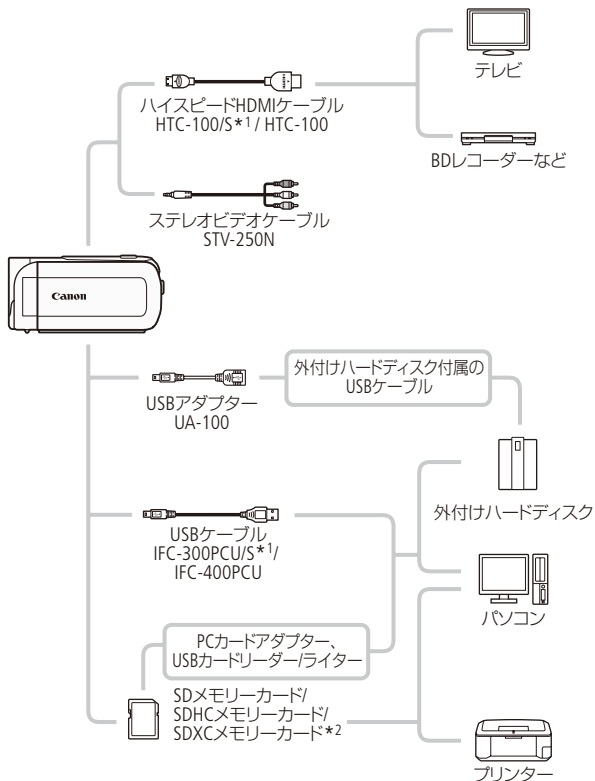
③ 撮影可能時間

メモリーに空きがなくなると、「📷END」または「📷END」が赤く点灯し、停止します。

アクセサリ紹介

本機の付属品または別売品について紹介しています。





*1 本機の付属品です。別売していません。

*2 ご使用の場合は、「SDXCメモリーカードをお使いになるときは」(P27)を
あらかじめご確認ください。



ご注意

- **アクセサリはキヤノン純正品のご使用をおすすめします。**
本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリと組み合わせて使用した場合に最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリのご使用をおすすめいたします。なお、純正品以外のアクセサリの不具合（例えばバッテリーの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。



MEMO

Intelligent Li-ion Battery

インテリジェントリチウムイオンバッテリーについて

バッテリーパックBP-718 / BP-727(別売)は、ビデオカメラと通信することにより、バッテリー残量を分単位で確認できるインテリジェントリチウムイオンバッテリーです。インテリジェントシステムに対応したビデオカメラかバッテリーチャージャー CG-700(別売)でのみ使用/充電できます。



このマークは、キヤノンのビデオ関連商品の純正マークです。キヤノンのビデオ機器をお求めの際は、同じマークもしくはキヤノンビデオ関連商品をおすすめします。

主な仕様

iVHS HF R42システム

内蔵メモリー/ カード記録	動画：	① AVCHD規格 Ver.2.0準拠 映像：MPEG-4 AVC/H.264 音声：Dolby Digital 2ch
		② MP4準拠 映像：MPEG4-AVC/H.264 音声：MPEG-2 AAC-LC (2ch)

静止画：DCF準拠、Exif Ver.2.3準拠
画像タイプ：JPEG

信号方式	AVCHD、MP4
記録メモリー	内蔵メモリー（容量：32 GB）、 SD/SDHC/SDXCメモリーカード
録画/ 再生時間の 目安	32GB内蔵メモリー/カード AVCHD (60P、MXP、FXP、LP)： 2時間30分、2時間55分、4時間10分、12時間15分 MP4 (35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbps)： 2時間、2時間55分、4時間10分、17時間20分 16 GBメモリーカード AVCHD (60P、MXP、FXP、LP)： 1時間15分、1時間25分、2時間5分、6時間5分 MP4 (35Mbps、24Mbps、17Mbps、4Mbps)： 1時間、1時間25分、2時間5分、8時間40分
撮像素子	1/4.85型CMOS、総画素数 約328万画素 有効画素 動画/静止画： 約207万画素 (1920×1080) アドバンスズーム選択時：ワイド側 1920×1080 テレ端 1360×765
液晶画面	3型TFTワイドカラー液晶 (約23万ドット)、タッチパネル
マイク	ステレオエレクトレットコンデンサーマイク
レンズ	f=2.8-89.6mm F=1.8-4.5 光学32倍ズーム/アドバンス0.5 倍ズーム 35 mmフィルム換算時の焦点距離 動画/静止画：約38.5-1232 mm アドバンスズーム選択時：約32.5-1723 mm

レンズ構成	7群10枚、非球面レンズ1枚使用	
焦点調整	TTL自動焦点 (TTL方式)、マニュアル調整可	
最短撮影距離	ワイド端1 cm、ズーム全域1 m テレマクロ設定のとき：テレ端 約50 cm	
ホワイトバランス	オート (AWB)、プリセット (太陽光、電球)、セット (白取り込み)	
最低被写体照度	0.4ルクス (ローライト (シーンモード)、シャッタースピード1/2秒時) 5ルクス (P (プログラムAE) モード (オートスローシャッターオン)、シャッタースピード1/30秒時)	
推奨被写体照度	100ルクス以上	
手ブレ補正機能	光学式	
動画サイズ	AVCHD 60P/MXP/FXP :	1920×1080
	AVCHD LP :	1440×1080
	MP4 35Mbps/24Mbps/17Mbps :	1920×1080
	MP4 4Mbps :	1280×720
静止画サイズ	1920×1080	
	MP4(4Mbps) : 記録時 1280x720、あとからフォト 1920x1080	

入・出力端子

映像／音声出力端子 (AV OUT端子)	Φ3.5 mmステレオミニジャック、1 Vp-p / 75 Ω -10 dBV (47 kΩ負荷時) / 3 kΩ以下
USB端子	miniAB、Hi-Speed USB対応
HDMI OUT端子	HDMIミニコネクタ、出力のみ
ヘッドホン端子	Φ3.5 mmステレオミニジャック (AV OUT端子兼用)
外部マイク入力端子	Φ3.5 mmステレオミニジャック、-64 dBV (600 Ωマイク使用時) / 5 kΩ以上

Wi-Fi仕様

規格	IEEE802.11b/g/n準拠 Wi-Fi Protected Setup (プッシュボタン方式、PINコード方式)
周波数	2.4 GHz帯
チャンネル	1 ~ 13 Ch
暗号化方式	WEP-64/WEP-128、TKIP/AES

電源その他

電源電圧	DC3.6 V(バッテリーパック)、DC5.3 V(DC IN)
消費電力 (内蔵メモリー、 FXPモード、AF合焦時)	約3.1 W(明るさ標準)
動作温度	約0℃~+40℃
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約53×57×116 mm(グリップベルトを含まず)
撮影時総質量	約285 g(バッテリーパックBP-718、SDメモリーカード、グリップベルト含む)
本体質量	約235 g(グリップベルトを含まず)

コンパクトパワーアダプター CA-110

電源	AC 100 V-240 V、50 / 60 電圧
出力/消費電力	公称DC5.3 V、1.5 A/17 VA(100 V)~23 VA(240 V)
使用温度	約0℃~+40℃
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約49×27×79 mm
本体質量	約110 g



バッテリーパック BP-718

使用電池	リチウムイオン (インテリジェントリチウムイオンバッテリー)
使用温度	約0℃～+40℃
公称電圧	DC3.6V
公称容量	1840mAh
定格 (最小) 容量	6.5Wh / 1790mAh
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約30.3×24.9×40.1mm
質量	約42g

バッテリーの使用時間の目安

付属のバッテリーパックBP-718と別売のBP-727をフル充電したときの使用時間の目安は、次のとおりです。

内蔵メモリー記録時 (AVCHD形式)

録画モード	使用時間	BP-718	BP-727
60P	連続撮影時間	1時間30分	2時間15分
	実撮影時間	50分	1時間20分
	再生時間	2時間25分	3時間40分
MXP	連続撮影時間	1時間35分	2時間30分
	実撮影時間	55分	1時間25分
	再生時間	2時間30分	3時間55分
FXP	連続撮影時間	1時間40分	2時間30分
	実撮影時間	1時間	1時間25分
	再生時間	2時間35分	3時間55分
LP	連続撮影時間	1時間40分	2時間35分
	実撮影時間	1時間	1時間25分
	再生時間	2時間40分	4時間5分

メモリーカード記録時 (AVCHD形式)

録画モード	使用時間	BP-718	BP-727
60P	連続撮影時間	1時間30分	2時間15分
	実撮影時間	50分	1時間20分
	再生時間	2時間20分	3時間35分
MXP	連続撮影時間	1時間35分	2時間25分
	実撮影時間	55分	1時間25分
	再生時間	2時間30分	3時間50分
FXP	連続撮影時間	1時間35分	2時間25分
	実撮影時間	55分	1時間25分
	再生時間	2時間35分	3時間55分
LP	連続撮影時間	1時間40分	2時間30分
	実撮影時間	1時間	1時間25分
	再生時間	2時間40分	4時間

内蔵メモリー記録時 (MP4形式)

録画モード	使用時間	BP-718	BP-727
35Mbps	連続撮影時間	1時間30分	2時間15分
	実撮影時間	50分	1時間20分
	再生時間	2時間25分	3時間40分
24Mbps	連続撮影時間	1時間50分	2時間45分
	実撮影時間	1時間	1時間35分
	再生時間	2時間40分	4時間
17Mbps	連続撮影時間	1時間50分	2時間45分
	実撮影時間	1時間	1時間35分
	再生時間	2時間40分	4時間

録画モード	使用時間	BP-718	BP-727
4Mbps	連続撮影時間	1時間55分	2時間55分
	実撮影時間	1時間5分	1時間40分
	再生時間	2時間45分	4時間15分

メモリーカード記録時 (MP4形式)

録画モード	使用時間	BP-718	BP-727
35Mbps	連続撮影時間	1時間25分	2時間15分
	実撮影時間	50分	1時間20分
	再生時間	2時間20分	3時間40分
24Mbps	連続撮影時間	1時間45分	2時間40分
	実撮影時間	1時間	1時間30分
	再生時間	2時間40分	4時間
17Mbps	連続撮影時間	1時間50分	2時間45分
	実撮影時間	1時間	1時間35分
	再生時間	2時間40分	4時間
4Mbps	連続撮影時間	1時間50分	2時間50分
	実撮影時間	1時間5分	1時間40分
	再生時間	2時間45分	4時間15分

- * 実撮影時間とは撮影、撮影一時停止、電源の入/切、ズームなどの操作を繰り返したときの撮影時間です。
- * 液晶画面を明るくしていると、バッテリー使用時間が少し短くなることがあります。
- * 低温下で使用すると、使用時間が短くなります。

バッテリーは予定撮影時間の2~3倍分をご用意ください
ビデオカメラの消費電力はズームなどの操作によって変化します。そのため、上記の使用時間より短くなることがあります。

音楽ファイルについて

本機でビデオスナップなどに使う音楽は以下の形式です。

サンプリング周波数：48kHz

音声形式：リニアPCM

量子化ビット数：16bit

チャンネル数：2

再生時間：1秒以上

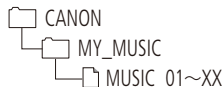
データ形式：WAV

iVISディスク



音楽ファイルはパソコンで見ると、以下のように保存されます。

内蔵メモリーのとき



カードのとき



画像ミックスに使う画像ファイルについて

デコレーションの画像ミックスに使う画像は以下の形式です。

サイズ：1920×1080

データ形式：ベースラインJPEG

サンプリング比：4:2:2または4:2:0

画像ファイルは、パソコンから以下の場所に保存します。

内蔵メモリーのと看



カードのと看



Full HD 1080について

Full HD 1080とは垂直画素（走査線）数1080画素（本）のHD（High Definition）映像に対応しているキヤノン製ビデオカメラを示しています。



iVIS HF R42は、DCFに準拠しています。DCFは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）で主として、デジタルカメラ等の画像ファイル等を、関連機器間で簡便に利用しあえる環境を整えることを目的に標準化された規格「Design rule for Camera File system」の略称です。

iVIS HF R42は、Exif 2.3（愛称「Exif Print」）に対応しています。ExifPrintは、ビデオカメラとプリンターの連携を強化した規格です。ExifPrint対応のプリンターで印刷することで、撮影時のカメラ情報を生かし、それを最適化して、よりきれいな印刷出力が得られます。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

さくいん

ア行

アクセスポイント	180、207
アップロード	178、190、193
あとからフォト	130
アドバンスズーム	54
アフターサービス	303
安全上のご注意	248
インデックス画面	58
打上げ花火（シーンモード）	84
エリア	265
オーディオシーン	120
オートスローシャッター	271
おしらせ音（操作音）	40、278
お手入れ	263
音楽ファイル	296
音量：再生時	61
撮影時	121

カ行

カードを入れる	26
海外で使う	264
外部マイク	125
画質	75
画像ファイル	297
画像ミックス	93
画面の見かた	282
キャノンイメージゲートウェイ	193
グリッパベルト	24
結露	261
故障かな？	222

コピー：静止画	153
動画	151
コンパクトパワーアダプター	8、10、20

サ行

サイズ（静止画）	53
再生する：静止画	63
動画	58
撮影時間	45
撮影する：静止画	51
動画	44
撮影設定メニュー	266
撮影モード	45、83
サマータイム	265
三脚	255
シーン	46
シーンを消去する	66
シーンを分割する	138
自動逆光補正	106
シネマ	81
シネマルックフィルター	81
充電	20
消去する：静止画	69
：動画	66
初期化する	33
シリアル番号（機番）	18
ズーム	54
ズームスピード	57
スノー（シーンモード）	84
スポーツ（シーンモード）	84
スポットライト（シーンモード）	84

スライドショー.....	142	フェーダー.....	103
セットアップメニュー.....	40、270	フォーカスアシスト.....	271
セルフタイマー.....	114	フォーカス（ピント合わせ）.....	107
外付けハードディスク：再生.....	171	フリッカー低減.....	272
初期化.....	173	プレREC.....	110
保存.....	167	フレームレート.....	116

タ行

タイムライン.....	136
タッチ（操作）.....	36
タッチパネル.....	36
デコレーション.....	87
手ブレ補正.....	98
テレビタイプ.....	275
テレビで見る.....	146
同時記録.....	79
ドラッグ（操作）.....	36
取り扱い上のご注意.....	254
トリミング.....	140

ハ行

パソコンに保存.....	159
バックアップ.....	159
バッテリーの残量表示.....	279
バッテリーの使用時間（目安）.....	293
ビーチ（シーンモード）.....	84
日付/時刻.....	30
ビデオスナップ.....	97
ファイル番号.....	280
フェイスキャッチ&追尾.....	100

ヘッドホン.....	123
ベビーアルバム.....	131
ベビーモード.....	80
ポートレート（シーンモード）.....	84
ホーム画面.....	37
ホワイトバランス.....	112

マ行

マーカー.....	273
マイク.....	125
マイクレベル.....	121
マルチシーンIS.....	49
無線LAN.....	207
無線親機.....	181、207
メッセージ.....	233

ヤ行

夜景（シーンモード）.....	84
夕焼け（シーンモード）.....	84

ラ行

ライブストーリーミングリモコン.....	184
リモートブラウザ.....	187
リレー記録.....	79

レベルメーター.....	121	Ω (ヘッドホン) 端子.....	123
レンズカバー	10		
ローライト (シーンモード)	84		
録画モード.....	75		
露出.....	105		

ワ行

ワイヤレスアンテナ	183
ワイヤレスマイクロホン	125

そのほか

60i.....	116
60P.....	75
BGM.....	133
BGMバランス	61、134
CameraAccess.....	184
CANON iMAGE GATEWAY ...	178、193
Facebook	178
HDMI OUT端子.....	147
ID-1方式.....	149
MIC (マイク) 端子	125
Movie Uploader	190
PF30.....	116
P (プログラムAE)	86
SD/SDHC/SDXCメモリーカード ...	26
USB端子.....	160
Webサービス.....	193
Wi-Fi.....	180、182
Wi-Fiの用語.....	218
WPS.....	207
YouTube.....	178

商標について

- SD, SDHC, SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- Microsoft, Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh, Mac OS, App Store, iTunes, iPhone, iPad, iPod touchは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- HDMI, HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- “AVCHD”、“AVCHD Progressive”、および“AVCHD Progressive”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- DCFロゴマークは、(社)電子情報技術産業協会 (JEITA)の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Google, Android, Google Play, YouTube は、Google Inc. の商標です。
- FacebookおよびFロゴはFacebook Inc.の商標です。
- iOSは、米国およびその他の国における Cisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Twitter, Twitterマークは、Twitter, Inc. の商標です。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED, WPA, WPA2とWi-Fi CERTIFIEDロゴは、Wi-Fi Allianceの商標です。
- ビデオカメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、キヤノンはこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。



本機器は、MicrosoftからライセンスされたexFAT技術を搭載しています。

MPEG-4使用許諾について

This product is licensed under AT&T patents for the MPEG-4 standard and may be used for encoding MPEG-4 compliant video and/or decoding MPEG-4 compliant video that was encoded only (1) for a personal and non-commercial purpose or (2) by a video provider licensed under the AT&T patents to provide MPEG-4 compliant video. No license is granted or implied for any other use for MPEG-4 standard.

保証書とアフターサービス

本機の保証は日本国内を対象としています。万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスはご容赦ください。

保証書

本体には保証書が添付されています。必要事項が記入されていることをお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

製品の保証について

- 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ当該保証期間内に弊社修理受付窓口、またはお買い上げ店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となります。また、お買い上げ店と弊社間の運賃諸掛かりにつきましても、一部ご負担いただく場合があります。
- 保証期間内でも保証の対象にならない場合もあります。詳しくは保証書に記載されている保証内容をご覧ください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間経過後の修理は有料となります。
- 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害および付随的損害（録画再生に要した諸費用および録画再生による得べかりし利益の喪失、記録されたデータが正常に保存・読み出しができないことによって発生した損害等）については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承願います。

修理を依頼されるときは

- 故障内容を明確にご指示ください。また、修理品を送付される場合は、十分な梱包でお送りください。

アフターサービス期間について

- ビデオカメラのアフターサービス期間は、製造打ち切り後8年です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。その場合、旧製品でご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことや、対応OSが変更になることがあります。

修理料金について

- 故障した製品を正常に修復するための技術料と修理に使用する部品代との合計金額からなります。
- 窓口で現品を拝見させていただいてから概算をお知らせいたします。なお、お電話での修理見積依頼につきましては、おおよその仮見積になりますので、その旨をご承知おきください。

修理について

■ 修理に出すまえに

- 修理によっては、内蔵メモリーの初期化・交換をすることがあり、その場合、記録データはすべて消去されます。修理の前に必ずデータをバックアップしてください。なお、修理によってデータが消去された場合の補償についてはご容赦ください。
- 修理の際、不具合症状の再現・確認のために、必要最小限の範囲でメモリー内のデータを確認させていただくことがあります。ただし、データを弊社が複製・保存することはありません。



■ 修理のお問い合わせは

カメラ修理受付センター

050-555-99077(全国共通)

平日・土曜日 9:00～18:00

日曜日、祝日、年末年始、弊社休業日はお休みさせていただきます。

電話番号はよくご確認の上、おかけ間違いのないようにお願いいたします。

上記電話番号をご利用になれない場合は、**043-211-9316**をご利用ください。

- 購入年月日、型名「iVIS HF R42」、故障内容を明確にお伝えください。不具合内容を確認の上、修理方法をご案内いたします。
- 修理を承る窓口（サービスセンター、修理センター）をご案内いたします。
- 修理品の引き渡し方法（宅配便発送／弊社によるお引き取り）やお届けについてご案内いたします。

サービスセンター

札幌	〒060-0003	北海道札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル 高層棟1F
仙台	〒980-0811	宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー 15F
千葉幕張	〒261-0023	千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-2 キヤノンMJ幕張事業所1F
銀座	〒104-0061	東京都中央区銀座3-9-7 トレランス銀座ビルディング2F
新宿	〒163-0401	東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F
横浜	〒221-0056	神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6 横浜プラザビル9F
名古屋	〒460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 2F
大阪中之島	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンビジネスサポート中之島ビル2F
梅田	〒530-0001	大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビルB1F
広島	〒730-0051	広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビルディング1F
福岡	〒812-0024	福岡市博多区綱場町4-1 福岡RDビル1F

営業時間：銀座 10:30～18:30 / 新宿、名古屋、梅田 10:00～18:00 / その他 9:00～17:30
休業日：土・日曜日、祝日、年末年始、弊社休業日

※ 銀座、新宿、名古屋、梅田は土曜日にも営業しています。

※ 所在地は変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

ビデオカメラの使いかた ImageBrowser EXの使いかた

キヤノン お客様相談センター

050-555-90003(全国共通)


平日 9:00~20:00 / 土日祝日* 10:00~17:00


*1月1日~1月3日を除く

※上記番号をご利用になれない場合は、
043-211-9394をご利用ください。

PIXELA社製ソフトウェアの使いかた

株式会社ピクセラ ユーザーサポートセンター

 **0120-727-231**(固定電話用、無料)

 **0570-064-246**(携帯電話用)

10:00~18:00(年末年始、祝日を除く)

※インストールに必要な認証コードの
自動発行サービスは、24時間受け付けております。

※上記番号をご利用になれない場合は、
FAX: 06-6633-2992をご利用ください。

デジタルビデオカメラホームページ

最新の情報については、こちらをご覧ください。

■ デジタルビデオカメラ製品情報

<http://canon.jp/ivis>

■ キヤノン サポートページ

<http://canon.jp/support>

■ CANON iMAGE GATEWAY

<http://www.imagegateway.net/>

Canon

キヤノン株式会社 / キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

PUB. DIJ-0403-000B ©CANON INC. 2013

本書の内容は2013年3月現在です。製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。



Li-ion

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください。